

PRO-2000
オンラインマニュアル - 取扱説明書 -

印刷の流れ
さまざまな印刷方法
Windows ソフトウェア
Mac OS ソフトウェア
印刷ジョブの管理

目次

印刷の流れ.	6
印刷の手順.	7
ロール紙印刷とカット紙印刷でできること.	8
電源をオン／オフにする.	10
ロール紙をセットして印刷する.	13
カット紙をセットして印刷する.	16
Windows から印刷する.	18
Mac OS から印刷する.	19
印刷の中止.	21
操作パネルから印刷を中止する.	22
Windows から印刷を中止する.	23
Mac OS から印刷を中止する.	25
印刷の一時停止.	26
印刷を一時停止状態にする.	27
さまざまな印刷方法.	28
パソコンから印刷する（Windows）.	32
かんたんな設定で印刷を行う.	33
部数と印刷順序を設定する.	38
ロールユニットを使って 2 段ロールを活用する.	39
2 段ロール切り替えとは.	40
用途に応じてプリンターにロール紙をセットする.	41
上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する.	43
ロール紙の切り替え方.	49
ロールユニットの設定をプリンタードライバーに反映する.	53
写真やビジネス文書を印刷する.	54
印刷目的を設定して印刷する.	55
PosterArtist で編集して印刷する.	58
印刷品質の変更や画像データの補正.	60
カラーバランスを調整する.	61
印刷品質を設定する（ユーザー設定）.	63
カラーの原稿をモノクロで印刷する.	65
モノクロの色調を調整する.	67
色補正の方法を指定する.	70
画像データに適した写真印刷を行うには.	73

プリンタードライバーで色の補正を行う.	74
ICC プロファイルを使用して印刷する.	76
ICC プロファイルの見かた.	81
明るさを調整する.	82
コントラストを調整する.	84
詳細設定モードを使用して印刷する.	86
拡大／縮小印刷を行う.	89
オーバーサイズの用紙サイズに印刷する.	91
用紙の縦横サイズを設定する（ユーザー定義用紙）.	94
場面に合わせてフチなしで印刷する.	98
用紙のサイズに合わせてフチなしで印刷する.	99
ロール紙の幅に合わせてフチなしで印刷する.	102
原寸大のフチなしで印刷する.	105
クリアコートの設定を変更する.	108
垂れ幕や横断幕を印刷する（長尺印刷）.	110
分割して印刷する/まとめて印刷する.	112
複数の原稿を並べて印刷する.	113
複数ページをつなげて印刷する.	114
複数のページを 1 ページにまとめて印刷する.	116
ポスターを分割して印刷する.	118
原稿を用紙の中央に印刷する.	121
ロール紙を節約して印刷する.	124
原稿を 90 度回転してロール紙を節約する.	125
原稿の上下の余白分のロール紙を節約する.	128
目的に合わせて給紙方法を切り替える.	131
印刷前に印刷結果を表示する.	133
その他の便利な設定.	134
スタンプ付き印刷を行う.	135
スタンプを登録する.	136
用紙サイズと印刷の向きを設定する.	139
よく使う印刷設定を登録する.	140
印刷後にロール紙をカットする.	142
パソコンから印刷する（Mac OS）.	144
本体から印刷する.	146
USB フラッシュメモリーから印刷する.	147
USB フラッシュメモリーのデータを印刷する.	148
本製品の操作パネルを使って写真印刷するときの設定項目.	151

スマートフォン／タブレットから印刷する.....	152
プリンターとスマートフォン／タブレットを無線で直接接続する（ダイレクト接続）.....	153
Windows ソフトウェア.....	157
プリンタードライバ.....	158
プリンタードライバの概要.....	159
Canon IJ プリンタードライバ.....	160
処理オプションの設定を変更する.....	161
Canon imagePROGRAF Preview.....	163
プリンタードライバの設定画面の開きかた.....	164
プリンタードライバの用紙情報を更新する.....	165
アカウントを設定する.....	167
不要になった印刷ジョブを削除する.....	169
Canon IJ ステータスマニタ.....	170
パソコンでインクの状態を確認する.....	171
使用上の注意（プリンタードライバ）.....	172
プリンタードライバの画面説明.....	175
[基本設定] シートの画面説明.....	176
[ページ設定] シートの画面説明.....	185
[レイアウト] シートの画面説明.....	190
[お気に入り] シートの画面説明.....	196
[ユーティリティ] シートの画面説明.....	198
[デバイス設定] シートの画面説明.....	200
Canon IJ ステータスマニタの画面説明.....	202
プリンタードライバの更新.....	205
最新のプリンタードライバを入手する.....	206
不要になったプリンタードライバを削除する.....	207
プリンタードライバをインストールする前に.....	208
プリンタードライバをインストールする.....	209
Mac OS ソフトウェア.....	210
印刷ジョブの管理.....	211
印刷ジョブの情報を確認する.....	212
印刷ジョブの基本操作.....	213
ハードディスクの使い方.....	214
印刷ジョブをハードディスクに保存する.....	216
ジョブキューを操作する（削除、優先印刷）.....	219
保留ジョブを操作する（印刷、削除）.....	221

保存したジョブを印刷する.	223
保存したジョブを削除する.	226
保存したジョブを移動する.	229
印刷ジョブのさまざまな操作.	232
プリンタードライバー以外から送信された印刷ジョブを保存する.	233
印刷ジョブを共通ボックスに保存しない.	235
個人ボックスに暗証番号を設定する.	236
個人ボックスに名前を付ける.	238
保存したジョブの一覧を表示する.	240
保存したジョブの一覧を印刷する.	242
保存したジョブの詳細を表示する.	243
保存したジョブの名前を変更する.	246
プリンターのハードディスク関連の機能一覧.	248
ハードディスクの空き容量を確認する.	249

印刷の流れ

- ➡ [印刷の手順](#)
- ➡ [印刷の中止](#)
- ➡ [印刷の一時停止](#)

印刷の手順

- ➡ [ロール紙印刷とカット紙印刷でできること](#)
- ➡ [電源をオン／オフにする](#)
- ➡ [ロール紙をセットして印刷する](#)
- ➡ [カット紙をセットして印刷する](#)
- ➡ [Windows から印刷する](#)
- ➡ [Mac OS から印刷する](#)

ロール紙印刷とカット紙印刷でできること

このプリンターでは、ロール紙とカット紙に印刷できます。

ここでは、ロール紙印刷、カット紙印刷の特徴と設定できる主な印刷方法を紹介します。目的に応じて用紙を選択してください。

参考

- プリンターに対応する用紙の種類については、「[用紙の種類](#)」を参照してください。
- ここで紹介している印刷方法以外にも、さまざまな印刷方法があります。詳しくは、「[さまざまな印刷方法](#)」を参照してください。

ロール紙印刷

ロール紙とは、ロール状に巻かれている用紙のことです。ロールホルダーにセットし、プリンターに取り付けます。

大判サイズの写真や、通常のカット紙では印刷できないポスターや横断幕などを印刷することができます。

- 長尺印刷

Microsoft Office などのアプリケーションソフトから、垂れ幕や横断幕を簡単に印刷できます。

(「[垂れ幕や横断幕を印刷する \(長尺印刷\)](#)」(Windows) 参照)

(「[垂れ幕や横断幕を印刷する \(長尺印刷\)](#)」(Mac OS) 参照)

- フチなし印刷

ポスターや写真などの周囲に余白 (フチ) を入れずに印刷できます。

(「[場面に合わせてフチなしで印刷する](#)」(Windows) 参照)

(「[場面に合わせてフチなしで印刷する](#)」(Mac OS) 参照)

- バナー印刷

複数ページのデータを、ページ間の余白を無くして一枚のつながった用紙として印刷できます。

(「[複数ページをつなげて印刷する](#)」(Windows) 参照)

(「[複数ページをつなげて印刷する](#)」(Mac OS) 参照)

- 90 度回転印刷

縦長の原稿を印刷するとき、原稿を 90 度回転し、余白を減らして印刷できます。

(「[原稿を 90 度回転してロール紙を節約する](#)」(Windows) 参照)

(「[原稿を 90 度回転してロール紙を節約する](#)」(Mac OS) 参照)

- 拡大/縮小印刷

原稿を大きく引き伸ばしたり、縮小したり、サイズを自由に調整して印刷できます。

(「[拡大/縮小印刷を行う](#)」(Windows) 参照)

(「[拡大/縮小印刷を行う](#)」(Mac OS) 参照)

- フリーレイアウト (Windows) / imagePROGRAF Free Layout (Mac OS)

ワープロソフトや表計算ソフトなど、複数のアプリケーションソフトの原稿を、並べて印刷できます。

(「[複数の原稿を並べて印刷する](#)」(Windows) 参照)

（「複数の原稿を並べて印刷する」（Mac OS）参照）

▶▶▶参考

- オプションのロールユニットを給紙モードに設定してロール紙 1（上段）とロール紙 2（下段）の 2 段にロール紙をセットすると、以下のような効果があります。

- 用紙を取り替える手間が省けます

上下段に異なる用紙種類または用紙サイズのロール紙をセットしておけば、印刷の際にプリンタードライバーの「給紙方法」でロール紙を選択できるため、ロール紙を交換する手間が省けます。

（「[「ページ設定」シートの画面説明](#)」（Windows）参照）

（「品位と用紙の種類」（Mac OS）参照）

- 印刷ジョブに適した用紙を自動で選択して印刷できます

プリンタードライバーの「給紙方法」で「ロール紙(自動)」を選択すると、セットしてあるロール紙から印刷ジョブに適したロール紙を自動で選択し、印刷します。

（「[上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する](#)」（Windows）参照）

（「上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する」（Mac OS）参照）

カット紙印刷

カット紙とは、一枚ずつ裁断されている用紙です。単票紙ともいいます。

カット紙はプラテンと用紙押さえの間にセットします。

- 拡大/縮小印刷

原稿を大きく引き伸ばしたり、縮小したり、サイズを自由に調整して印刷できます。

（「[拡大／縮小印刷を行う](#)」（Windows）参照）

（「拡大／縮小印刷を行う」（Mac OS）参照）

- フリーレイアウト（Windows） / imagePROGRAF Free Layout（Mac OS）

ワープロソフトや表計算ソフトなど、複数のアプリケーションソフトの原稿を、並べて印刷できます。

（「[複数の原稿を並べて印刷する](#)」（Windows）参照）

（「複数の原稿を並べて印刷する」（Mac OS）参照）

電源をオン／オフにする

電源をオンにする

1. 電源ボタンを押して、プリンターの電源をオンにします。

プリンターが起動します。

タッチスクリーンにキヤノンのロゴが表示され、続いて「システムを起動しています しばらくお待ちください」と表示されます。



2. 起動が完了すると、電源ボタンが点灯し、スタンバイ状態になります。



以下の場合、スタンバイ状態になりません。必要な処置を行ってください。

- **トップカバーが開いている場合**
トップカバーを閉じてください。
- **インクタンクカバーが開いている場合**
インクタンクカバーを閉じてください。
- **プリントヘッドがセットされていない場合**
➡ プリントヘッドを交換する
- **インクタンクがセットされていない場合**
➡ インクタンクを交換する
- **タッチスクリーンに「エラー」が表示された場合**
タッチスクリーンのメッセージを確認して必要な処置を行ってください。
- **電源ボタンやステータスランプが一度も点灯しなかったり、タッチスクリーンに何も表示されない場合**
電源コードやコンセントの接続を確認してください。
- **用紙がセットされていない場合**
用紙をセットしてください。（「[ロール紙をセットして印刷する](#)」参照）（「[カット紙をセットして印刷する](#)」参照）

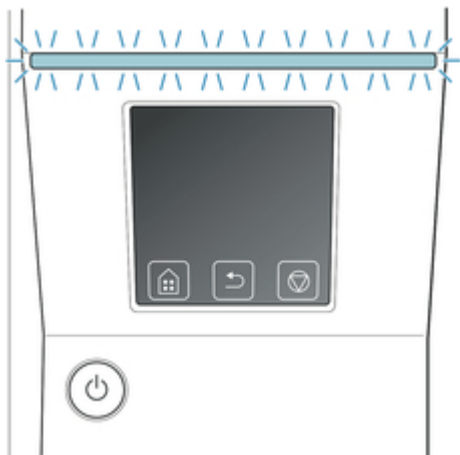
電源をオフにする

重要

- プリンターの動作中は、絶対に電源を切ったり、電源コードを抜かないでください。プリンターの故障や破損の原因になります。

1. プリンターが動作中でないことを確認します。

ステータスランプの点滅中はプリンター動作中です。ランプの色に応じて次の状況を意味します。



ステータスランプがオレンジ色に点滅している場合は、タッチスクリーンのメッセージを確認して必要な処置を行ってください。

ステータスランプが白色に点滅している場合は、印刷ジョブを受信中です。印刷が終了してから電源をオフにしてください。

2. 電源ボタンを 1 秒以上押し続けます。



タッチスクリーンに「終了しています しばらくお待ちください」と表示され、電源がオフになります。

ロール紙をセットして印刷する

ここでは、ロール紙をセットしてから印刷するまでの基本的な操作を説明します。

ロール紙をセットして印刷する場合は以下の手順を行ってください。

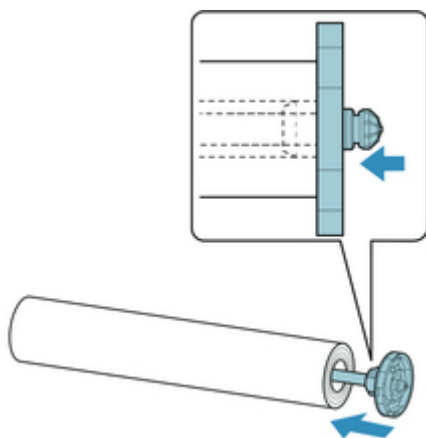
▶▶▶ 参考

- 使用できるロール紙のサイズと種類については、「用紙のサイズ」、または「用紙情報一覧」を参照してください。
- 印刷後にインクの乾燥を待ってロール紙をカットしたい場合は、プリンタードライバーでインク乾燥時間を設定してください。（「ロール紙のインク乾燥時間を設定する」参照）
- ロール紙を 1 本使い切った場合は、プラテンを清掃してください。トップカバー内部のプラテンが汚れていると、用紙の裏面が汚れる場合があります。（「トップカバー内部を清掃する」参照）

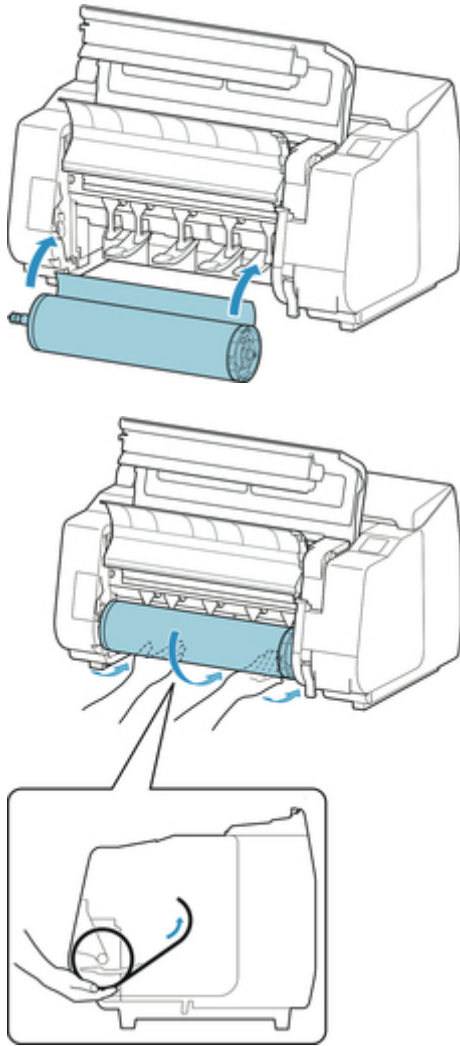
1. プリンターの電源をオンにします。（[電源をオン／オフにする](#) 参照）



2. ロール紙をロールホルダーにセットします。（「ロール紙をロールホルダーにセットする」参照）



3. ロール紙をプリンターまたはロールユニットにセットします。（「ロール紙をプリンター上段にセットする」参照）（「ロール紙をプリンター下段のロールユニット（オプション）にセットする」参照）



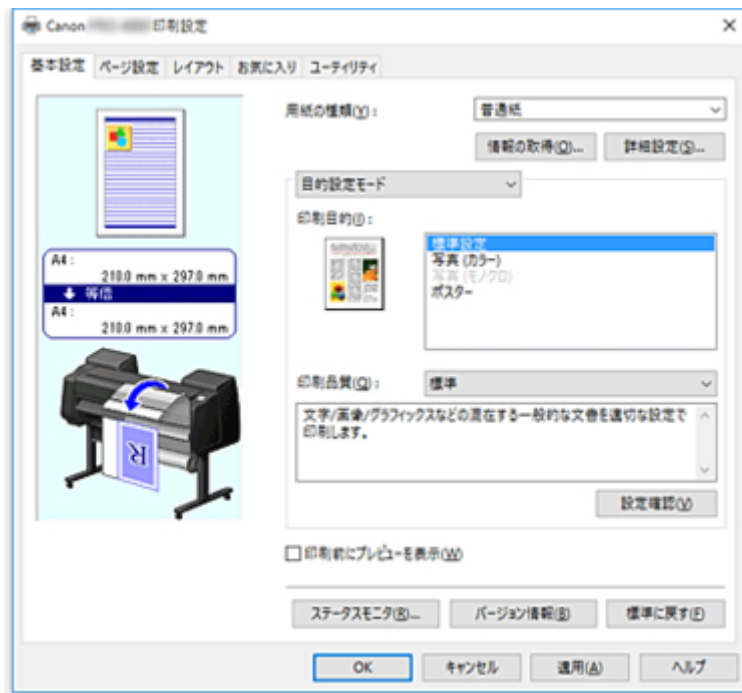
4. 用紙の種類を選択します。（「用紙の種類を変更する」参照）

▶▶▶ 参考

- ロール紙にバーコードが印刷されていないで、[ロール紙残量管理] が [有効] に設定されている場合は、用紙の種類を選択した後、続けて、用紙の長さを選択してください。（「用紙の長さを設定する」参照）

5. プリンタードライバーで用紙の種類などを選択します。

- [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)（Windows）
- [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)（Mac OS）



6. 印刷ジョブを送信します。

- [Windows から印刷する](#)
- [Mac OS から印刷する](#)

印刷が開始されます。

カット紙をセットして印刷する

ここでは、カット紙をセットしてから印刷するまでの基本的な操作を説明します。

カット紙をセットして印刷する場合は以下の手順を行ってください。

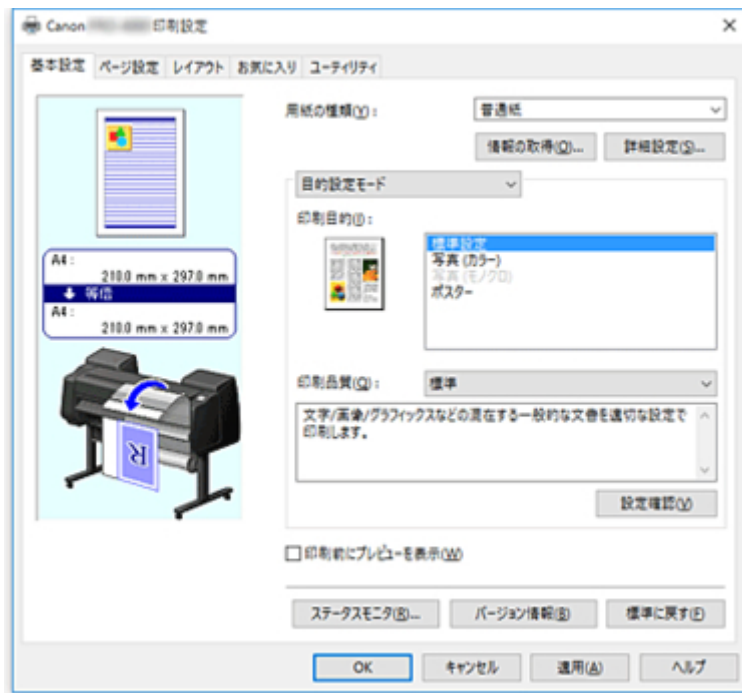
参考

- セットできる用紙のサイズと種類については、「[用紙のサイズ](#)」または「[用紙情報一覧](#)」を参照してください。
- カット紙はフチなし印刷できません。カット紙印刷の特徴と設定できる主な印刷方法は、「[ロール紙印刷とカット紙印刷でできること](#)」を参照してください。

1. プリンターの電源をオンにします。（「[電源をオン／オフにする](#)」参照）



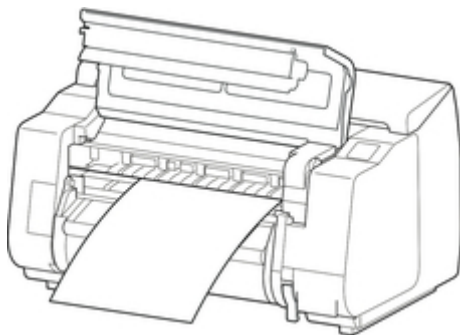
2. プリンタードライバーで用紙の種類などを選択します。
 - [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)（Windows）
 - [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)（Mac OS）



3. 印刷ジョブを送信します。

- [Windows から印刷する](#)
- [Mac OS から印刷する](#)

4. カット紙をセットします。（「カット紙をプリンターにセットする」参照）



印刷が開始されます。

Windows から印刷する

アプリケーションソフトのメニューから印刷します。

重要

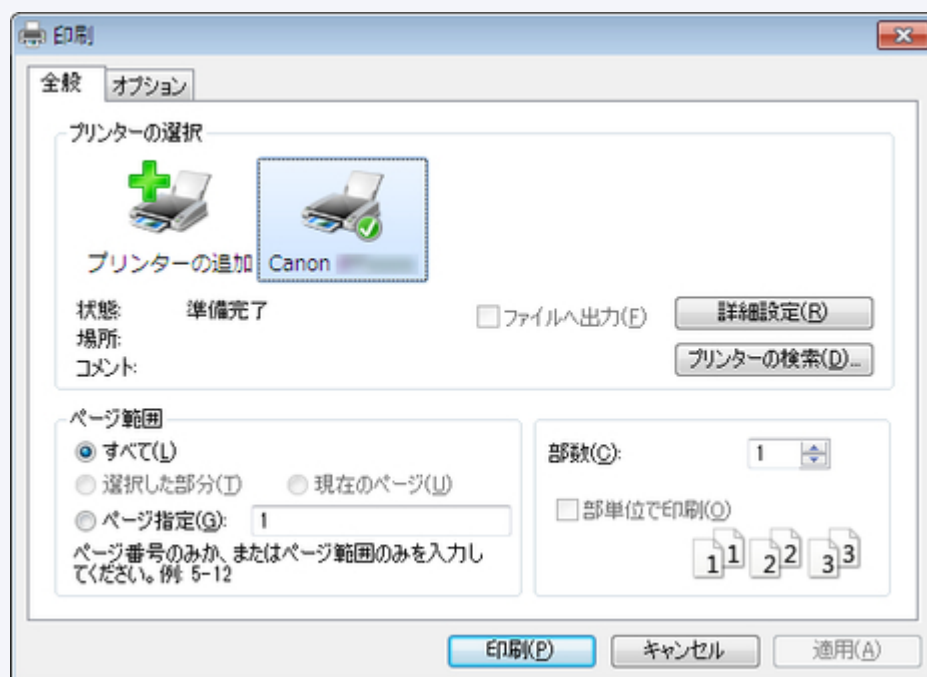
- 印刷するときは、印刷に必要なアプリケーションソフトを終了することをお勧めします。印刷するときに多くのアプリケーションソフトを起動していると、コンピューターに負荷がかかるため、プリンターへの印刷ジョブの送信が途切れて印刷品質が低下する場合があります。

1. アプリケーションソフトの「ファイル」メニューから「印刷」（プリント）を選択し、印刷条件を設定するダイアログボックスを開きます。
2. 表示されるダイアログボックスで、プリンターが選択されていることを確認し、「印刷」や「OK」をクリックして印刷を開始します。

参考

- 表示されるダイアログボックスはアプリケーションソフトによって異なります。多くのアプリケーションソフトでは、このダイアログボックスで、印刷に使用するプリンターを選択したり、印刷するページや印刷部数などの基本的な印刷条件を設定できます。

アプリケーションソフトから表示される印刷ダイアログボックスの例



- 他のプリンターが選択されている場合は、「プリンタの選択」の一覧や「プリンタ設定」をクリックして表示されるダイアログボックスで、印刷に使用するプリンターを選択します。

拡大/縮小印刷やフチなし印刷など、さまざまな印刷の設定は、プリンタードライバーのダイアログボックスで行います。プリンタードライバーのダイアログボックスを開くには、アプリケーションソフトから開く方法と、システムのメニューから開く方法があります。詳細は「[プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)」(Windows) または「[プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)」(Mac OS) を参照してください。

Mac OS から印刷する

コンピュータでプリンターを登録し、アプリケーションソフトのメニューから印刷します。

重要

- 印刷するときは、印刷に必要なアプリケーションソフトを終了することをお勧めします。印刷するときに多くのアプリケーションソフトを起動していると、コンピュータに負荷がかかるため、プリンターへの印刷ジョブの送信が途切れて印刷品質が低下する場合があります。

プリンターを登録する

印刷する前に、[システム環境設定] の [プリントとスキャン] (OS のバージョンによっては [プリンターとスキャナー] または [プリントとファクス]) にプリンターを登録しておく必要があります。

プリンターを登録する方法については、「ネットワーク環境でプリンターを共有する (Mac OS)」を参照してください。

重要

- プリンターを登録するときに、プリンターの電源がオフになっていたり、ケーブルが外れていると、プリンターの一覧にプリンターが表示されません。

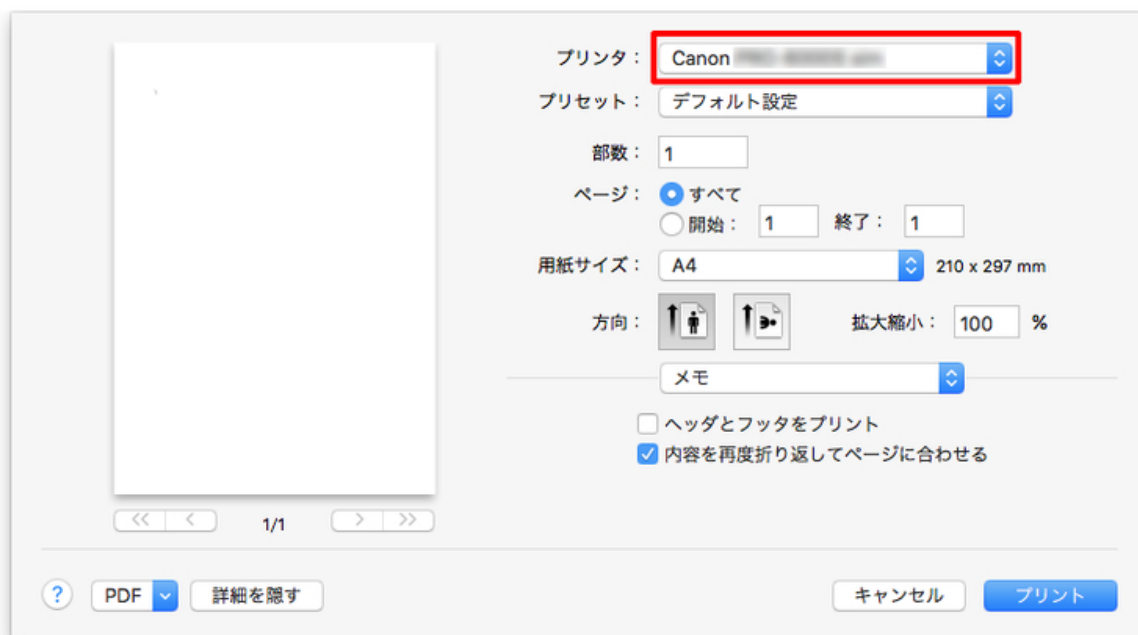
アプリケーションソフトから印刷する

1. アプリケーションソフトの [ファイル] メニューから [プリント] を選択し、印刷条件を設定するダイアログボックスを開きます。

参考

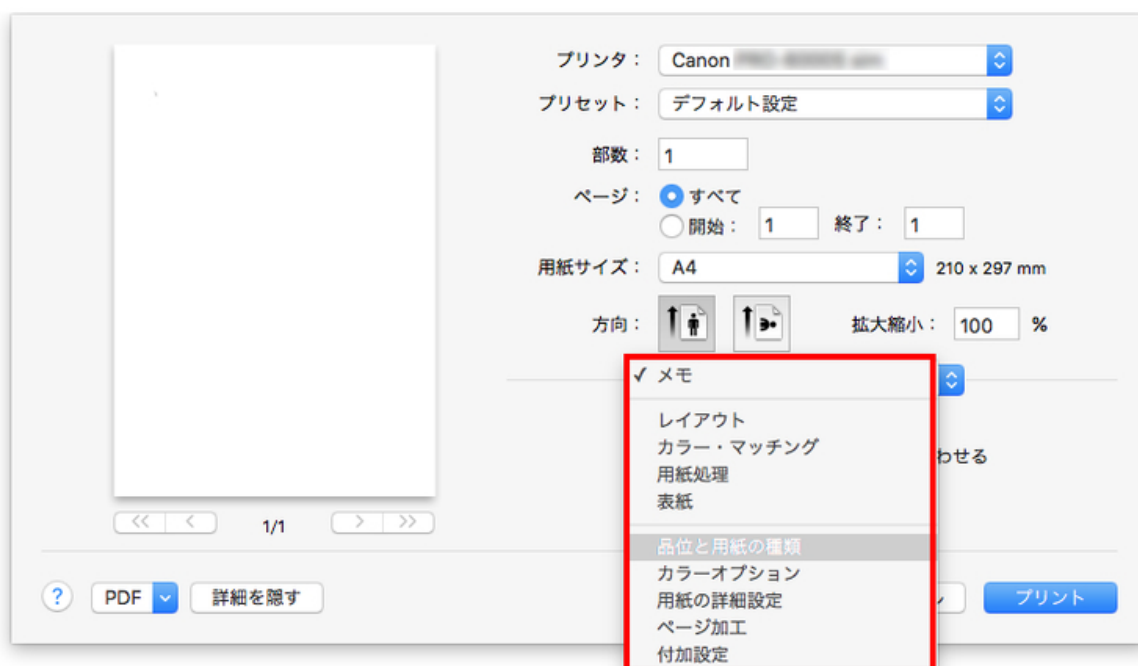
- このダイアログボックスで、印刷に使用するプリンターを選択したり、印刷するページや印刷部数などの基本的な印刷条件を設定できます。

2. [プリンタ] の一覧からプリンターを選択します。



3. [プリント] をクリックして印刷を開始します。

拡大/縮小印刷やフチなし印刷など、さまざまな印刷の設定は、図のように、ダイアログボックスのパネルを切り替えて行います。

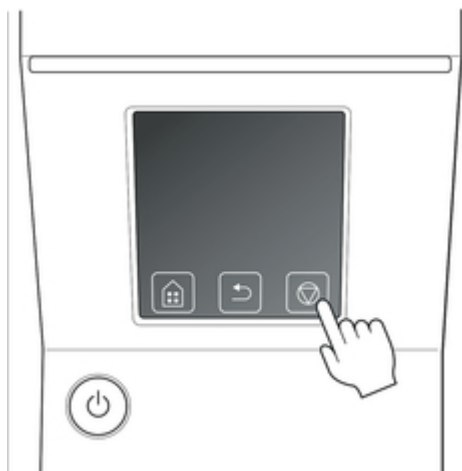


印刷の中止

- ➡ [操作パネルから印刷を中止する](#)
- ➡ [Windows から印刷を中止する](#)
- ➡ [Mac OS から印刷を中止する](#)

操作パネルから印刷を中止する

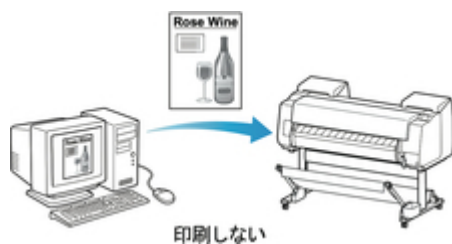
操作パネルのストップボタンを押すと、プリンターで受信中、または印刷中のジョブを中止できます。



印刷時にストップボタンを押した場合、そのときの状況によってプリンターの動作が異なります。

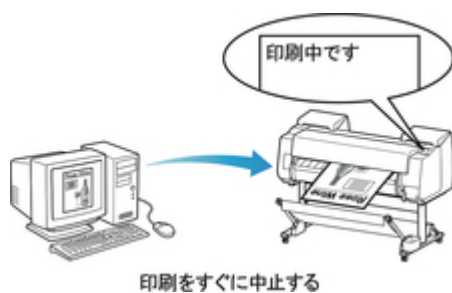
- 印刷が開始される前にストップボタンを押した場合

印刷の開始前にストップボタンを押すと、確認画面が表示されます。[はい] を選択すると、印刷ジョブがキャンセルされます。



- 印刷中にストップボタンを押した場合

印刷中にストップボタンを押すと、確認画面が表示されます。[はい] を選択すると、すぐに印刷が中止されます。



Windows から印刷を中止する

プリンターに送信中のジョブは、プリンターのウィンドウで中止できます。

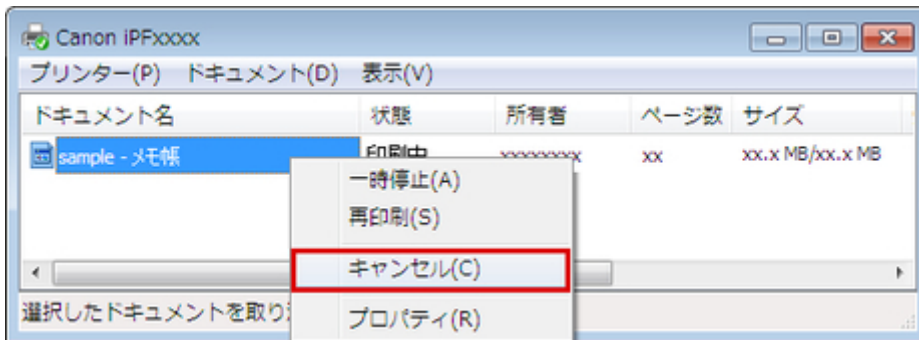
プリンターで受信したジョブおよび印刷中のジョブは、Canon IJ ステータスマニタ から中止できます。

1. タスクバーに表示されているプリンターのアイコンをクリックし、プリンターのウィンドウを開きます。

参考

- お使いの OS の、プリンターを設定するためのフォルダーから進めることもできます。
たとえば Windows 7 の場合は、[スタート] メニューの [デバイスとプリンター] ウィンドウを開き、プリンターのアイコンをダブルクリックします。

2. 中止するドキュメントを選択し、右クリックして表示されるメニューから [キャンセル] を選択します。



3. プリンターのウィンドウに中止対象のジョブが無い場合 (プリンターへの印刷データの送信が終了した場合) は、タスクバーのアイコンをクリックし、Canon IJ ステータスマニタを開きます。
4. [印刷中止] をクリックします。



▶▶▶ 参考

- お使いの機種によっては画面が多少異なります。

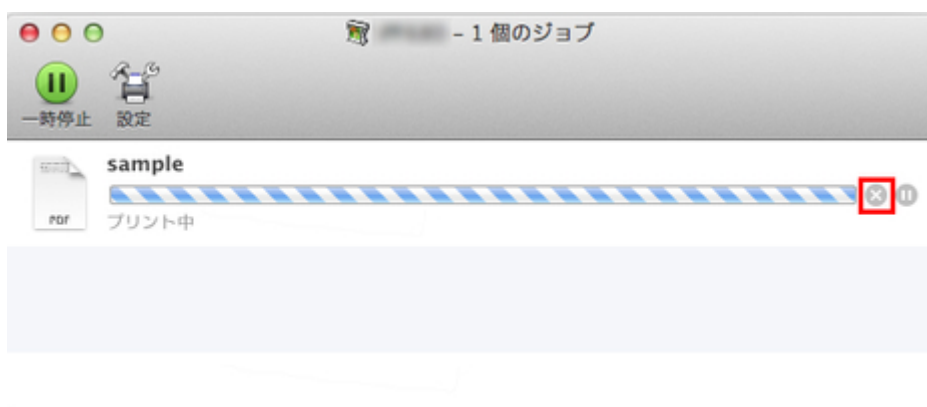
Mac OS から印刷を中止する

プリンターに送信中のジョブは、プリンターのウィンドウで中止できます。

参考

- プリンターのウィンドウにジョブが表示されるのは、コンピュータからプリンターに印刷データが送信されている間です。プリンターへの印刷データの送信が終了した場合は、印刷中でもジョブは表示されません。

1. デスクトップの [Dock] に表示されているプリンターのアイコンをクリックし、プリンターのウィンドウを開きます。
2. 印刷を中止するジョブの [×] をクリックするか、印刷を中止するジョブを選択した後に [削除] をクリックし、ジョブを削除します。



参考

- プリンターのウィンドウに中止対象のジョブが無い場合（プリンターへの印刷データの送信が終了した場合）は、プリンター本体の操作パネルか、リモート UI から印刷を中止できます。詳しくは「[操作パネルから印刷を中止する](#)」または「[ウェブブラウザーから設定を変更する](#)」を参照してください。

印刷の一時停止

➡ [印刷を一時停止状態にする](#)

印刷を一時停止状態にする

印刷中に、[印刷の一時停止] を [有効] に設定すると、設定した時点での印刷が終了後、プリンターは印刷停止状態になります。

印刷停止状態では、ジョブキューの印刷が実行されません。

印刷停止状態を解除するには [印刷の一時停止] を [無効] に設定します。

▶▶▶ 参考

- 以下の場合は、[印刷の一時停止] を [無効] に設定しなくても印刷停止状態が解除され、ジョブキューの印刷が実行されます。
 - 給紙した場合
 - 用紙設定表示部から用紙の種類を変更した場合

1. 印刷中に、ホーム画面で [ジョブ管理] をタップします。



▶▶▶ 参考

- ホーム画面が表示されていない場合は、ホームボタンを押します。

2. [印刷の一時停止] をタップします。
3. [有効] または [無効] をタップします。

さまざまな印刷方法

▶ パソコンから印刷する（Windows）

- **かんたんな設定で印刷を行う 📌基本**
 - 用紙の種類を変更する
- 部数と印刷順序を設定する
- ロールユニットを使って 2 段ロールを活用する
 - 2 段ロール切り替えとは
 - 用途に応じてプリンターにロール紙をセットする
 - 上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する
 - ロール紙の切り替え方
 - ロールユニットの設定をプリンタードライバーに反映する
- 写真やビジネス文書を印刷する
 - 印刷目的を設定して印刷する
 - PosterArtist で編集して印刷する
- 印刷品質の変更や画像データの補正
 - カラーバランスを調整する
 - 印刷品質を設定する（ユーザー設定）
 - カラーの原稿をモノクロで印刷する
 - モノクロの色調を調整する
 - 色補正の方法を指定する
 - 画像データに適した写真印刷を行うには
 - プリンタードライバーで色の補正を行う
 - ICC プロファイルを使用して印刷する
 - ICC プロファイルの見かた
 - 明るさを調整する
 - コントラストを調整する
 - 詳細設定モードを使用して印刷する
- 拡大／縮小印刷を行う
- オーバーサイズ用の紙サイズに印刷する
- 用紙の縦横サイズを設定する（ユーザー定義用紙）
- 場面に合わせてフチなしで印刷する

- 用紙のサイズに合わせてフチなしで印刷する
- ロール紙の幅に合わせてフチなしで印刷する
- 原寸大のフチなしで印刷する
- クリアコートの設定を変更する
- 垂れ幕や横断幕を印刷する（長尺印刷）
- 分割して印刷する／まとめて印刷する
 - 複数の原稿を並べて印刷する
 - 複数ページをつなげて印刷する
 - 複数のページを 1 ページにまとめて印刷する
 - ポスターを分割して印刷する
- 原稿を用紙の中央に印刷する
- ロール紙を節約して印刷する
 - 原稿を 90 度回転してロール紙を節約する
 - 原稿の上下の余白分のロール紙を節約する
- 目的に合わせて給紙方法を切り替える
- 印刷前に印刷結果を表示する
- その他の便利な設定
 - スタンプ付き印刷を行う
 - スタンプを登録する
 - 用紙サイズと印刷の向きを設定する
 - よく使う印刷設定を登録する
 - 印刷後にロール紙をカットする

▶ パソコンから印刷する（Mac OS）

- かんたんな設定で印刷を行う 📌**基本**
 - 用紙の種類を変更する
- 部数と印刷順序を設定する
- ロールユニットを使って 2 段ロールを活用する
 - 2 段ロール切り替えとは
 - 用途に応じてプリンターにロール紙をセットする
 - 上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する

- ロール紙の切り替え方
- ロールユニットの設定をプリンタードライバーに反映する
- 印刷品質の変更や画像データの補正
 - カラーバランスを調整する
 - 印刷品質を設定する（ユーザー設定）
 - カラーの原稿をモノクロで印刷する
 - モノクロの色調を調整する
 - 色補正の方法を指定する
 - 画像データに適した写真印刷を行うには
 - プリンタードライバーで色の補正を行う
 - ICC プロファイルを使用して印刷する（アプリケーションソフトで ICC プロファイルを指定する）
 - ICC プロファイルを使用して印刷する（プリンタードライバーで ICC プロファイルを指定する）
 - ICC プロファイルの見かた
 - 明るさを調整する
 - コントラストを調整する
- 拡大／縮小印刷を行う
- オーバーサイズ用の紙サイズに印刷する
- 用紙の縦横サイズを設定する（カスタム用紙サイズ）
- 印刷領域
- 場面に合わせてフチなしで印刷する
 - ロール紙の幅に合わせてフチなしで印刷する
 - 原寸大のフチなしで印刷する
- クリアコートの設定を変更する
- 垂れ幕や横断幕を印刷する（長尺印刷）
- 分割して印刷する／まとめて印刷する
 - 複数の原稿を並べて印刷する
 - 複数ページをつなげて印刷する
 - 複数のページを 1 ページにまとめて印刷する
- 原稿を用紙の中央に印刷する
- ロール紙を節約して印刷する

- 原稿を 90 度回転してロール紙を節約する
- 原稿の上下の余白分のロール紙を節約する
- 目的に合わせて給紙方法を切り替える
- 印刷後にロール紙をカットする

▶ **本体から印刷する**

- USB フラッシュメモリーから印刷する
 - USB フラッシュメモリーのデータを印刷する
 - 本製品の操作パネルを使って写真印刷するときの設定項目

▶ **スマートフォン／タブレットから印刷する**

- プリンターとスマートフォン／タブレットを無線で直接接続する（ダイレクト接続）

パソコンから印刷する（Windows）

- ▶ **かんたんな設定で印刷を行う 📌基本**
- ▶ 部数と印刷順序を設定する
- ▶ ロールユニットを使って 2 段ロールを活用する
- ▶ 写真やビジネス文書を印刷する
- ▶ 印刷品質の変更や画像データの補正
- ▶ 拡大／縮小印刷を行う
- ▶ オーバーサイズ用の紙サイズに印刷する
- ▶ 用紙の縦横サイズを設定する（ユーザー定義用紙）
- ▶ 場面に合わせてフチなしで印刷する
- ▶ クリアコートの設定を変更する
- ▶ 垂れ幕や横断幕を印刷する（長尺印刷）
- ▶ 分割して印刷する/まとめて印刷する
- ▶ 原稿を用紙の中央に印刷する
- ▶ ロール紙を節約して印刷する
- ▶ 目的に合わせて給紙方法を切り替える
- ▶ 印刷前に印刷結果を表示する
- ▶ その他の便利な設定

かんたんな設定で印刷を行う

プリンターで適切な印刷を行うための、かんたんな設定手順を説明します。

かんたんな設定で印刷する

1. プリンターの電源が入っていることを確認

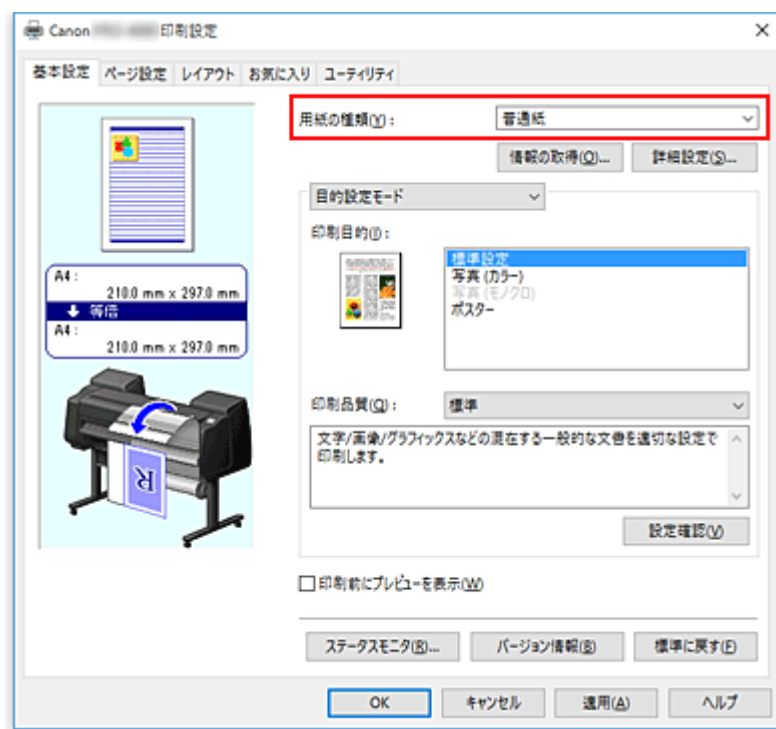
2. プリンターに用紙をセット

プリンターにロール紙、またはカット紙をセットします。

3. プリンタードライバーの設定画面を開く

4. 用紙の種類を選択

〔基本設定〕シートの〔用紙の種類〕で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。



重要

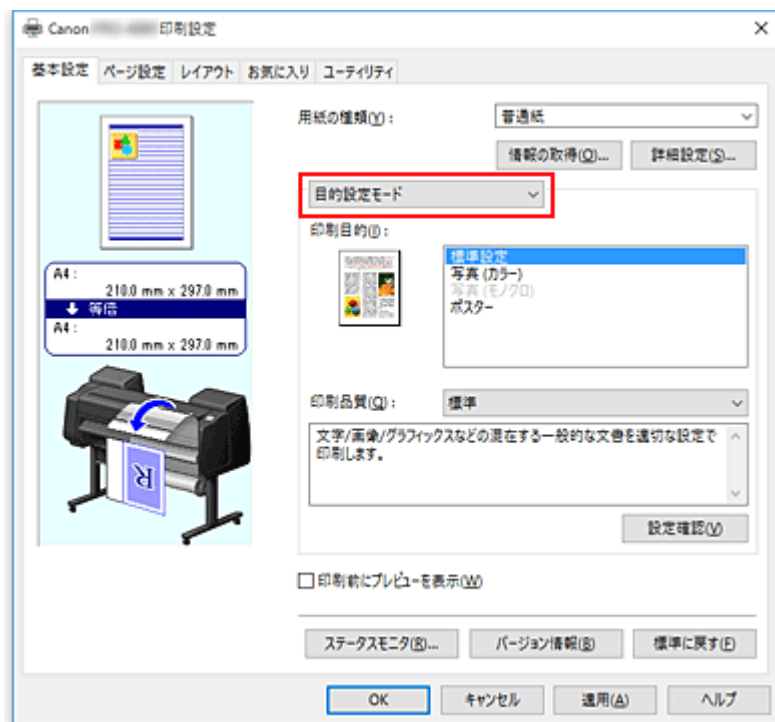
- キヤノン純正紙またはキヤノン出力確認紙については、「用紙情報一覧」を参照してください。

参考

- 〔情報の取得...〕をクリックすると〔プリンターの用紙情報〕ダイアログボックスが表示されます。〔プリンターの用紙情報〕ダイアログボックスでは、プリンターの用紙情報を取得して、プリンタードライバーの給紙方法と用紙の種類を設定することができます。
- 用紙の種類をプリンターの操作パネルから変更する方法は「用紙の種類を変更する」を参照してください。

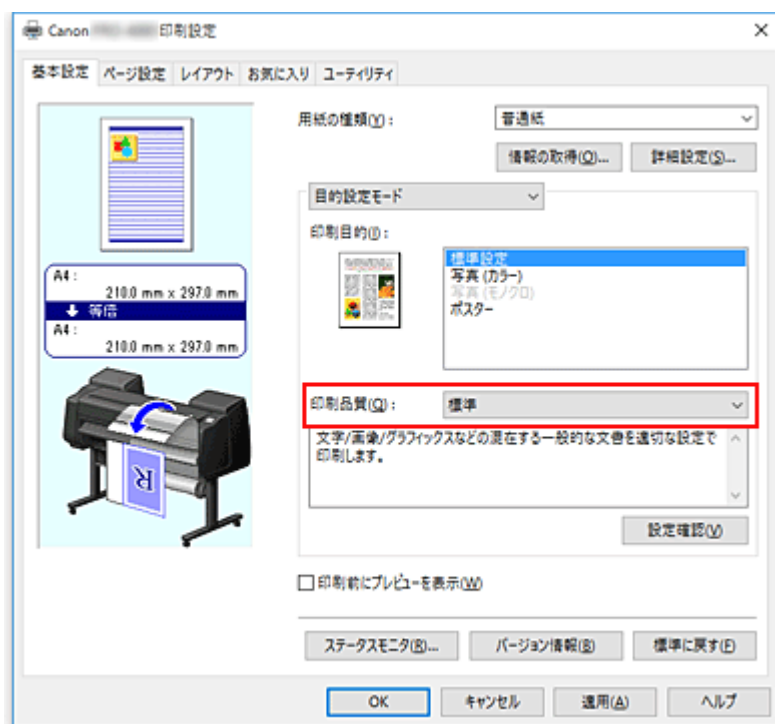
5. 印刷目的を選択

プルダウンメニューから〔目的設定モード〕を選び、〔印刷目的〕から目的に合った設定を選びます。



6. 印刷品質を選択

〔印刷品質〕で、〔最高〕、〔きれい〕、〔標準〕の中から目的に合ったものを選びます。

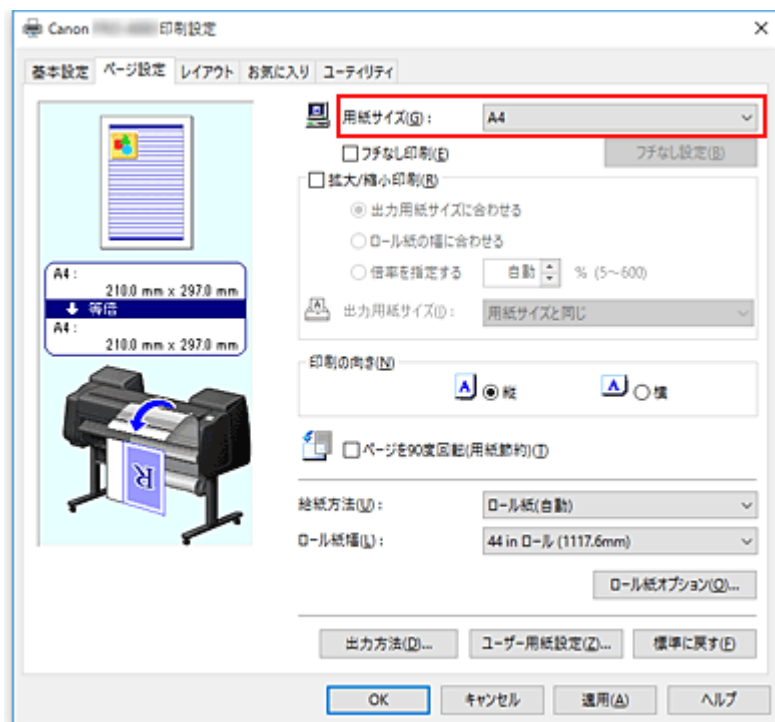


重要

- 印刷設定によっては、選べる印刷品質が異なります。

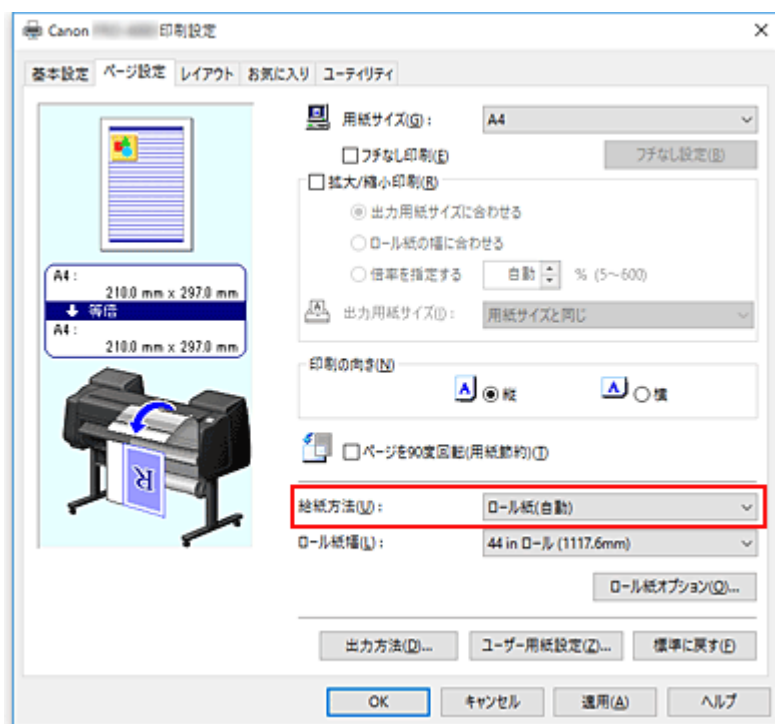
7. 用紙サイズを選択

〔ページ設定〕シートの〔用紙サイズ〕で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。



8. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で目的に合ったものを選びます。

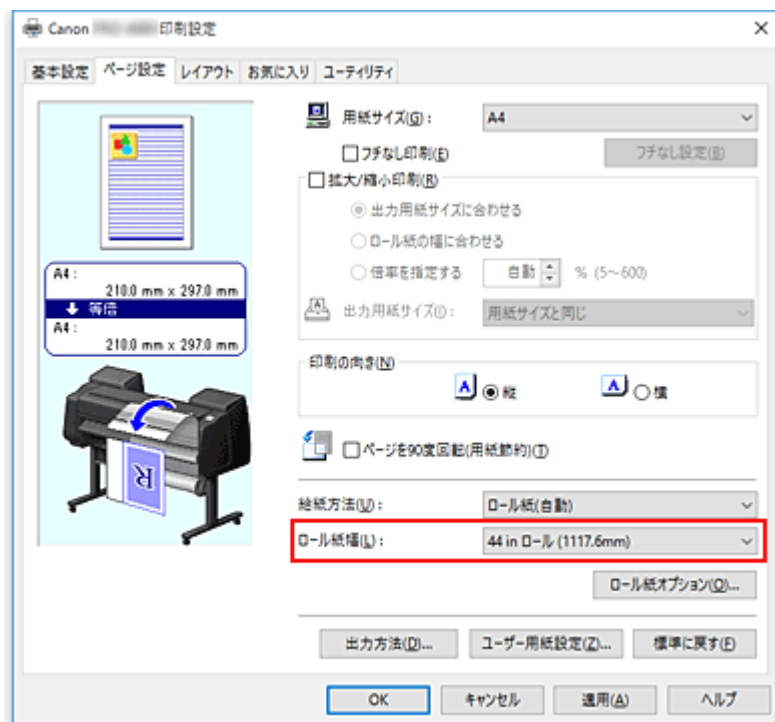


重要

- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

9. ロール紙幅を選択

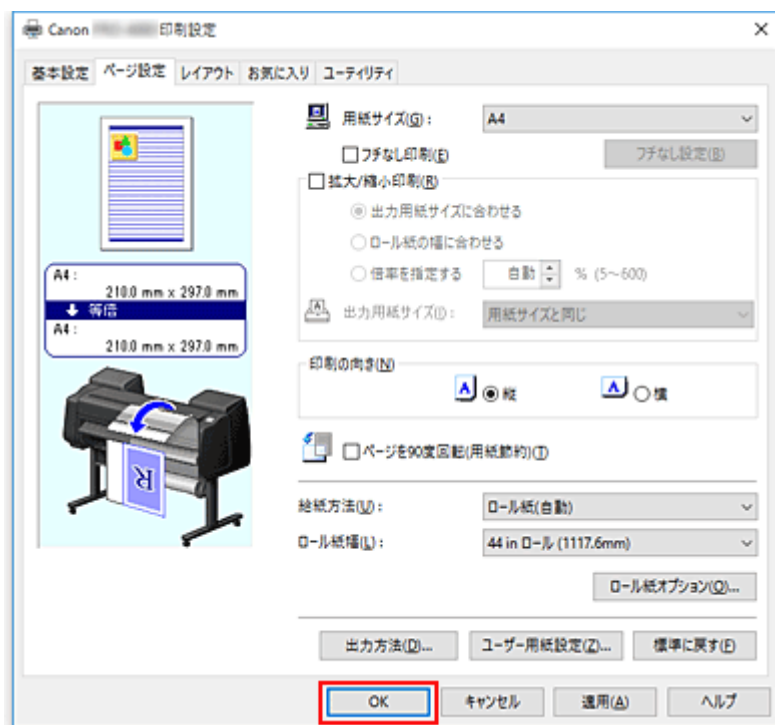
〔給紙方法〕でロール紙を選んだ場合は、〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。



10. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、目的に合った設定で印刷を行います。



参考

- プリンタードライバーで設定した用紙設定と、プリンター本体で登録する用紙情報が異なる場合、プリンター本体の操作パネルにエラーメッセージが表示される場合があります。印刷を実行することはできますが、正しい印刷結果を得られない可能性があります。

プリンター本体の設定を確認し、プリンタードライバーに反映する

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. [基本設定] シートの [情報の取得...] をクリック

[プリンターの用紙情報] ダイアログボックスが表示されます。

3. [給紙方法] を選択

[給紙方法] から設定を確認、または変更したい給紙方法を選びます。

[用紙の種類]、[ロール紙幅] に現在のプリンター本体の設定が表示されます。

4. 設定を反映

[OK] をクリックすると、プリンター本体の設定がプリンタードライバーに反映されます。

参考

- プリンター本体の用紙の種類や、出力用紙サイズが設定されていなかったり、その他を設定している場合、[OK] はグレー表示となり、設定できません。
- プリンターと通信できない状態の場合、[情報の取得...] は表示されないか、プリンターからの用紙情報を取得できません。
- プリンタードライバーの用紙情報が最新でない場合、メッセージが表示され、[プリンターの用紙情報] ダイアログボックスは表示できません。
プリンタードライバーの用紙情報を更新してください。

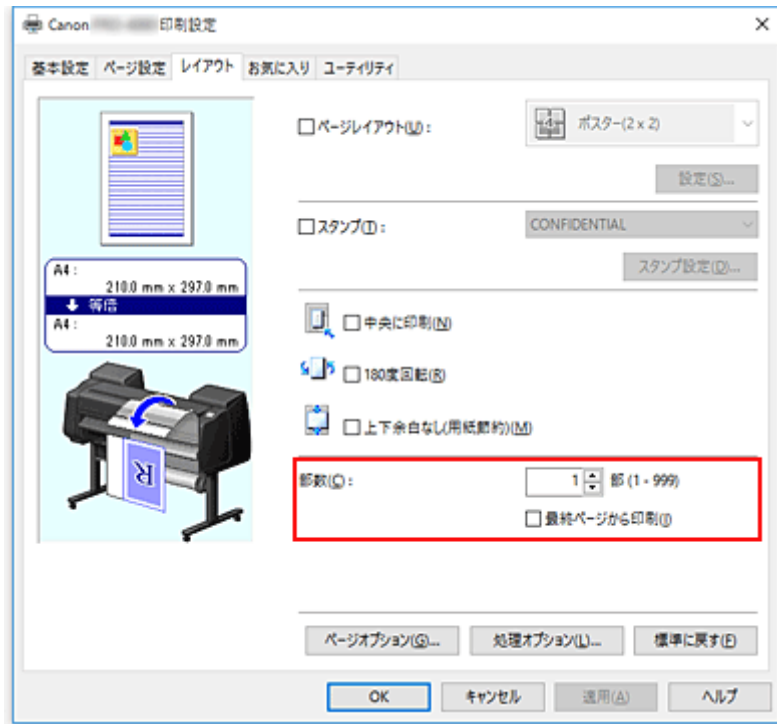
部数と印刷順序を設定する

部数と印刷する順序を設定する手順を説明します。

1. プリンタードライバの設定画面を開く

2. 部数を設定

〔レイアウト〕シートの〔部数〕で印刷する部数を設定します。



3. 印刷順序を設定

最終ページから印刷したいときは〔最終ページから印刷〕にチェックマークを付け、先頭ページから印刷したいときはチェックマークを外します。

4. 設定を完了

〔OK〕をクリックします。

印刷を実行すると、設定した部数や印刷順序で印刷されます。

重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、プリンタードライバで設定を行ってください。印刷結果が思わしくない場合は、アプリケーションソフトで設定を行ってください。両方で設定すると、印刷枚数が2つの設定をかけた数になったり、印刷順序の指定が無効になったりすることがあります。

ロールユニットを使って 2 段ロールを活用する

- ▶ 2 段ロール切り替えとは
- ▶ 用途に応じてプリンターにロール紙をセットする
- ▶ 上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する
- ▶ ロール紙の切り替え方
- ▶ ロールユニットの設定をプリンタードライバーに反映する

2 段ロール切り替えとは

このプリンターでは、上段（ロール紙 1）と下段（ロール紙 2）の 2 段にロール紙をセットでき、印刷ジョブに応じてロール紙 1 とロール紙 2 を自動的に切り替えて印刷することができます。

このようにロール紙 1 とロール紙 2 を自動的に切り替えて印刷することを、ここでは「2 段ロール切り替え」と呼びます。

- 用紙のセット方法については「[用途に応じてプリンターにロール紙をセットする](#)」を参照してください。
- 2 段ロール切り替えの手順については「[上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する](#)」を参照してください。
- ケースによって、ロール紙 1 とロール紙 2 がどのように切り替わるかについては「[ロール紙の切り替え方](#)」にまとめてあります。

思い通りに印刷されない場合など、必要に応じて参照してください。

用途に応じてプリンターにロール紙をセットする

2 段ロール切り替えを行う場合、用途に応じて以下のいずれかのように、ロール紙をプリンターの上段と下段にセットしてください。

- 印刷ジョブで指定された用紙サイズに応じて、ロール紙 1 とロール紙 2 を自動的に切り替えるとき
上段と下段に異なる幅、同じ種類のロール紙をセットします。

セットする用紙の例

給紙段	ロール紙幅	用紙の種類
上段	36 インチロール (914.4 mm)	普通紙
下段	A1/A2 ロール (594.0 mm)	普通紙

- 印刷ジョブで指定された用紙の種類に応じて、ロール紙 1 とロール紙 2 を自動的に切り替えるとき
上段と下段に同じ幅、異なる種類のロール紙をセットします。
または、上段と下段に異なる幅、異なる種類のロール紙をセットします。

セットする用紙の例 1

給紙段	ロール紙幅	用紙の種類
上段	A1/A2 ロール (594.0 mm)	普通紙
下段	A1/A2 ロール (594.0 mm)	Canon コート紙

セットする用紙の例 2

給紙段	ロール紙幅	用紙の種類
上段	36 インチロール (914.4 mm)	普通紙
下段	A1/A2 ロール (594.0 mm)	Canon コート紙

重要

- オートカットできない用紙種類のロール紙がプラテン上に給紙されている場合は、2 段ロール切り替えはできません。オートカットに対応した用紙の種類については、「用紙情報一覧」から使用したい用紙の情報を表示して確認してください。

参考

- ロール紙をプリンターにセットする方法については、「ロール紙の取り扱い」を参照してください。
- 上段と下段に異なる幅、異なる種類のロール紙がセットされている場合は、印刷ジョブで指定された用紙の種類が一致する方のロール紙に印刷されます。
設定によってはエラーになったり、意図しない方のロール紙に印刷されることがあるため、この場合は 2 段ロール切り替えは使用せず、ロール紙 1 かロール紙 2 のいずれか最適な方を指定して印刷することをおすすめします。



上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する

用紙の種類や目的に応じてロール紙 1 とロール紙 2 を自動的に切り替えて印刷することができます。

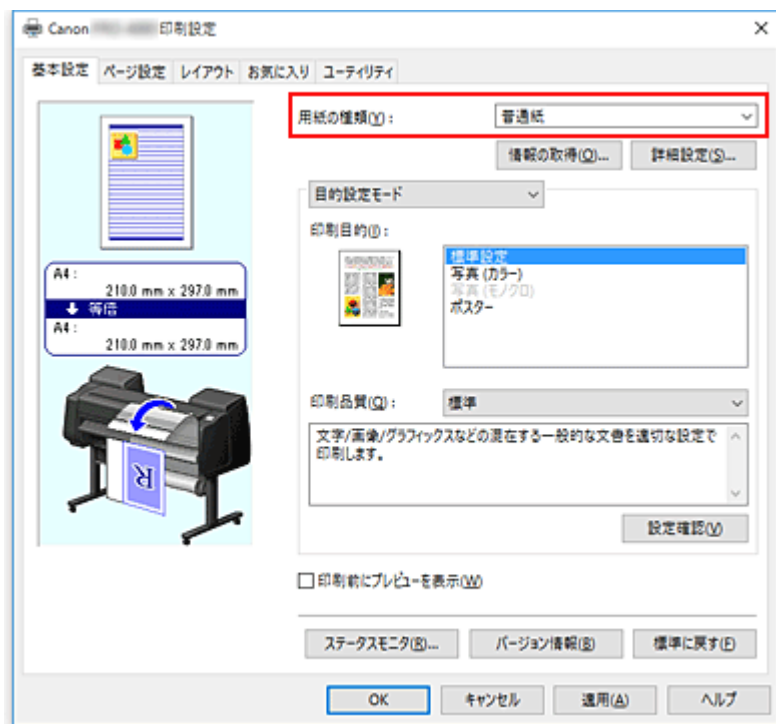
ロール紙を切り替えて印刷する手順を説明します。

1. プリンターの上段と下段にロール紙をセット

2. プリンタードライバーの設定画面を開く

3. 用紙の種類を選択

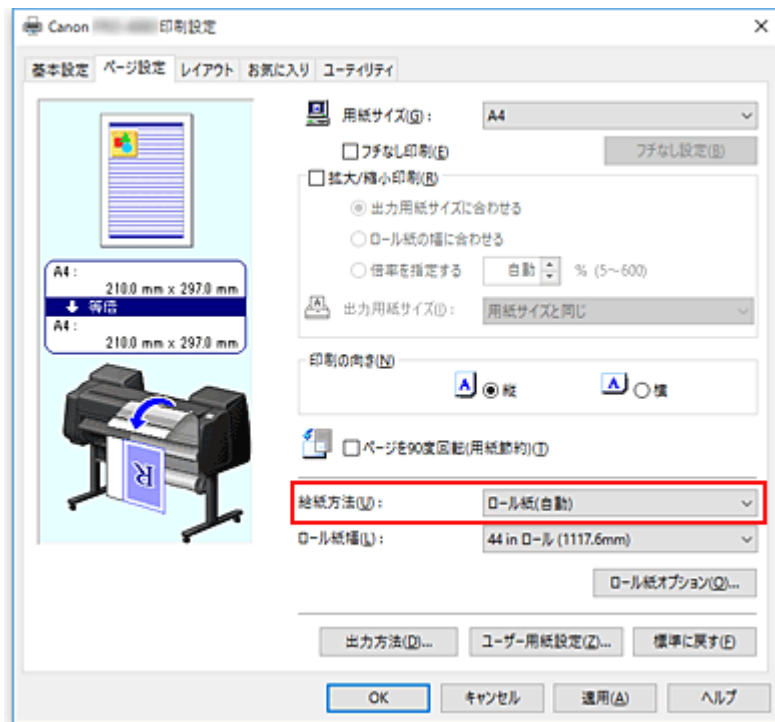
〔基本設定〕シートの〔用紙の種類〕で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。



4. 用紙サイズを選択

〔ページ設定〕シートの〔用紙サイズ〕で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。

5. 〔給紙方法〕で〔ロール紙(自動)〕を選択



6. ロール紙の幅を選択

「ロール紙幅」でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

7. ロール紙への印刷方法を選択

ロール紙の幅に合わせて原稿を拡大、または縮小して印刷するときは、「拡大/縮小印刷」にチェックマークを付け、「ロール紙の幅に合わせる」を選びます。

8. そのほかの項目を設定

原稿を 90 度回転して印刷したいときは、「ページを 90 度回転(用紙節約)」にチェックマークを付けます。

設定の状態は、「ページ設定」シート左側の設定ビューに表示されます。

参考

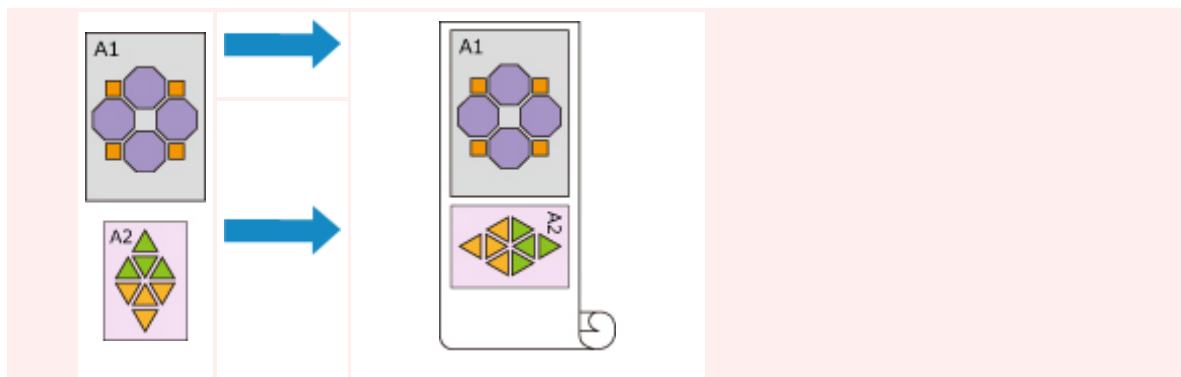
- 縦長で作成した原稿を 90 度回転して、横長で印刷すると、用紙サイズによっては用紙を節約することができます。

重要

- 「ページを 90 度回転(用紙節約)」にチェックマークを付けて印刷した場合、原稿の縦の高さが「ロール紙幅」で設定された幅に収まる場合にのみ、原稿を 90 度回転して印刷します。そのためこの機能を使用する場合は、プリンターにセットされているいずれか一方のロール紙の幅を、「ロール紙幅」に正しく設定してください。

原稿

ロール紙幅の設定：
ISO A1/A2 ロール (594.0mm)



- 上段と下段にセットされているロール紙の用紙種類が異なる場合は、印刷ジョブで指定された用紙の種類が一致する方のロール紙に印刷されます。
原稿を 90 度回転して印刷する場合で、上段と下段にセットされているロール紙の幅および用紙種類の両方が異なる場合には、プリンターにセットされているいずれか一方のロール紙の幅と用紙種類の組み合わせを正しく設定してください。

9. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、自動的にロール紙に切り替えて印刷を行います。

重要

- 操作パネルで [本体設定] → [用紙関連の設定] → [ロール紙の自動切り換え] を [サイズを判別しない] に設定している場合、意図しない方のロール紙に印刷されることがあります。あらかじめ設定を [サイズを判別する] にしておくことをおすすめします。
- オートカットできない用紙種類のロール紙がプラテン上に給紙されている場合は、2 段ロール切り替えはできません。オートカットに対応した用紙の種類については、「用紙情報一覧」から使用したい用紙の情報を表示して確認してください。

参考

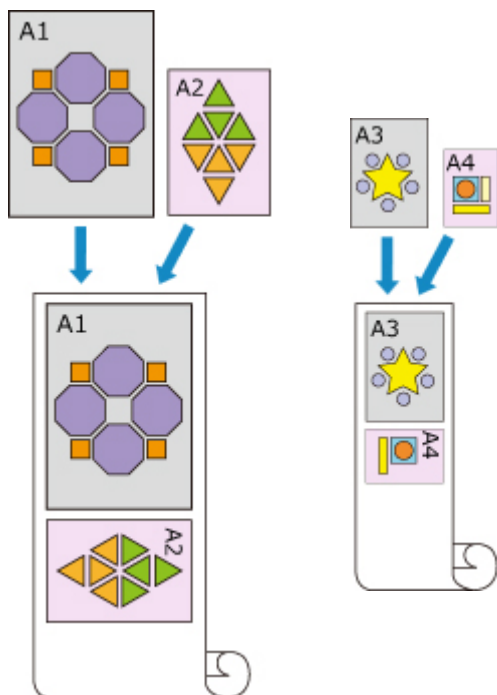
- 印刷ジョブに応じて給紙段をどのように切り替えるかについては、「[ロール紙の切り替え方](#)」を参照してください。

用紙を節約して印刷する

印刷ジョブで指定された用紙サイズに応じて、余白がより小さくなる方のロール紙を自動的に判別します。

ページを 90 度回転させた場合とさせない場合、およびロール紙 1 とロール紙 2 の組み合わせの中で、用紙の余白が最も小さくなる条件で印刷します。

原稿



ロール紙 1 : ISO A1/A2 ロール紙 2 : ISO A3/A4

1. 以下のように選択

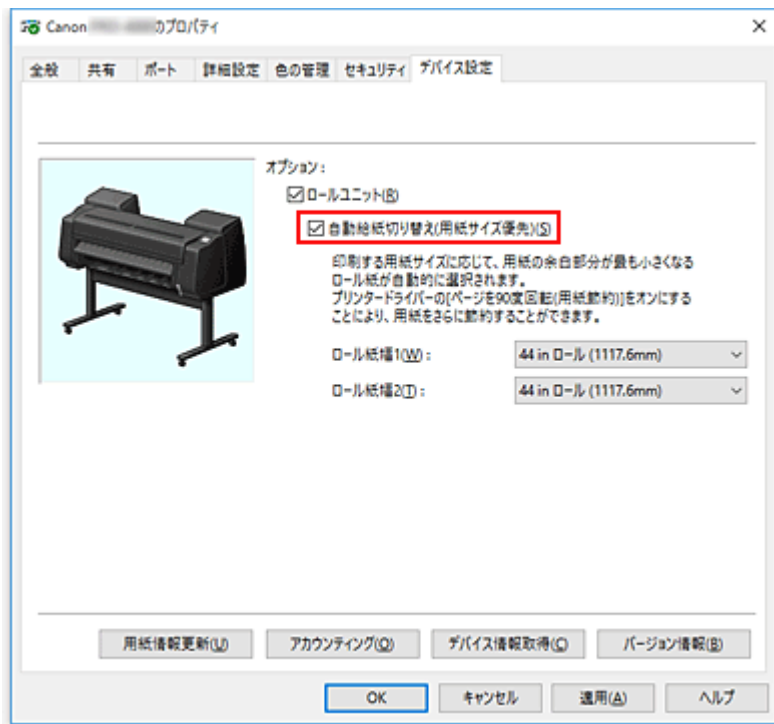
- Windows 10 をご使用の場合は、[スタート] メニューを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、または Windows Server 2012 をご使用の場合は、デスクトップのチャームから [設定] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] ([ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows 7 または Windows Server 2008 R2 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] ([ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows Vista または Windows Server 2008 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] を選びます。
[プリンタ] 画面が表示されます。

2. 設定画面を表示

「お使いの機種名」アイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7) または [プロパティ] (Windows Vista) を選びます。
プリンターのプロパティ画面が表示されます。

3. 自動給紙切り替えを設定

[デバイス設定] シートの [自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] にチェックマークを付けます。



4. [デバイス情報取得] をクリック

確認のメッセージが表示されたら、[はい] をクリックします。

プリンターから用紙サイズの情報を取得し、実際にプリンターにセットされている用紙のロール紙幅が表示されます。

重要

- プリンターにセットしたロール紙を交換したときは、必ず [デバイス情報取得] をクリックしてロール紙幅の情報を取得してください。ロール紙幅が正しく設定されていないと、意図通りに印刷できない場合があります。

5. プリンタードライバーの設定画面を開く

6. 用紙の種類を選択

[基本設定] シートの [用紙の種類] で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。

7. 用紙サイズを選択

[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。

8. [給紙方法] で [ロール紙(自動)] を選択

9. ロール紙の幅を選択

[ロール紙幅] でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

10. そのほかの項目を設定

原稿を 90 度回転して印刷したいときは、[ページを 90 度回転(用紙節約)] にチェックマークを付けます。

11. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、自動的にロール紙に切り替えて印刷を行います。

重要

- この方法では、印刷ジョブで指定された用紙サイズに応じて上下段を切り替えます。プリンターの上段と下段のロール紙は、必ず同じ種類の用紙をセットしてください。
違う種類の用紙がセットされていると、エラーになったり、意図通りに印刷できないことがあります。
- 上段と下段に同じ幅、同じ種類のロール紙がセットされている場合、[デバイス設定] シートの [自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] にチェックマークを付けると、常にロール紙 1（上段のロール紙）に印刷されます。上段と下段に同じ幅、同じ種類のロール紙をセットして、ロール紙を自動的に切り替えたい場合は、[自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] のチェックマークを外してください。

参考

- [ロール紙 1] と [ロール紙 2] で余白が同じになる場合は、[ロール紙 1] に印刷されます。

ロール紙の切り替え方

ここでは、ケースによってロール紙 1 とロール紙 2 がどのように切り替わるかについて説明します。思い通りに印刷されない場合など、必要に応じて参照してください。

[ページ設定] シートの [給紙方法] で [ロール紙(自動)] を選択すると、プリンターの上段と下段にセットしてあるロール紙から、印刷ジョブにより適した方が自動的に選択されます。

ロール紙 1 とロール紙 2 のどちらを使うかは、下の表の「条件 1」から「条件 7」の順で判断します。

このとき、プリンター本体の操作パネルで [本体設定] → [用紙関連の設定] → [用紙の設定不一致を検知] の設定が以下のいずれかによって、判断の結果が変わります。

- [\[用紙の設定不一致を検知\] の設定が \[一時停止する\] または \[保留する\] の場合](#)
- [\[用紙の設定不一致を検知\] の設定が \[警告表示する\] または \[検知しない\] の場合](#)

重要

- 下段のロール紙ユニットが装着されていなかったり、巻き取り装置に設定したロールユニットを装着したりしている場合、ロール紙を自動で切り替えることはできません。

参考

- エラーまたは保留になった場合は、印刷ジョブに合わせて用紙を交換してください。
- 用紙の無駄を少なくするためには、プリンター本体の操作パネルで以下を設定しておくことをおすすめします。
 - [本体設定] → [用紙関連の設定] → [ロール紙の自動切り換え] を [サイズを判別する]
 - 用紙設定表示部 → (各用紙種類) → [用紙設定] → [詳細設定] → [用紙の幅を検知する] を [有効]
- [デバイス設定] シートで [自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] にチェックが付いている場合は、以下の表には従いません。

[用紙の設定不一致を検知] の設定が [一時停止する] または [保留する] の場合

条件		状況	判断の結果
条件 1	プリンターにセットされたロール紙は、印刷ジョブで指定した用紙サイズを印刷するのに十分な長さがあるか	ロール紙 1 / ロール紙 2 のどちらか一方にのみ十分な長さがある	十分な長さがある方のロール紙に決定
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも十分な長さが無い	エラー
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも十分な長さがある	条件 2 へ
		プリンターのメニューで [ロール紙残量管理] が [無効] に設定されている (ロール紙の長さを特定できない)	
条件 2	プリンターにセットされたロール紙は、印刷ジョブで指定した用紙の種類と合っているか	ロール紙 1 / ロール紙 2 のどちらか一方のみ合っている	用紙の種類が一致する方のロール紙に決定
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも合っていない	エラーまたは保留

		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも合っている	条件 3 へ
条件 3	プリンターのメニューの「ロール紙の自動切り換え」の設定がどのようなになっているか	「サイズを判別しない」になっている	現在ブラテン上に給紙されているロール紙に決定*1
		「サイズを判別する」になっている	条件 4 へ
条件 4	印刷ジョブでフチなし印刷が指定されている場合（されていない場合は条件 5 へ）	ロール紙 1 / ロール紙 2 のどちらか一方のみ、フチなし印刷可能な用紙である	フチなし印刷可能な方のロール紙に決定
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方ともフチなし印刷可能な用紙ではない	エラー
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方ともフチなし印刷可能な用紙である	条件 5 へ
条件 5	印刷ジョブで指定されたロール紙幅が、プリンターにセットされたロール紙の幅と一致するか（フチなし印刷時または拡大／縮小印刷時のみ）	ロール紙 1 / ロール紙 2 のどちらか一方のみ、印刷ジョブで指定された幅のロール紙である	ロール紙幅が一致する方のロール紙に決定
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも印刷ジョブで指定された幅のロール紙ではない	エラーまたは保留
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも印刷ジョブで指定された幅のロール紙である	条件 6 へ
		印刷ジョブでロール紙の幅が指定されていない	
条件 6	印刷ジョブで指定された用紙サイズの幅が、プリンターにセットされたロール紙の幅に収まるか	ロール紙 1 / ロール紙 2 のどちらか一方のみ、印刷ジョブで指定された用紙サイズの幅がおさまる	用紙サイズの幅がおさまる方のロール紙に決定
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも、印刷ジョブで指定された用紙サイズの幅がおさまらない	エラー
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも、印刷ジョブで指定された用紙サイズの幅がおさまる	条件 7 へ
条件 7	ロール紙 1 とロール紙 2 のロール紙幅は異なるか	ロール紙幅は異なっている	印刷ジョブで指定された用紙サイズの幅と、ロール紙幅との差が小さい方のロール紙に決定
		ロール紙幅は同じである	現在ブラテン上に給紙されているロール紙に決定*1

*1 次の場合はロール紙 1／ロール紙 2 のいずれもプラテン上に給紙されていません。この場合は、ロール紙 1 に決定します。

- プリンターがスリープモードになり、復帰したとき
- プリンターの電源をオンにしたとき
- カット紙を給紙し、排紙したとき

【用紙の設定不一致を検知】の設定が【警告表示する】または【検知しない】の場合

条件		状況	判断の結果
条件 1	プリンターにセットされたロール紙は、印刷ジョブで指定した用紙サイズを印刷するのに十分な長さがあるか	ロール紙 1／ロール紙 2 のどちらか一方にのみ十分な長さがある	十分な長さがある方のロール紙に決定
		ロール紙 1／ロール紙 2 の両方とも十分な長さがない	エラー
		ロール紙 1／ロール紙 2 の両方とも十分な長さがある	条件 2 へ
		プリンターのメニューで【ロール紙残量管理】が【無効】に設定されている（ロール紙の長さを特定できない）	
条件 2	プリンターにセットされたロール紙は、印刷ジョブで指定した用紙の種類と合っているか	ロール紙 1／ロール紙 2 のどちらか一方のみ合っている	用紙の種類が一致する方のロール紙に決定
		ロール紙 1／ロール紙 2 の両方とも合っていない	条件 3 へ
		ロール紙 1／ロール紙 2 の両方とも合っている	
条件 3	プリンターのメニューの【ロール紙の自動切り換え】の設定がどのようなになっているか	【サイズを判別しない】になっている	現在プラテン上に給紙されているロール紙に決定*1
		【サイズを判別する】になっている	条件 4 へ
条件 4	印刷ジョブでフチなし印刷が指定されている場合（されていない場合は条件 5 へ）	ロール紙 1／ロール紙 2 のどちらか一方のみ、フチなし印刷可能な用紙である	フチなし印刷可能な方のロール紙に決定
		ロール紙 1／ロール紙 2 の両方ともフチなし印刷可能な用紙ではない	エラー
		ロール紙 1／ロール紙 2 の両方ともフチなし印刷可能な用紙である	条件 5 へ
条件 5	印刷ジョブで指定されたロール紙幅が、プリンターにセットされたロール紙の幅と一致するか（フチなし印刷時または拡大／縮小印刷時のみ）	ロール紙 1／ロール紙 2 のどちらか一方のみ、印刷ジョブで指定された幅のロール紙である	ロール紙幅が一致する方のロール紙に決定

		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも 印刷ジョブで指定された幅のロール 紙ではない	条件 6 へ
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも 印刷ジョブで指定された幅のロール 紙である	
		印刷ジョブでロール紙の幅が指定されていない	
条件 6	印刷ジョブで指定された用紙サイズの幅が、プリンターにセットされたロール紙の幅に収まるか	ロール紙 1 / ロール紙 2 のどちらか 一方のみ、印刷ジョブで指定された 用紙サイズの幅がおさまる	用紙サイズの幅 がおさまる方の ロール紙に決定
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも、 印刷ジョブで指定された用紙サ イズの幅がおさまらない	条件 7 へ
		ロール紙 1 / ロール紙 2 の両方とも、 印刷ジョブで指定された用紙サ イズの幅がおさまる	
条件 7	ロール紙 1 とロール紙 2 のロール紙幅は異なるか	ロール紙幅は異なっている	印刷ジョブで指定された用紙サイズの幅と、ロール紙幅との差が小さい方のロール紙に決定
		ロール紙幅は同じである	現在プラテン上に給紙されているロール紙に決定*1

*1 次の場合はロール紙 1 / ロール紙 2 のいずれもプラテン上に給紙されていません。この場合は、ロール紙 1 に決定します。

- プリンターがスリープモードになり、復帰したとき
- プリンターの電源をオンにしたとき
- カット紙を給紙し、排紙したとき

ロールユニットの設定をプリンタードライバーに反映する

プリンター本体のロールユニットの設定をプリンタードライバーに反映します。

プリンター本体の設定をプリンタードライバーに反映すると、プリンタードライバーで設定できる給紙方法がプリンター本体の状態にあった状態に変わります。

ロールユニットの設定をプリンタードライバーに反映する手順を説明します。

1. 以下のように選択

- Windows 10 をご使用の場合は、[スタート] メニューを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、または Windows Server 2012 をご使用の場合は、デスクトップのチャームから [設定] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] ([ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows 7 または Windows Server 2008 R2 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] ([ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows Vista または Windows Server 2008 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] を選びます。
[プリンタ] 画面が表示されます。

2. 設定画面を表示

「お使いの機種名」アイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7) または [プロパティ] (Windows Vista) を選びます。
プリンターのプロパティ画面が表示されます。

3. [デバイス設定] シートの [デバイス情報取得] をクリック

ダイアログボックスが表示されたら、[はい] をクリックします。
プリンター本体の設定が、プリンタードライバーに反映されます。

重要

- 下段のロールユニットがセットされていなかったり、ロールユニットを巻き取り装置として使用したりしている場合、[ロールユニット] のチェックマークは外れます。[ロールユニット] のチェックマークは外れていると、[自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] はグレー表示となり設定できません。また、プリンタードライバーの設定画面の [ページ設定] シートで選べる [給紙方法] の項目も変更されます。

写真やビジネス文書を印刷する

- ▶ 印刷目的を設定して印刷する
- ▶ PosterArtist で編集して印刷する

印刷目的を設定して印刷する

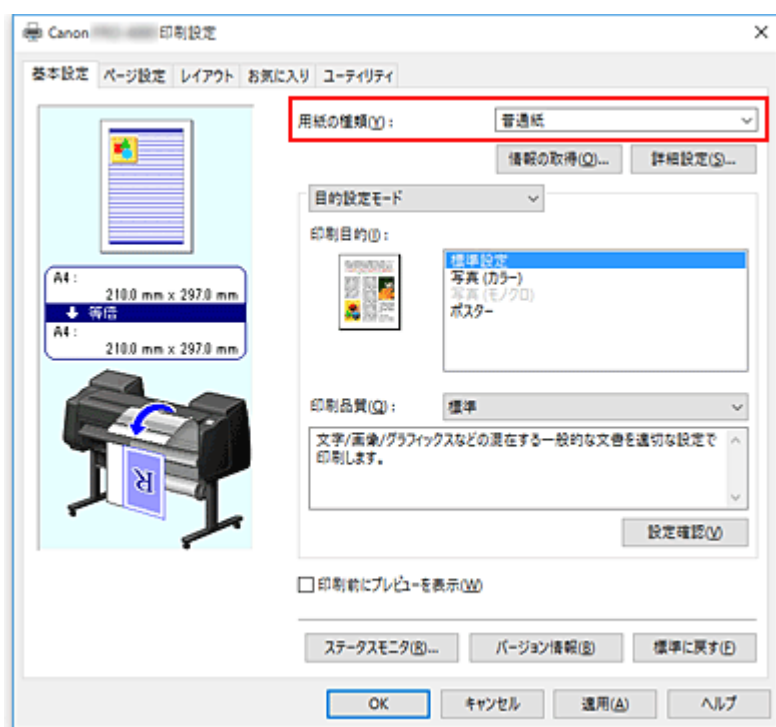
一般的によく使う印刷設定が印刷目的としてあらかじめ登録されています。印刷目的を使用して印刷すると、原稿に合った設定で印刷をすることができます。

印刷目的を使用して印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

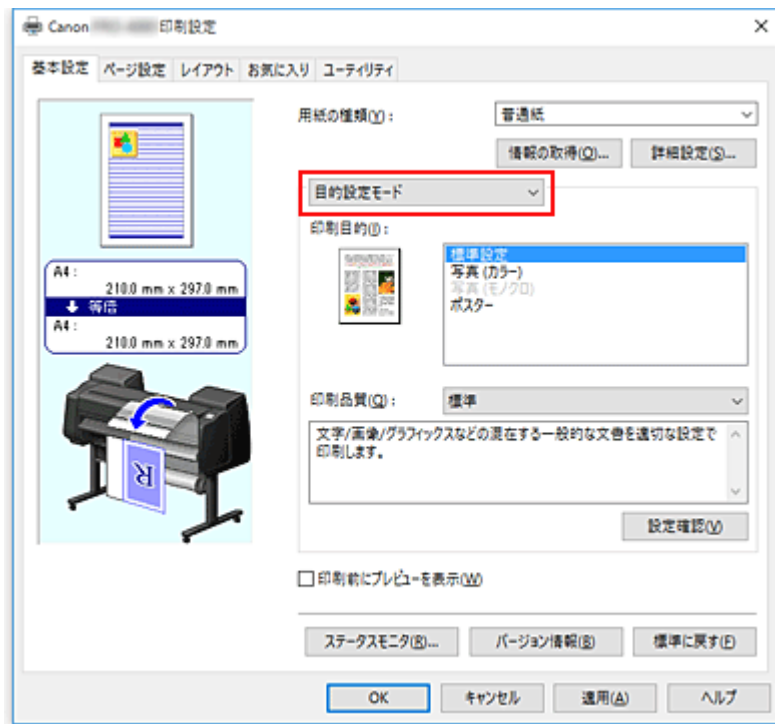
2. 用紙の種類を選択

「基本設定」シートの「用紙の種類」で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。



3. 目的設定モードを選択

プルダウンメニューから「目的設定モード」を選びます。



4. 印刷目的を選択

〔印刷目的〕で原稿にあった設定を選びます。

- [標準設定]
ビジネス文書など一般的な文書を印刷するときに選びます。
- [写真(カラー)]
カラーのイラストや写真を印刷するときに選びます。
- [写真(モノクロ)]
イラストや写真をモノクロで印刷するときに選びます。
- [ポスター]
ポスター印刷を行うときに選びます。

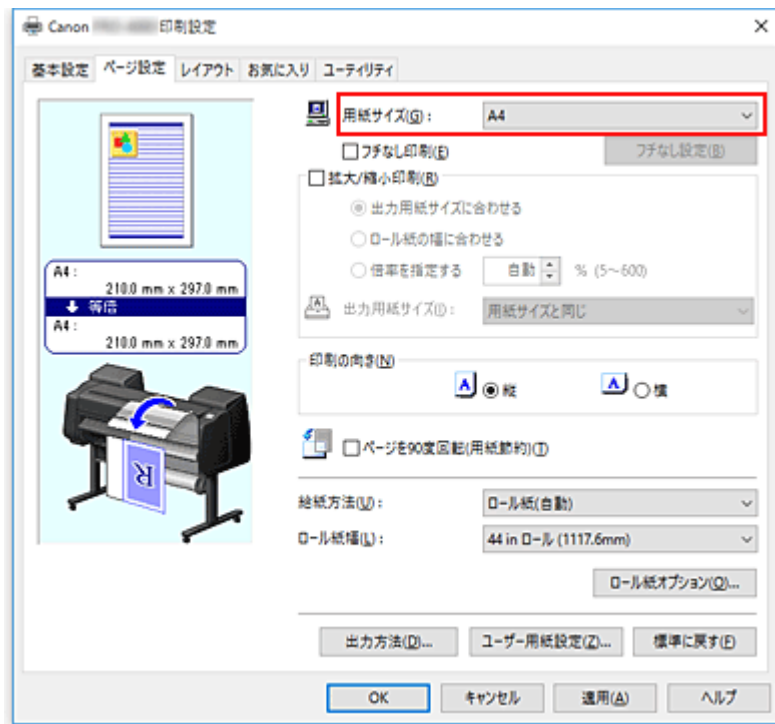
参考

- [設定確認] をクリックすると、〔印刷目的〕で設定した項目の設定値を確認することができます。

5. 用紙サイズを選択

〔ページ設定〕シートの〔用紙サイズ〕で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。

設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。



6. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で目的に合ったものを選びます。

重要

- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

7. そのほかの項目を設定

必要に応じてそのほかの項目を設定します。

8. 設定を完了

〔OK〕をクリックします。

印刷を実行すると、設定した印刷目的に合わせて印刷を行います。

PosterArtist で編集して印刷する

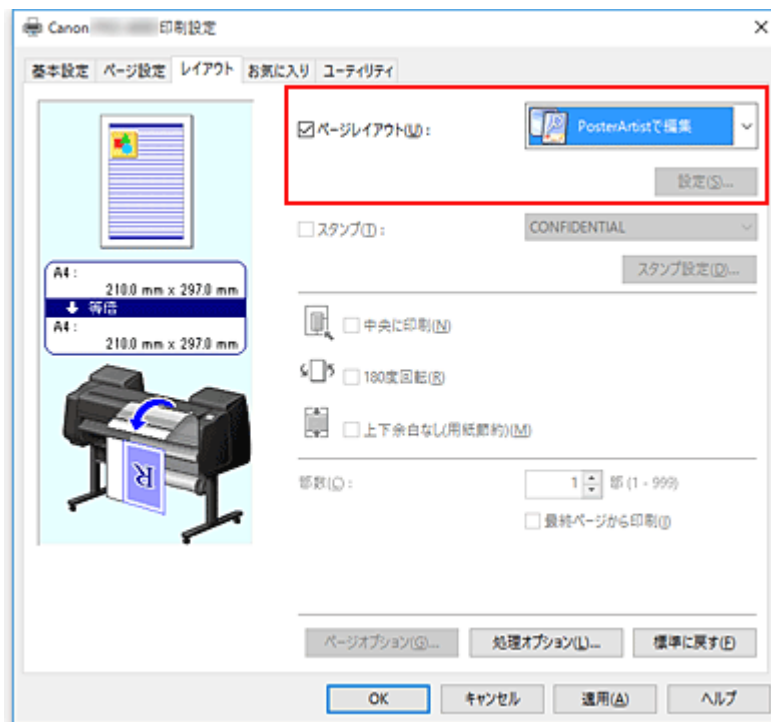
ワープロソフトや表計算ソフトの原稿、Web ブラウザの画面などを、PosterArtist Lite で編集して印刷できます。

複数のアプリケーションソフトの原稿を PosterArtist Lite で編集し、ポスターにレイアウトして印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. PosterArtist で編集を選択

「レイアウト」シートの「ページレイアウト」にチェックマークを付け、プルダウンメニューから、「PosterArtist で編集」を選びます。



参考

- お使いの環境によっては、「PosterArtist で編集」が使用できないことがあります。

3. PosterArtist Lite を起動

「OK」をクリックします。

印刷を実行すると、PosterArtist Lite が起動し、「PageCapture」ウィンドウが開きます。

4. PosterArtist Lite で取り込むページを選択

5. PosterArtist Lite でページを編集

PosterArtist Lite でイメージの編集や並べ替えを行います。

PosterArtist Lite のウィンドウを閉じずに手順 1 から手順 4 を繰り返すことで、複数のアプリケーションソフトの原稿を 1 ページに配置することができます。

編集が終わったら、PosterArtist Lite のメニューから印刷してください。

参考

- イメージの編集や並べ替えの方法については、PosterArtist Lite のマニュアルを参照してください。

印刷品質の変更や画像データの補正

- ▶ カラーバランスを調整する
- ▶ 印刷品質を設定する（ユーザー設定）
- ▶ カラーの原稿をモノクロで印刷する
- ▶ モノクロの色調を調整する
- ▶ 色補正の方法を指定する
- ▶ 明るさを調整する
- ▶ コントラストを調整する
- ▶ 詳細設定モードを使用して印刷する

カラーバランスを調整する

印刷時にプリントの色合いを調整することができます。

各色のインク量のバランスを変更してカラーバランスの調整を行うため、原稿全体の色相が変化します。大きく色相を変えたい場合は、アプリケーションソフトで行い、プリンタードライバーでは微調整にとどめてください。

下のサンプルでは、全体の色が均一に変化するようにシアンを強くし、イエローを弱くして印刷した場合を表示しています。



補正なし カラーバランスを調整

カラーバランスを調整する手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 詳細設定モードを選択

〔基本設定〕シートのプルダウンメニューから〔詳細設定モード〕を選びます。



3. カラーモードを選択

〔カラーモード〕で〔カラー〕を選び、〔色設定...〕をクリックします。

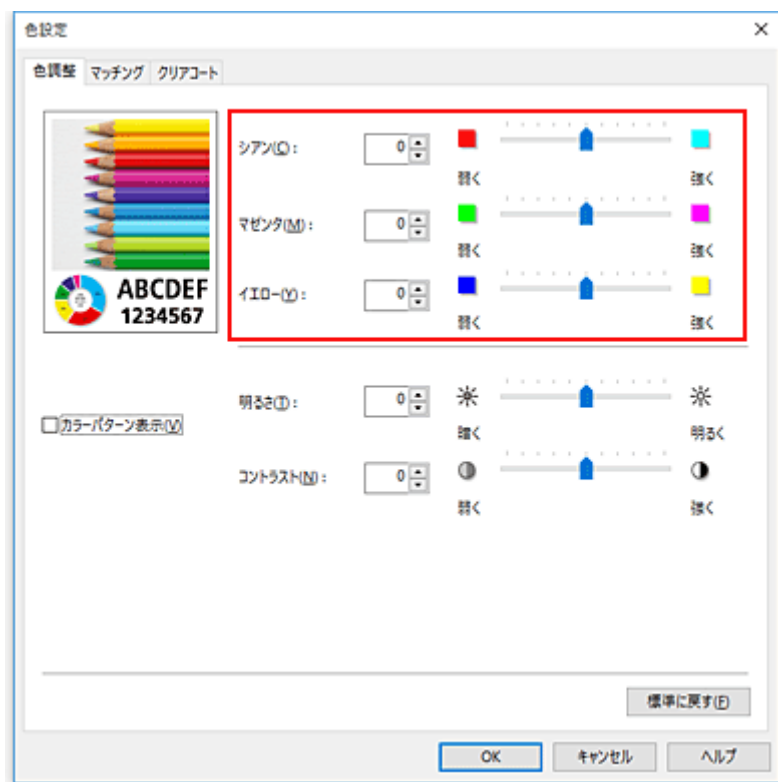
〔色設定〕ダイアログボックスが表示されます。

4. カラーバランスを調整

[色調整] シートに、[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー] の色別のスライダーがあり、それぞれの色は右に動かすほど強く、左に動かすほど弱くなります。例えば、シアンを弱くすると補色であるレッドが強くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50 の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。

各色の調整が終わったら、[OK] をクリックします。



5. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、調整したカラーバランスで印刷されます。

関連項目

- [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- [色補正の方法を指定する](#)
- [明るさを調整する](#)
- [コントラストを調整する](#)

印刷品質を設定する（ユーザー設定）

印刷品質の「ユーザー設定」で印刷品質のレベルを細かく設定することができます。

印刷品質のレベルを設定する手順を説明します。

1. プリンタードライバの設定画面を開く

2. 詳細設定モードを選択

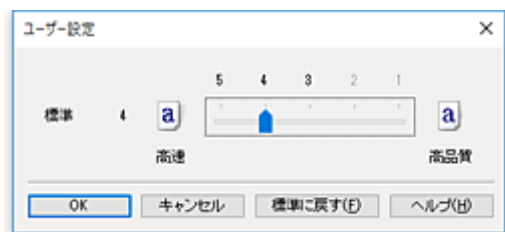
「基本設定」シートのプルダウンメニューから「詳細設定モード」を選びます。



3. 印刷品質を選択

「印刷品質」で「ユーザー設定」を選びます。

「ユーザー設定」ダイアログボックスが表示されます。



4. 印刷品質のレベルを設定

スライダーをドラッグし、印刷品質のレベルを選び、「OK」をクリックします。

5. 設定を完了

「基本設定」シートの「OK」をクリックします。

印刷を実行すると、選んだ印刷品質のレベルで印刷されます。

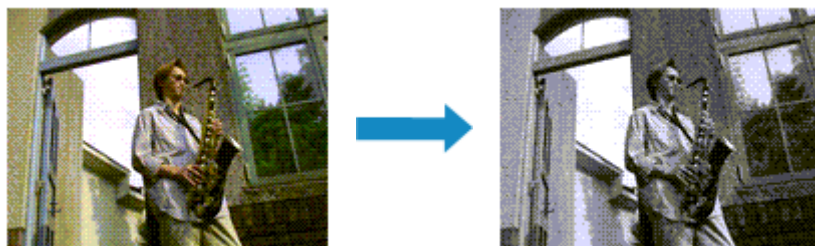
重要

- [用紙の種類] で選んでいる用紙によっては、選べない印刷品質のレベルがあります。

関連項目

- [色補正の方法を指定する](#)
- [カラーバランスを調整する](#)
- [明るさを調整する](#)
- [コントラストを調整する](#)

カラーの原稿をモノクロで印刷する

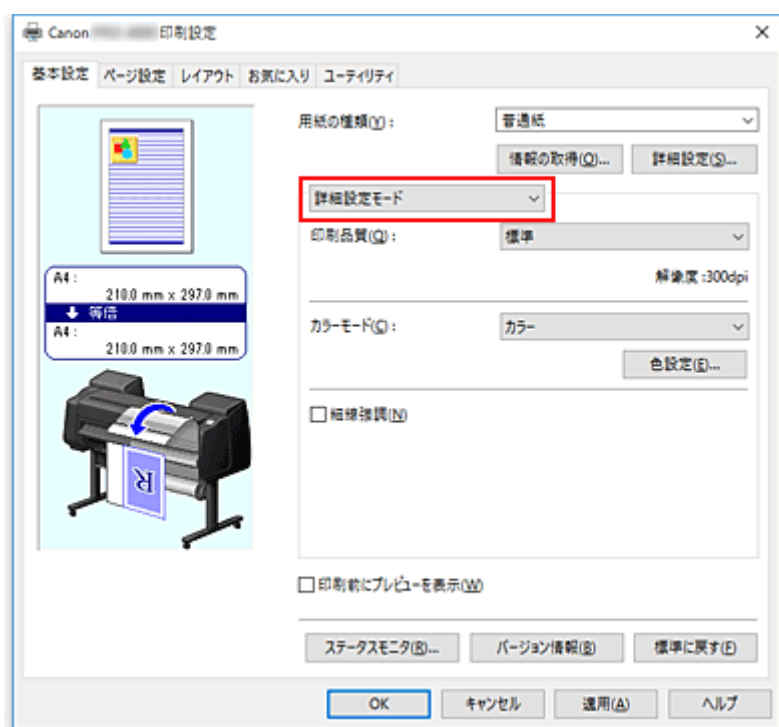


カラーで作成した原稿を、モノクロで印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 詳細設定モードを選択

[基本設定] シートのプルダウンメニューから [詳細設定モード] を選びます。



3. カラーモードを選択

[カラーモード] で [モノクロ] または [モノクロ(写真)] を選びます。

参考

- [基本設定] シートの [用紙の種類] で選んでいる用紙の種類によって、[モノクロ] か [モノクロ(写真)] のどちらかが表示されます。

4. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、原稿はモノクロのデータに変換され、カラーの原稿もモノクロで印刷されます。

重要

- [モノクロ]、または [モノクロ写真印刷] を選んでいるとき、プリンタードライバーは印刷データを sRGB データとして処理するため、印刷結果が画像データの色合いと異なることがあります。Adobe RGB データをモノクロで印刷する場合は、アプリケーションソフトで sRGB データに変換してから印刷してください。

参考

- [モノクロ]、または [モノクロ写真印刷] では、ブラックインク以外のインクも使用して印刷を行う場合があります。

関連項目

- [モノクロの色調を調整する](#)

モノクロの色調を調整する

白黒写真を印刷するときに、寒色系のクールな印象や暖色系の暖かい印象で仕上げることができます。



〔冷黒調〕に設定

〔白黒〕に設定

〔温黒調〕に設定

モノクロの色調を調整する手順を説明します。

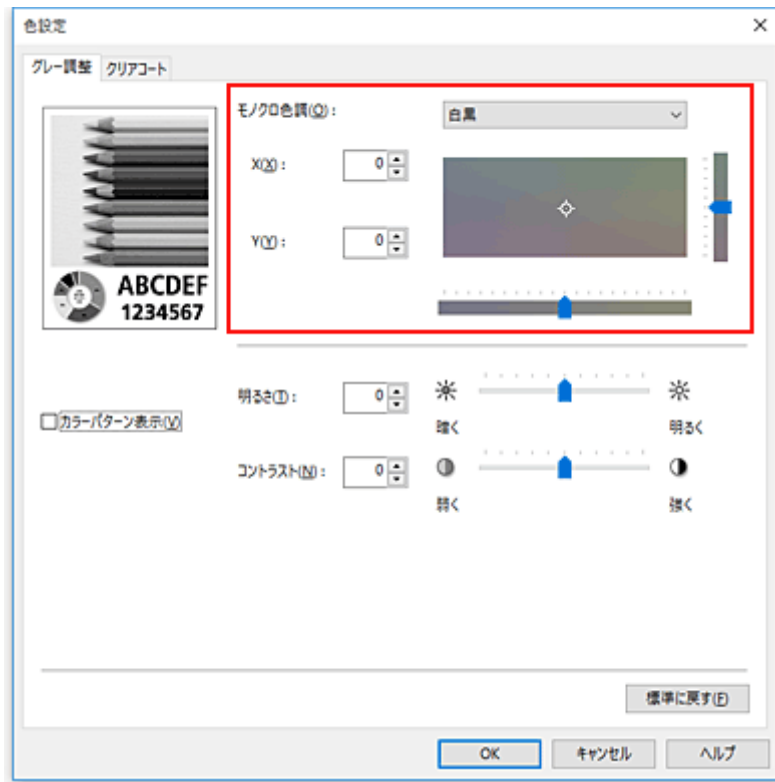
1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [基本設定] シートの[用紙の種類] で用紙を選択
モノクロの色調を調整できる用紙については「用紙情報一覧」から使用したい用紙を選んで確認してください。
3. 詳細設定モードを選択

[基本設定] シートのプルダウンメニューから[詳細設定モード] を選びます。



4. カラーモードを選択
[カラーモード] で[モノクロ(写真)] を選び、[色設定...] をクリックします。
[色設定] ダイアログボックスが表示されます。
5. モノクロ色調を調整

「グレー調整」シートの「モノクロ色調」のプルダウンメニューから以下の項目のいずれかを指定します。



【冷黒調】

寒色系の色合い（冷黒）のグレーに調整します。選ぶと、[X] に-30、[Y] に 0 の値が入力されます。

【白黒】

ニュートラルなグレーに調整します。選ぶと、[X] に 0、[Y] に 0 の値が入力されます。

【温黒調】

暖色系の色合い（温黒）のグレーに調整します。選ぶと、[X] に 30、[Y] に 0 の値が入力されます。

【ユーザー設定】

中央の調整領域で色合いを確認しながら、水平・垂直のスライドバーで色調の調整をすることができます。

水平・垂直のスライドバーを左右、上下にドラッグして調整してください。

中央の調整領域をマウスでクリックまたはドラッグして調整することも可能です。

また、スライドバーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は [X] が-100～100 の範囲、[Y] が-50～50 の範囲で設定してください。

▶▶▶ 参考

- 【ユーザー設定】は直接調整値を設定した場合に自動で表示されるため、選ぶことはできません。

【X】、【Y】（モノクロ調整値）

必要に応じて手動でモノクロ色調整を行います。

数値を直接入力するか、上下矢印ボタンをクリックして調整を行ってください。

調整領域をマウスでクリックまたはドラッグして調整を行うこともできます。

また、数値は水平・垂直のスライドバーにも連動しています。

入力する数値は [X] が-100～100 の範囲、[Y] が-50～50 の範囲で設定してください。

設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。

調整が終わったら、[OK] をクリックします。

6. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、原稿は調整した色調でモノクロのデータに変換され、カラーの原稿もモノクロで印刷されます。

関連項目

- [カラーの原稿をモノクロで印刷する](#)
- [明るさを調整する](#)
- [コントラストを調整する](#)

色補正の方法を指定する

印刷する原稿の種類に合わせて、色補正の方法を指定することができます。
通常は、プリンタードライバーで色の補正が自動で行われて印刷されます。

画像データの色空間を有効活用して印刷する場合は [ICC プロファイル補正]、[ICM] を、アプリケーションソフトで印刷用の ICC プロファイルを指定して印刷する場合は [なし] を選ぶ必要があります。

色補正の方法を指定する手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 詳細設定モードを選択

[基本設定] シートのプルダウンメニューから [詳細設定モード] を選びます。

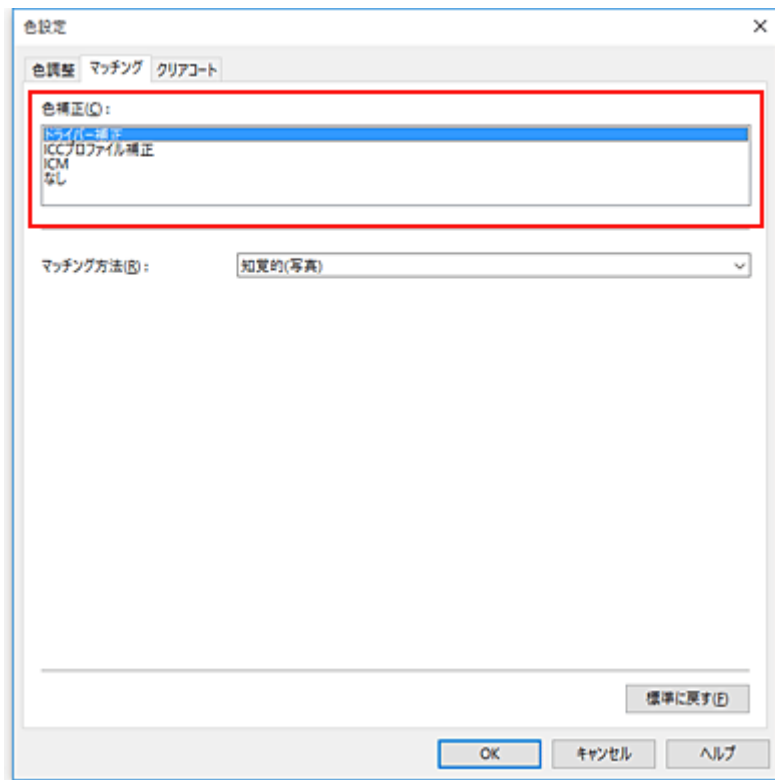


3. カラーモードを選択

[カラーモード] で [カラー] を選び、[色設定...] をクリックします。
[色設定] ダイアログボックスが表示されます。

4. 色補正の方法を選択

[マッチング] タブをクリックし、[色補正] で以下から目的に合ったものを選び、[OK] をクリックします。



【ドライバー補正】

ドライバー独自のカラープロファイルを用いて最適な色合いで印刷します。通常はこのモードを選んでください。

【ICCプロファイル補正】

ICCプロファイルを用いて、カラーマッチングを行います。入カプロファイル、プリンタープロファイル、マッチング方法を詳細に指定して印刷する場合にを選んでください。デジタルカメラやスキャナのICCプロファイル、プロファイル作成ツールで作成したICCプロファイルなどを使用できます。

【ICM】

WindowsのICM機能を用いて、ホストコンピュータでカラーマッチングを行います。ICM機能対応のアプリケーションから印刷する場合にを選んでください。

▶▶▶ 参考

- XPSプリンタードライバーをお使いの場合は、【ICM】は使用できません。

【なし】

プリンタードライバーでカラーマッチングを行わずに印刷します。Adobe Photoshopなどのアプリケーションでカラーマッチングを行う場合や、プロファイル作成ツールでカラーチャートを印刷する場合にを選んでください。

5. 設定を完了

【基本設定】シートの【OK】をクリックします。
印刷を実行すると、指定した色補正の方法で印刷されます。

▶▶▶ 重要

- アプリケーションソフトでICMを使用しない設定にしている場合、【色補正】の【ICM】は機能しません。また、正常に印刷できないことがあります。

関連項目

- [画像データに適した写真印刷を行うには](#)

- ■ [プリンタードライバーで色の補正を行う](#)
- ■ [ICCプロファイルを使用して印刷する](#)
- ■ [ICCプロファイルの見かた](#)

画像データに適した写真印刷を行うには

デジタルカメラで撮影した画像を印刷すると、撮影したイメージや、モニターに表示される色と違う色で印刷されていると感ずることがあります。

印刷結果を希望する色合いに近づけるには、使用するアプリケーションソフトや目的に応じて適切な印刷方法を選ぶ必要があります。

カラーマネジメントとは

デジタルカメラ、スキャナー、モニター、プリンターなど、それぞれの機器で取り扱える色が異なります。それぞれの機器ごとに持っている固有の「色」を、共通の色空間で管理するための方法がカラーマネジメント（カラーマッチング）です。

カラーマネジメントシステムは、Windows では「ICM」という名称で OS に内蔵されています。共通の色空間として多く使用されているものに sRGB があります。

それぞれの機器の持つ固有の「色」を、共通の色空間に変換するのに必要なものが、ICC プロファイルです。ICC プロファイルを利用してカラーマネジメントを行うことで、画像データが持っている色空間をプリンターで表現できる色再現領域内で引き出すことが可能になります。

参考

- 通常、画像ファイルは JPEG 形式で保存されます。デジタルカメラによっては、RAW という形式で画像を保存することができます。RAW データとは、パソコンで現像処理を前提としたデータの保存形式で、専用のアプリケーションソフトで画像ファイルに入力 ICC プロファイルのタグをつけることができます。

画像データに適した印刷方法を選ぶ

画像データの色空間や使用するアプリケーションソフトによって、推奨する印刷方法が異なります。

代表的なものに次の 2 つの印刷方法があります。

画像データの色空間と使用するアプリケーションソフトを確認し、目的に合った印刷方法を選んでください。

プリンタードライバで色の補正を行う

プリンタードライバの色補正機能を指定して印刷する方法を説明しています。

印刷イメージをモニターで確認しながら色補正した場合など、モニターの表示に近い印象で印刷したいときに選びます。

ICC プロファイルを使用して印刷する

画像データの色空間を有効活用して印刷する方法を説明しています。

アプリケーションソフトやプリンタードライバで画像データの入力 ICC プロファイルに合わせたカラーマネジメントを設定することで共通の色空間で印刷できます。

使用するアプリケーションソフトによって、プリンタードライバでの設定方法が異なります。

関連項目

- [ICC プロファイルの見かた](#)

プリンタードライバーで色の補正を行う

ドライバーで補正して印刷したい場合は、プリンタードライバーの色補正機能を指定します。ドライバー補正では、モニターに表示されているデータの特性を正しく反映し、モニターの表示に近い印象の印刷結果を得ることができます。

重要

- ドライバーで補正して印刷する場合は、モニターや環境光を次のように設定することをお勧めします。
 - モニター
色温度：D50（5000K）
輝度：100～120cd/m2
ガンマ：2.2
 - 環境光
D50の色評価用蛍光灯（色温度 5000K、高演色性）
印刷物を見るときの明るさ：500lx±125lx

参考

- ICC プロファイルを識別、指定できるアプリケーションソフトから印刷する場合は、アプリケーションソフトで印刷用の ICC プロファイルを使用してカラーマネジメントを行う設定項目を選んでください。

プリンタードライバーで色の補正を行う手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 詳細設定モードを選択

〔基本設定〕シートのプルダウンメニューから〔詳細設定モード〕を選びます。

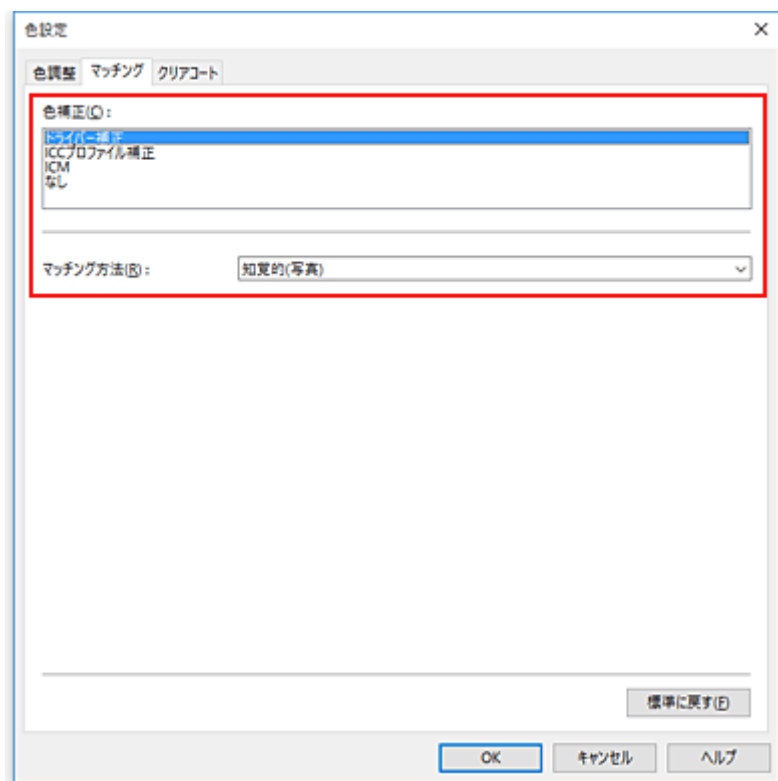


3. カラーモードを選択

〔カラーモード〕で〔カラー〕を選び、〔色設定...〕をクリックします。
〔色設定〕ダイアログボックスが表示されます。

4. 色補正を選択

[マッチング] タブをクリックし、[色補正] で [ドライバー補正] を選びます。



5. マッチング方法を選択

[マッチング方法] で色の調整方法を選びます。

【知覚的(写真)】

モニターの表示に近い色合いを再現します。写真を印刷したい場合に選びます。

【彩度(ポスター)】

人が好ましいと感じる色合いを再現します。ポスターやビジネス文書を印刷したい場合に選びます。

6. そのほかの項目を設定

必要に応じて [色調整] タブをクリックし、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) や、[明るさ]、[コントラスト] を調整して、[OK] をクリックします。

7. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、プリンタードライバーで色を補正して印刷されます。

関連項目

- [印刷品質を設定する \(ユーザー設定\)](#)
- [色補正の方法を指定する](#)
- [カラーバランスを調整する](#)
- [明るさを調整する](#)
- [コントラストを調整する](#)

ICC プロファイルを使用して印刷する

入力 ICC プロファイルが設定されている画像データは、データの色空間を有効活用して印刷することができます。

使用するアプリケーションソフトによって、プリンタードライバーでの設定方法が異なります。

アプリケーションソフトで ICC プロファイルを指定して印刷する

Adobe Photoshop や Canon Digital Photo Professional などの、入力 ICC プロファイルと印刷用の ICC プロファイルを指定できるアプリケーションソフトから編集、レタッチした結果を、画像データが持つ入力 ICC プロファイルの色空間を有効活用して印刷することができます。

この印刷方法では、お使いのアプリケーションソフトでカラーマネジメントする設定項目を選び、画像データに入力 ICC プロファイルと印刷用の ICC プロファイルを指定しておく必要があります。

個人で作成した印刷用の ICC プロファイルやキヤノン専用紙の印刷用の ICC プロファイルを使用して印刷する場合も、アプリケーションソフトでカラーマネジメントする設定項目を選んでください。

指定する方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 詳細設定モードを選択

〔基本設定〕シートのプルダウンメニューから〔詳細設定モード〕を選びます。



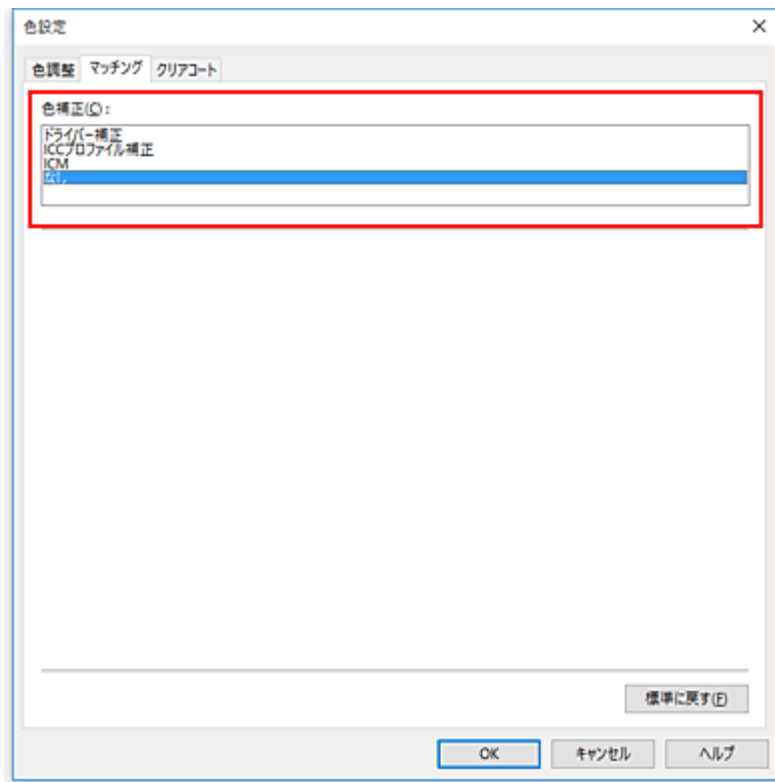
3. カラーモードを選択

〔カラーモード〕で〔カラー〕を選び、〔色設定...〕をクリックします。

〔色設定〕ダイアログボックスが表示されます。

4. 色補正を選択

〔マッチング〕タブをクリックし、〔色補正〕で〔なし〕を選びます。



5. そのほかの項目を設定

必要に応じて [色調整] タブをクリックし、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) や、[明るさ]、[コントラスト] を調整して、[OK] をクリックします。

6. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、画像データの色空間で印刷されます。

プリンタードライバーで ICC プロファイルを指定して印刷する

入力 ICC プロファイルを識別・指定できないアプリケーションソフトからの印刷は、データの色空間を sRGB として印刷します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 詳細設定モードを選択

[基本設定] シートのプルダウンメニューから [詳細設定モード] を選びます。

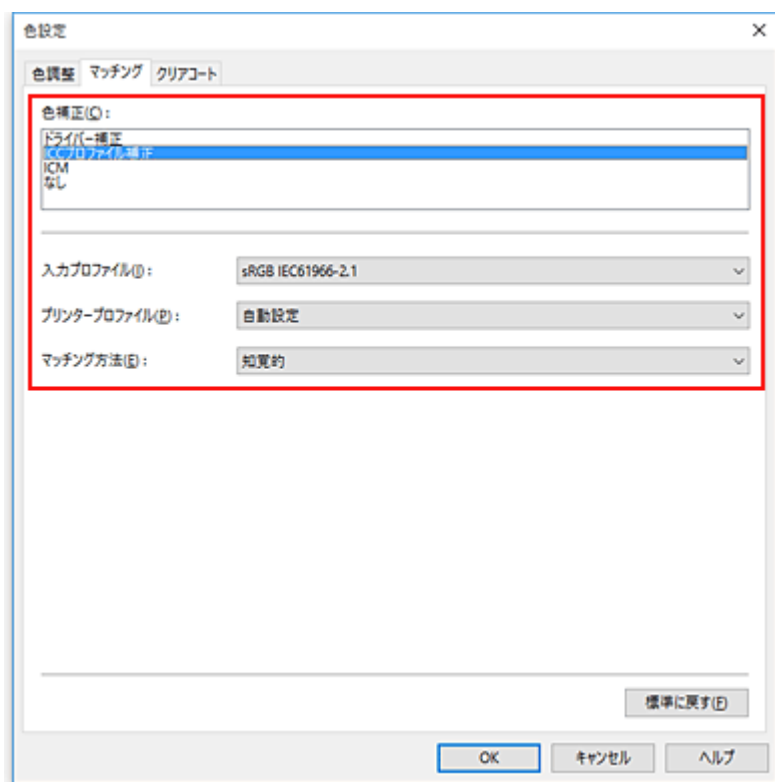


3. カラーモードを選択

「カラーモード」で「カラー」を選び、「色設定...」をクリックします。
「色設定」ダイアログボックスが表示されます。

4. 色補正を選択

「マッチング」タブをクリックし、「色補正」で「ICCプロファイル補正」を選びます。



5. 「入カプロファイル」を選択

使用したい入カプロファイルを選びます。

重要

- アプリケーションソフトで入力プロファイルを指定する場合は、プリンタードライバーで指定した入力プロファイルは無効となります。

6. プリンタープロファイルを選択

「プリンタープロファイル」で以下の通りに選びます。

- 自動的にプリンタープロファイルを設定する場合
「自動設定」を選びます。
- 手動でプリンタープロファイルを設定する場合
使用する用紙の種類に合わせて、プリンタープロファイルを選びます。

7. マッチング方法を選択

「マッチング方法」で色の調整方法を選びます。

- 「知覚的」
モニターの表示に近い色合いを再現します。写真を印刷したい場合に選びます。

重要

- 「知覚的」を選んで印刷する場合は、モニターや環境光を次のように設定することをお勧めします。
 - モニター
色温度：D50（5000K）
輝度：100～120cd/m²
ガンマ：2.2
 - 環境光
D50の色評価用蛍光灯（色温度 5000K、高演色性）
印刷物を見るときの明るさ：500lx±125lx

- 「彩度」
人が好ましいと感じる色合いを再現します。ポスターやビジネス文書を印刷したい場合に選びます。
- 「相対的な色域を維持」
画像データをプリンターの色空間に変換したときに、共通の色域で色再現が近似するように画像データを変換します。画像データが本来持っている色に近づけて印刷したい場合に選びます。
- 「絶対的な色域を維持」
「相対的な色域を維持」は白点の再現が用紙の白点（地色）になりますが、「絶対的な色域を維持」の場合には画像データに依存した白点を再現します。

重要

- 用紙の種類によっては、「マッチング方法」を変更しても同じ印刷結果になることがあります。

8. そのほかの項目を設定

必要に応じて「色調整」タブをクリックし、「シアン」、「マゼンタ」、「イエロー」、「明るさ」、「コントラスト」を調整して、「OK」をクリックします。

9. 設定を完了

〔基本設定〕 シートの〔OK〕 をクリックします。
印刷を実行すると、画像データの色空間で印刷されます。

関連項目

- [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- [色補正の方法を指定する](#)
- [カラーバランスを調整する](#)
- [明るさを調整する](#)
- [コントラストを調整する](#)

ICC プロファイルの見かた

プリンター用の ICC プロファイルを指定する場合は、印刷する用紙に応じて ICC プロファイルを指定してください。

プリンター用にインストールされている ICC プロファイルは、以下のように表示されます。

Canon XXXXX Photo Paper Plus Glossy II
(1) (2)

- (1) : プリンターの機種名
- (2) : 用紙の種類

ICC プロファイル名称については「用紙情報一覧」から使用したい用紙の情報を表示して確認してください。

▶▶▶ 参考

- 用紙の種類の末尾に「-P」が表示される ICC プロファイルは、[マッチング方法] で [知覚的] または [相対的な色域を維持] を選んだ場合、印刷結果はどちらも同じになります。

明るさを調整する

印刷時に画像データ全体の色を明るくまたは暗くすることができます。
下のサンプルでは、明るさを暗く調整して印刷した場合を表示しています。



補正なし



明るさを暗く調整

明るさを調整する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 詳細設定モードを選択

〔基本設定〕シートのプルダウンメニューから〔詳細設定モード〕を選びます。



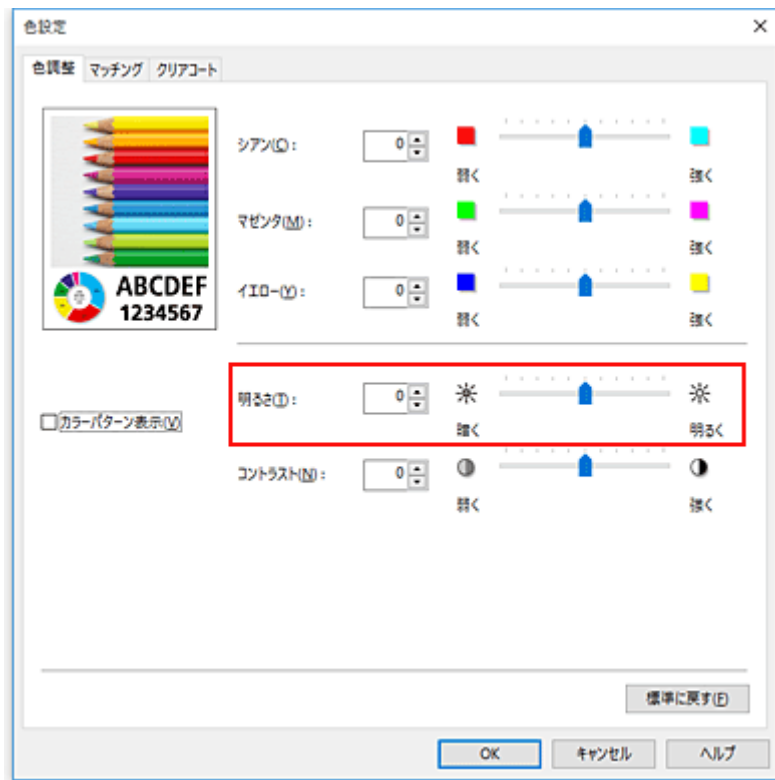
3. カラーモードを選択

〔カラーモード〕で〔カラー〕を選び、〔色設定...〕をクリックします。
〔色設定〕ダイアログボックスが表示されます。

4. 明るさを調整

〔色調整〕シートの、〔明るさ〕のスライダーを右に動かすほど明るく（薄く）、左に動かすほど暗く（濃く）なります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50 の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。



5. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、調整した明るさで印刷されます。

関連項目

- [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- [色補正の方法を指定する](#)
- [カラーバランスを調整する](#)
- [コントラストを調整する](#)

コントラストを調整する

印刷時に画像のコントラストを調整することができます。

画像の明るい部分と暗い部分の差を大きく、はっきりさせたい場合はコントラストを強くします。反対に、明るい部分と暗い部分の差を縮めて、ぼんやりさせたい場合はコントラストを弱くします。



補正なし

コントラストを調整

コントラストを調整する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 詳細設定モードを選択

〔基本設定〕シートのプルダウンメニューから〔詳細設定モード〕を選びます。



3. カラーモードを選択

〔カラーモード〕で〔カラー〕を選び、〔色設定...〕をクリックします。

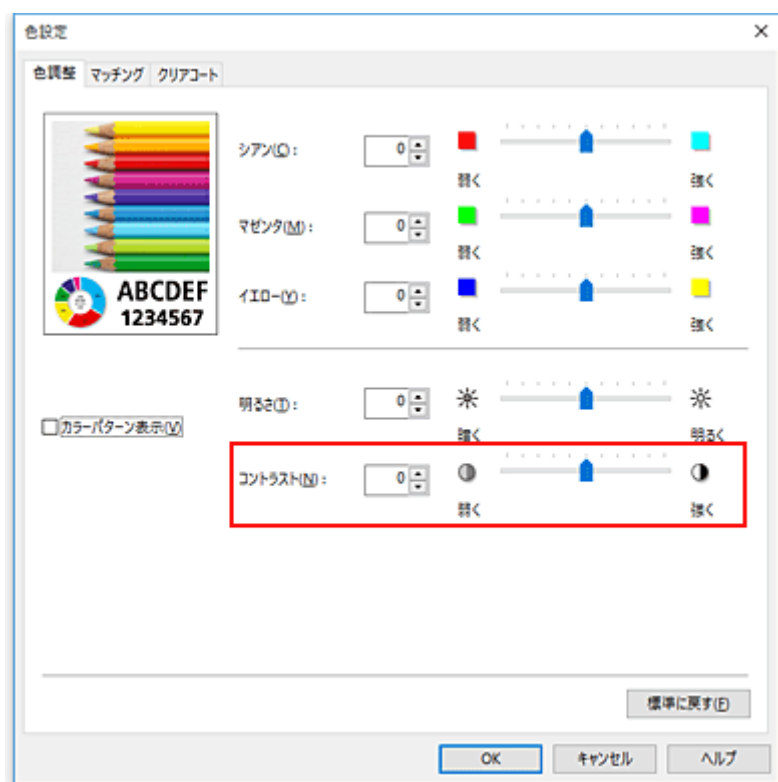
〔色設定〕ダイアログボックスが表示されます。

4. コントラストを調整

〔色調整〕シートの、〔コントラスト〕のスライダーを右に動かすほどコントラストが強く、左に動かすほど弱くなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50 の範囲で設定してください。設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。

調整が終わったら、[OK] をクリックします。



5. 設定を完了

[基本設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、調整したコントラストで印刷されます。

関連項目

- [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- [色補正の方法を指定する](#)
- [カラーバランスを調整する](#)
- [明るさを調整する](#)

詳細設定モードを使用して印刷する

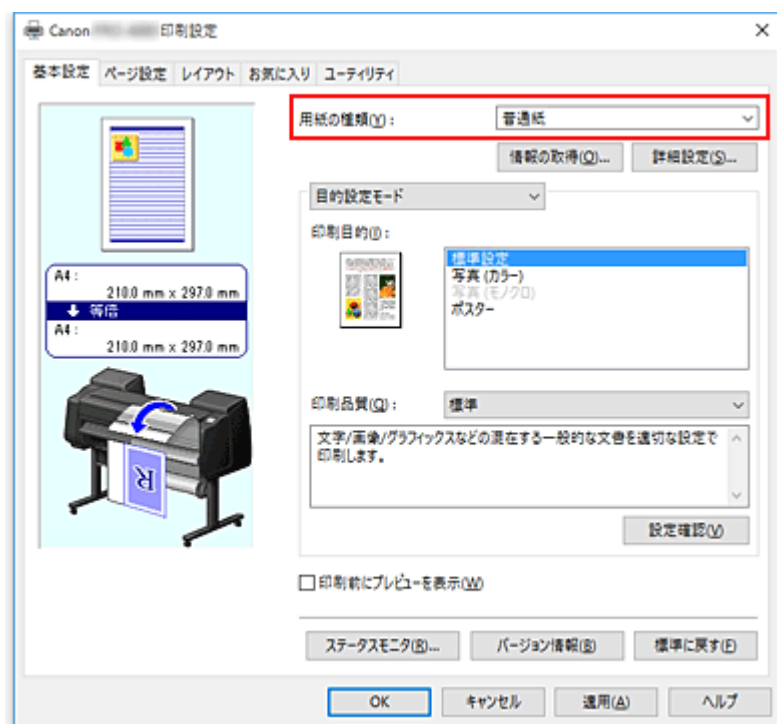
あらかじめ登録されている【印刷目的】の設定を使用せずに、独自の設定で印刷することができます。

詳細設定モードを使用して印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 用紙の種類を選択

【基本設定】シートの【用紙の種類】で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。



3. 詳細設定モードを選択

【基本設定】シートのプルダウンメニューから【詳細設定モード】を選びます。



4. 印刷条件を設定

必要に応じて以下の項目を設定します。

【印刷品質】

目的に合った印刷の品質を選びます。

いずれかを選ぶと、目的にふさわしい印刷品質のレベルが設定されます。

【カラーモード】

色の調整のしかたを選びます。

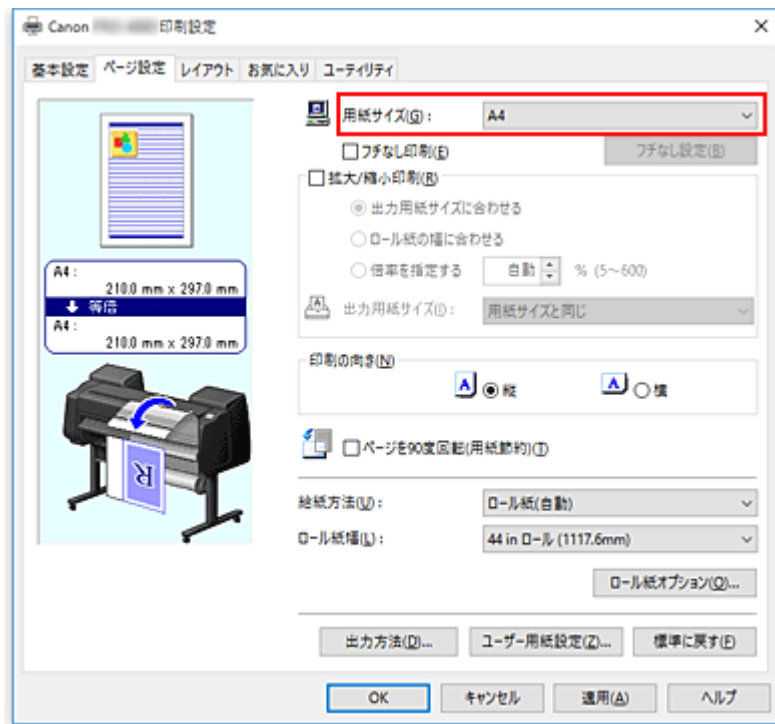
【細線強調】

細い線を太く見やすく印刷します。

5. 用紙サイズを選択

【ページ設定】シートの【用紙サイズ】で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。

設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。



6. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で目的に合ったものを選びます。

重要

- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

7. そのほかの項目を設定

必要に応じてそのほかの項目を設定します。

8. 設定を完了

〔OK〕をクリックします。

印刷を実行すると、設定した印刷条件で印刷を行います。

関連項目

- [カラーバランスを調整する](#)
- [印刷品質を設定する（ユーザー設定）](#)
- [色補正の方法を指定する](#)
- [明るさを調整する](#)
- [コントラストを調整する](#)

拡大／縮小印刷を行う

原稿を拡大または縮小して印刷する手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 原稿の用紙サイズを選択

〔ページ設定〕シートの〔用紙サイズ〕でアプリケーションソフトで指定した用紙サイズを選びます。

3. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で目的に合ったものを選びます。

重要

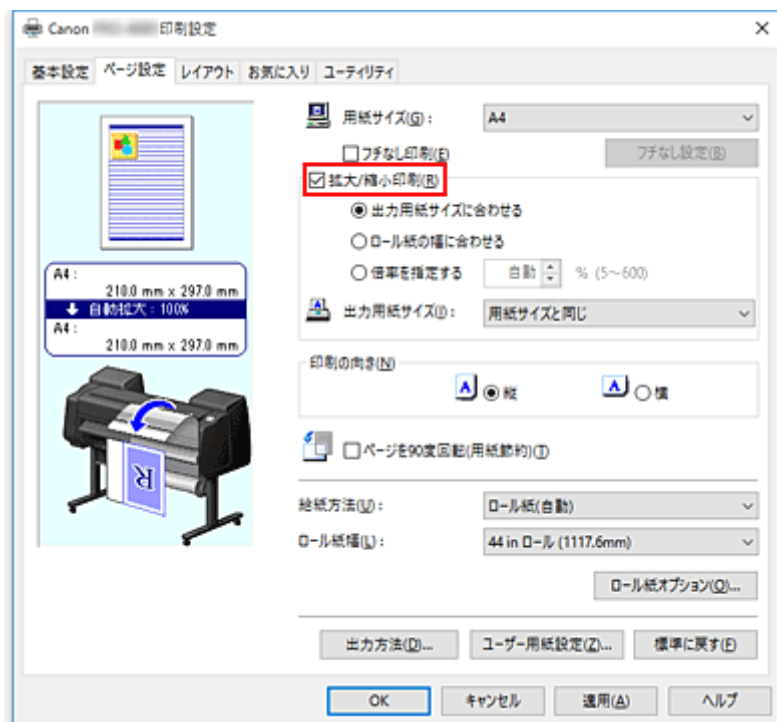
- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

4. ロール紙幅を選択

〔給紙方法〕でロール紙を選んだ場合は、〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

5. 拡大／縮小印刷を選択

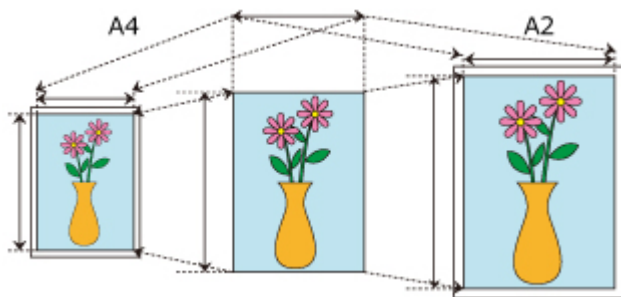
〔拡大／縮小印刷〕にチェックマークを付けます。



6. 次のいずれかの方法で倍率を設定

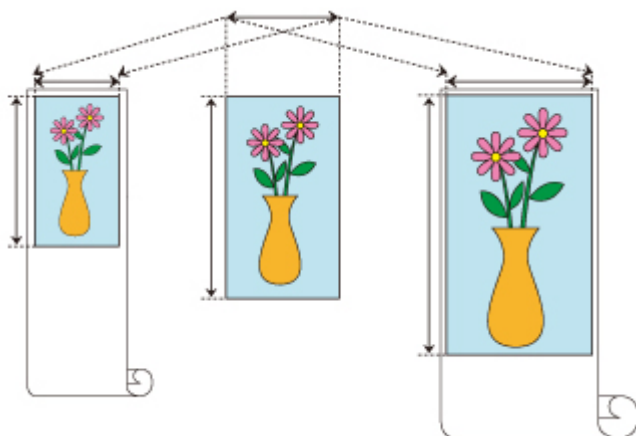
以下の項目から目的に合った設定を選びチェックマークを付けます。
設定の状態は、左側のプレビュー画像に表示されます。

- 〔出力用紙サイズに合わせる〕



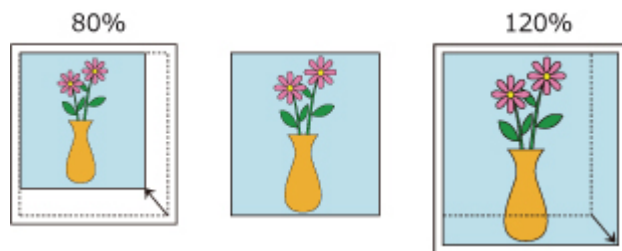
用紙のサイズに合わせて原稿を拡大、または縮小して印刷します。

- [ロール紙の幅に合わせる]



ロール紙の幅に合わせて原稿を拡大、または縮小して印刷します。

- [倍率を指定する]



直接、数値を入力して倍率を指定するか、[出力用紙サイズ] で印刷したい用紙サイズを選びます。
[出力用紙サイズ] で [用紙サイズ] より小さいサイズを選ぶと縮小、大きいサイズを選ぶと拡大して印刷されます。

7. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、拡大または縮小して印刷されます。

重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに拡大縮小印刷機能がある場合は、アプリケーションソフトで設定してください。プリンタードライバーで設定する必要はありません。
- [自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] が有効になっている状態で拡大、または縮小して印刷を行う場合、[ページ設定] シートの [拡大/縮小印刷] で [ロール紙の幅に合わせる] が選ばれており、さらに [給紙方法] で [ロール紙(自動)] が選ばれている場合には、常にロール紙 1 (上段のロール紙) に印刷されます。

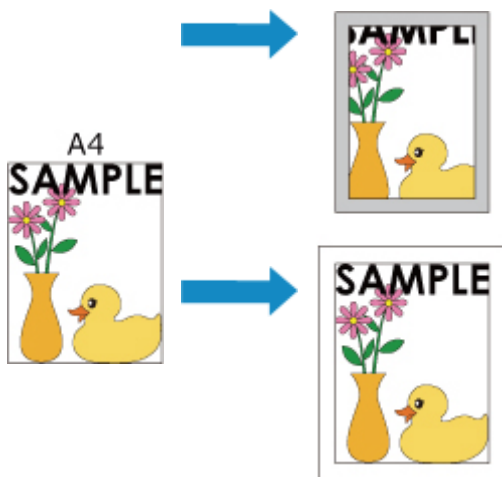
参考

- [拡大/縮小印刷] を選ぶと、原稿の印刷可能範囲が変わります。

オーバーサイズ用の紙サイズに印刷する

紙幅いっぱいに作成した原稿を印刷するとき、用紙サイズを「オーバーサイズ」（原稿のサイズに、プリンターの動作に必要な余白を加えたサイズ）から選ぶことで、原稿のすべての領域を原寸で印刷することができます。

印刷後に周囲の余白を切り落とすことで、原稿と同じ領域の印刷が得られます。



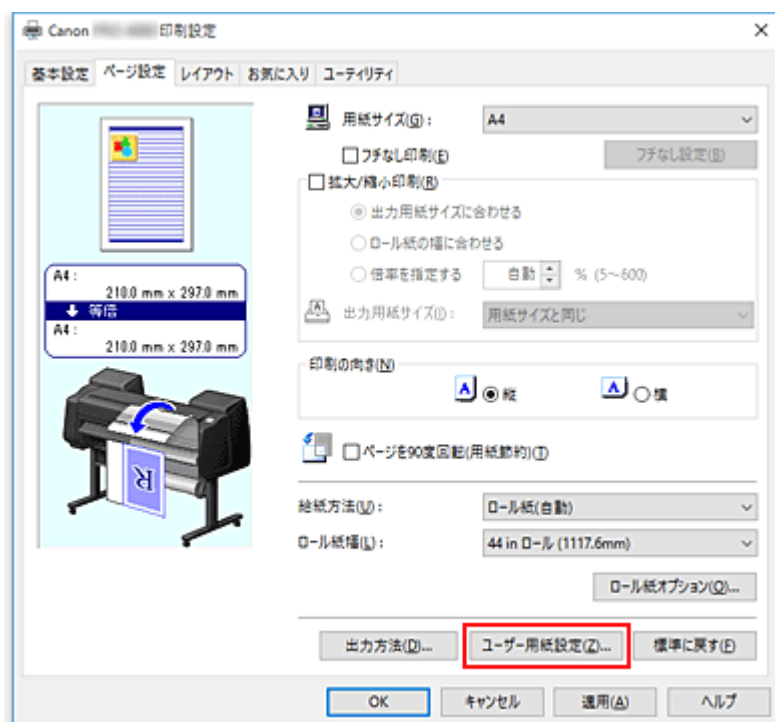
オーバーサイズで印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 用紙サイズを選択

【ページ設定】シートの【用紙サイズ】で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。

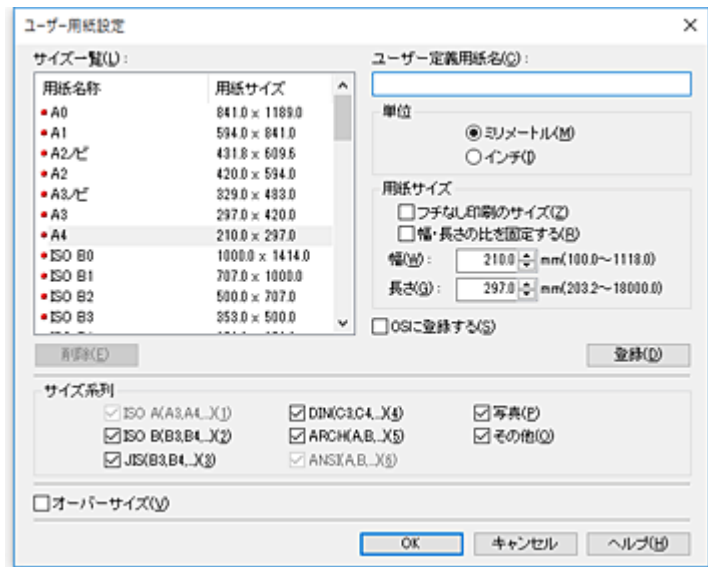
3. 【ユーザー用紙設定...】をクリック



[ユーザー用紙設定] ダイアログボックスが表示されます。

4. オーバーサイズを選択

[オーバーサイズ] にチェックマークを付け、[OK] をクリックします。



設定の状態は [ページ設定] シートの左側のプレビュー画像に表示されます。

5. 給紙方法を選択

[給紙方法] で目的に合ったものを選びます。

重要

- 用紙や下段 (ロール紙 2) の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

6. ロール紙幅を選択

[給紙方法] でロール紙を選んだ場合は、[ロール紙幅] でプリンターにセットしているロール紙と同じ紙幅を選びます。

7. そのほかの項目を設定

必要に応じてそのほかの項目を設定します。

8. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、オーバーサイズで印刷されます。

重要

- オーバーサイズの用紙サイズに印刷する場合、原稿のサイズに、以下の必要な余白を加えたサイズよりも大きな用紙を使用してください。
 - カット紙の場合：原稿のサイズより、幅 6mm 以上、高さ 23mm 以上
 - ロール紙の場合：原稿のサイズより、幅 6mm 以上、高さ 6mm 以上

参考

- プリンターにセットできる最大の用紙サイズに対してはオーバーサイズの用紙サイズは使用できません。
- 定形外の用紙に対してオーバーサイズの用紙サイズを設定する場合は、[ユーザー用紙設定] ダイアログボックスで用紙サイズを登録してください。[カスタムサイズ設定] ダイアログボックスで設定した用紙サイズでは、オーバーサイズの用紙サイズの設定はできません。

用紙の縦横サイズを設定する（ユーザー定義用紙）

〔用紙サイズ〕で選べないサイズの用紙を使用する場合は、縦、横のサイズを任意に指定することができます。このような用紙サイズのことを「ユーザー定義用紙」といいます。

ユーザー定義用紙には、〔ページ設定〕シートの〔ユーザー用紙設定...〕から設定する方法と、〔用紙サイズ〕の〔カスタムサイズ〕から設定する方法の2種類があります。

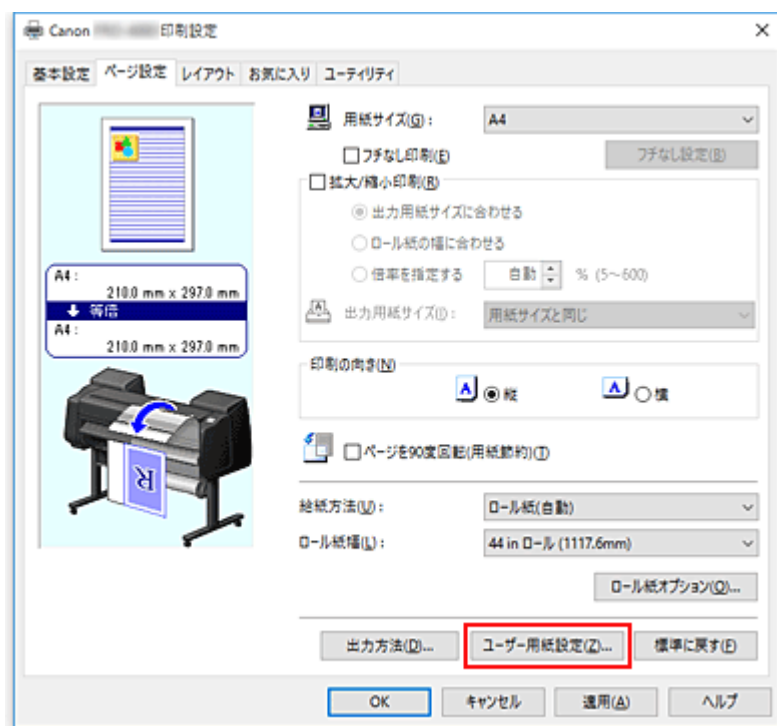
〔ユーザー用紙設定...〕から設定したユーザー定義用紙は、一度設定すれば、それ以降〔用紙サイズ〕に登録され、選べるようになるので、繰り返し使用する場合はこちらが便利です。

〔カスタムサイズ〕から設定したユーザー定義用紙は一時的に使用したい場合に適しています。

ユーザー定義用紙のサイズを設定する手順を説明します。

〔ユーザー用紙設定〕から設定する

1. [プリンタードライバの設定画面](#)を開く
2. 〔ページ設定〕シートの〔ユーザー用紙設定...〕をクリック



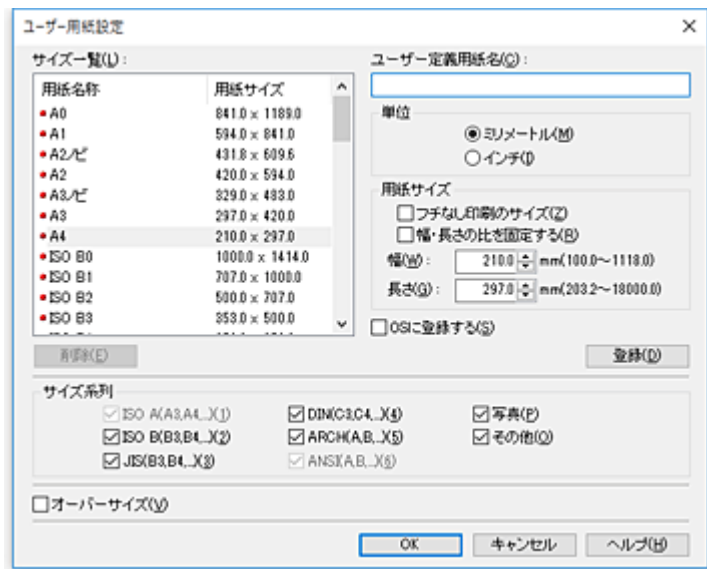
〔ユーザー用紙設定〕ダイアログボックスが表示されます。

3. ユーザー定義用紙を設定

〔ユーザー定義用紙名〕、〔単位〕、〔用紙サイズ〕を設定し〔登録〕をクリックします。

〔用紙サイズ〕で任意のサイズを指定するか、〔サイズ一覧〕から使用したい用紙サイズを選ぶこともできます。

〔サイズ一覧〕に表示される用紙サイズは〔サイズ系列〕のチェックマークで絞りこむことができます。



参考

- [用紙サイズ] の [フチなし印刷のサイズ] にチェックマークを付けると、[フチなし印刷] が可能な用紙サイズからサイズが選べるようになります。[幅・長さの比を固定する] にチェックマークを付けると、[幅] と [長さ] の比率を保ったままサイズを変更することができます。

4. ユーザー定義用紙の設定を完了

[OK] をクリックします。

[ページ設定] シートに戻ります。

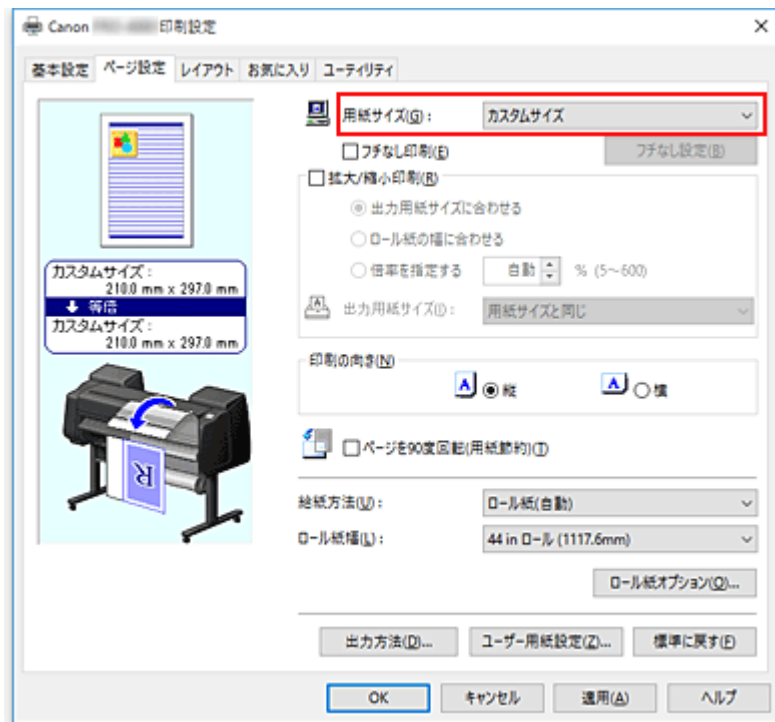
[ユーザー定義用紙名] で登録した用紙サイズは、[用紙サイズ] の [ユーザー定義用紙] に登録され、いつでも選べるようになります。

[カスタムサイズ] から設定する

1. [プリンタードライバの設定画面](#)を開く

2. 用紙サイズを選択

[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で [ユーザー定義用紙] から [カスタムサイズ] を選びます。



「カスタムサイズ設定」ダイアログボックスが表示されます。



3. ユーザー定義用紙のサイズを設定

使用する用紙の「幅」と「長さ」を入力し、「単位」を指定して「OK」をクリックします。

4. 設定を完了

「ページ設定」シートの「OK」をクリックします。

印刷を実行すると、指定した用紙のサイズで印刷されます。

重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに縦、横のサイズを指定する機能がある場合は、アプリケーションソフトで設定してください。アプリケーションソフトで設定できないときや、正常に印刷されないときは、プリンタードライバーから上記の手順で設定してください。
- 指定したユーザー定義用紙のサイズによっては、印刷できない場合があります。
ユーザー定義用紙で印刷できるサイズについては「用紙のサイズ」を参照してください。
- 「カスタムサイズ」で設定した用紙サイズは、アプリケーションソフトを終了すると無効になります。

参考

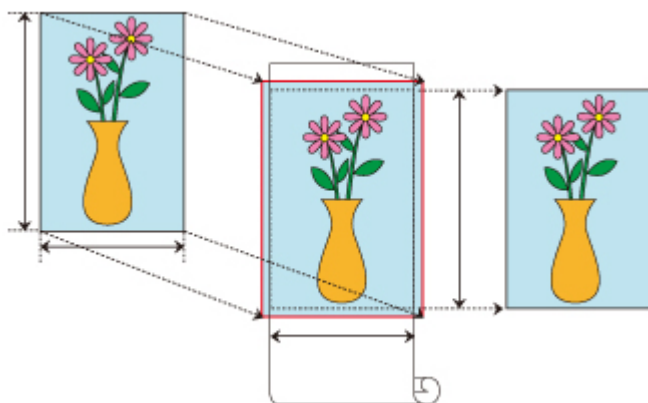
- プリンタードライバーで設定した用紙設定と、プリンター本体で登録する用紙情報が異なる場合、プリンター本体の操作パネルにエラーメッセージが表示される場合があります。印刷を実行することはできますが、正しい印刷結果を得られない可能性があります。

- [カスタムサイズ] で設定可能なサイズは最大 3.2m までです。

場面に合わせてフチなしで印刷する

- ▶ 用紙のサイズに合わせてフチなしで印刷する
- ▶ ロール紙の幅に合わせてフチなしで印刷する
- ▶ 原寸大のフチなしで印刷する

用紙のサイズに合わせてフチなしで印刷する



用紙のサイズに合わせて原稿を拡大、縮小して、フチなし印刷（周囲に余白フチの出ない印刷）を行う手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で、〔ロール紙(自動)〕、〔ロール紙 1〕、〔ロール紙 2〕の中から目的に合ったものを選びます。

重要

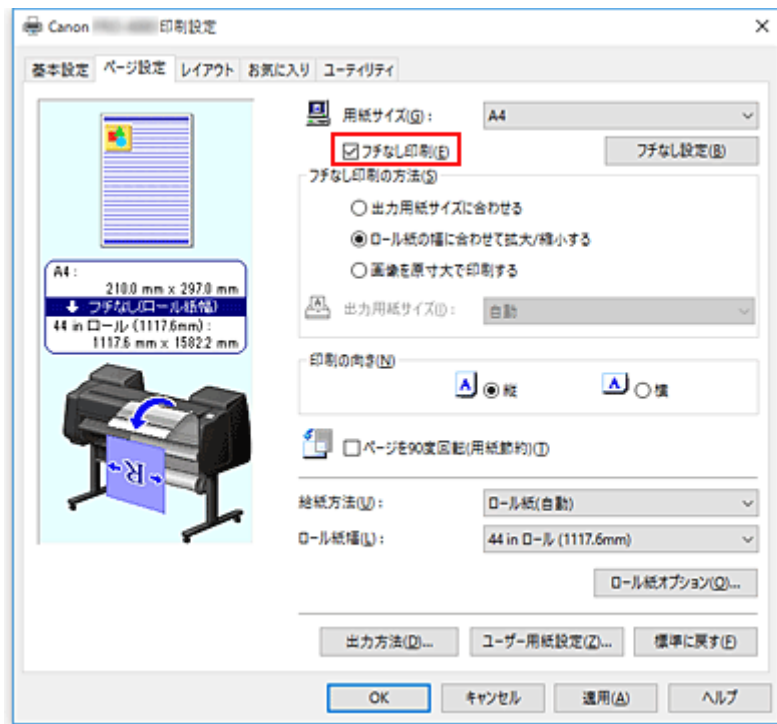
- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

3. ロール紙幅を選択

〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

4. フチなし印刷を選択

〔ページ設定〕シートの〔フチなし印刷〕にチェックマークを付けます。



〔情報〕 ダイアログボックスが表示されたら、〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙と同じ紙幅を選び、〔OK〕をクリックします。

5. 用紙からはみ出す量を調整

必要に応じて、〔はみ出し量〕を調整します。

〔フチなし設定〕をクリックすると〔フチなし設定〕ダイアログが表示されます。

スライダーを右にドラッグするほどはみ出し量は多く、左にドラッグするほど少なくなります。

通常は、右から 2 番目に設定することをお勧めします。

重要

- 〔はみ出し量〕のスライダーの位置を右端に設定した場合、用紙の裏面が汚れることがあります。

6. フチなしの印刷の方法を選択

〔フチなし印刷の方法〕で〔出力用紙サイズに合わせる〕にチェックマークを付けます。

原稿サイズと印刷したい用紙サイズが異なる場合は〔出力用紙サイズ〕で印刷したい用紙サイズを選びます。

7. 設定を完了

〔OK〕をクリックします。

印刷を実行すると、用紙サイズに合わせてフチなしで印刷します。

重要

- フチなし印刷ができない用紙サイズを選んでいる場合は、フチなし印刷ができるサイズに変更されます。
- 〔フチなし印刷〕にチェックマークを付けると、〔レイアウト〕シートの〔ページレイアウト〕、〔中央に印刷〕はグレー表示となり、設定できません。
- 用紙サイズによっては、画像データとの縦横の比率が異なるため、画像の一部が用紙に納まらないことがあります。
その場合は、用紙サイズに合わせてアプリケーションソフトで画像データをトリミングしてください。

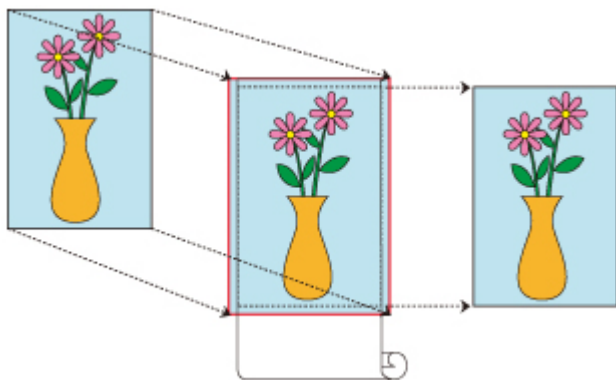
- フチなし印刷の場合、印刷を中断して用紙をカットするため、用紙の先端で若干の色ムラが発生することがあります。より高画質をお求めになる場合は、[ロール紙オプション] ダイアログボックスの[オートカット] 一覧から[なし]を選んでください。この場合、左右のみフチなしで印刷されます。印刷物を排紙、カットした後に、上下のフチをはさみなどでカットしてください。
- インクの定着が悪い用紙にフチなし印刷する場合、使用頻度によっては、カッターユニットが印刷面に接触して傷が付いたり、切断面が乱れることがあります。
[基本設定] シートの[詳細設定] をクリックし、[用紙の詳細設定] ダイアログボックスから、[インク乾燥時間] で[ページ間] の値を長く設定すると改善する場合があります。
- [自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] が有効になっている状態でフチなし印刷を行う場合は、[ページ設定] シートの[フチなし印刷の方法] では[ロール紙の幅に合わせて拡大/縮小する] のみ選ぶことができます。このとき、常にロール紙 1（上段のロール紙）に印刷されます。ロール紙 1 にフチなしに対応していないサイズまたは種類の用紙がセットされているときには、フチなし印刷はできません。
- [ロール紙幅] で、以下の用紙を選んでいる場合、フチなし印刷を設定していても、原稿の左右に余白ができる場合があります。
 - [A2/A3 ロール (420.0mm)]
 - [16 in ロール (406.4mm)]
 - [A3+ロール (329.0mm)]
 - [300mm ロール (300.0mm)]
 - [A3/A4 ロール (297.0mm)]
 - [B4 ロール (257.0mm)]
 - [8 in ロール (203.2mm)]

また、用紙の裏面が汚れることがあります。

参考

- Microsoft Word などの余白を設定できるアプリケーションソフトでは、余白を 0mm に設定してください。

ロール紙の幅に合わせてフチなしで印刷する



ロール紙の幅に合わせて原稿を拡大、縮小し、フチなし印刷（周囲に余白フチの出ない印刷）を行う手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で、〔ロール紙(自動)〕、〔ロール紙 1〕、〔ロール紙 2〕の中から目的に合ったものを選びます。

重要

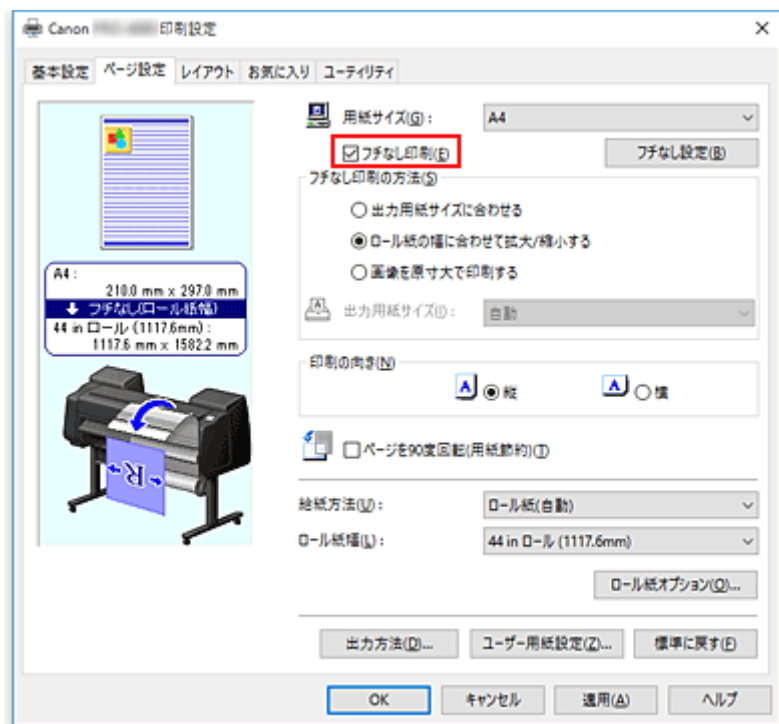
- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

3. ロール紙幅を選択

〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

4. フチなし印刷を選択

〔ページ設定〕シートの〔フチなし印刷〕にチェックマークを付けます。



〔情報〕 ダイアログボックスが表示されたら、〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙と同じ紙幅を選び、〔OK〕をクリックします。

5. 用紙からはみ出す量を調整

必要に応じて、〔はみ出し量〕を調整します。

〔フチなし設定〕をクリックすると〔フチなし設定〕ダイアログが表示されます。

スライダーを右にドラッグするほどはみ出し量は多く、左にドラッグするほど少なくなります。

通常は、右から2番目に設定することをお勧めします。

重要

- 〔はみ出し量〕のスライダーの位置を右端に設定した場合、用紙の裏面が汚れることがあります。

6. フチなしの印刷の方法を選択

〔フチなし印刷の方法〕で〔ロール紙の幅に合わせて拡大/縮小する〕にチェックマークを付けます。

7. 設定を完了

〔OK〕をクリックします。

印刷を実行すると、ロール紙の幅に合わせてフチなしで印刷します。

重要

- フチなし印刷ができない用紙サイズを選んでいる場合は、フチなし印刷ができるサイズに変更されます。
- 〔フチなし印刷〕にチェックマークを付けると、〔レイアウト〕シートの〔ページレイアウト〕、〔中央に印刷〕はグレー表示となり、設定できません。
- 用紙サイズによっては、画像データとの縦横の比率が異なるため、画像の一部が用紙に納まらないことがあります。
その場合は、用紙サイズに合わせてアプリケーションソフトで画像データをトリミングしてください。
- フチなし印刷の場合、印刷を中断して用紙をカットするため、用紙の先端で若干の色ムラが発生することがあります。より高画質をお求めになる場合は、〔ロール紙オプション〕ダイアログボックスの〔オ

ートカット] 一覧から [なし] を選んでください。この場合、左右のみフチなしで印刷されます。印刷物を排紙、カットした後に、上下のフチをはさみなどでカットしてください。

- インクの定着が悪い用紙にフチなし印刷する場合、使用頻度によっては、カッターユニットが印刷面に接触して傷が付いたり、切断面が乱れることがあります。

[基本設定] シートの [詳細設定] をクリックし、[用紙の詳細設定] ダイアログボックスから、[インク乾燥時間] で [ページ間] の値を長く設定すると改善する場合があります。

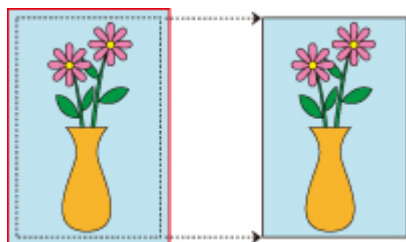
- [自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] が有効になっている状態でフチなし印刷を行う場合は、[ページ設定] シートの [フチなし印刷の方法] では [ロール紙の幅に合わせて拡大/縮小する] のみ選ぶことができます。このとき、常にロール紙 1 (上段のロール紙) に印刷されます。ロール紙 1 にフチなしに対応していないサイズまたは種類の用紙がセットされているときには、フチなし印刷はできません。
- [ロール紙幅] で、以下の用紙を選んでいる場合、フチなし印刷を設定していても、原稿の左右に余白ができる場合があります。
 - [A2/A3 ロール (420.0mm)]
 - [16 in ロール (406.4mm)]
 - [A3+ロール (329.0mm)]
 - [300mm ロール (300.0mm)]
 - [A3/A4 ロール (297.0mm)]
 - [B4 ロール (257.0mm)]
 - [8 in ロール (203.2mm)]

また、用紙の裏面が汚れることがあります。

参考

- Microsoft Word などの余白を設定できるアプリケーションソフトでは、余白を 0mm に設定してください。

原寸大のフチなしで印刷する



原稿の拡大、縮小を行わず、原稿のサイズと同じサイズでフチなし印刷（周囲に余白フチの出ない印刷）を行う手順を説明します。画質を重視する場合にお勧めです。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で、〔ロール紙(自動)〕、〔ロール紙 1〕、〔ロール紙 2〕の中から目的に合ったものを選びます。

重要

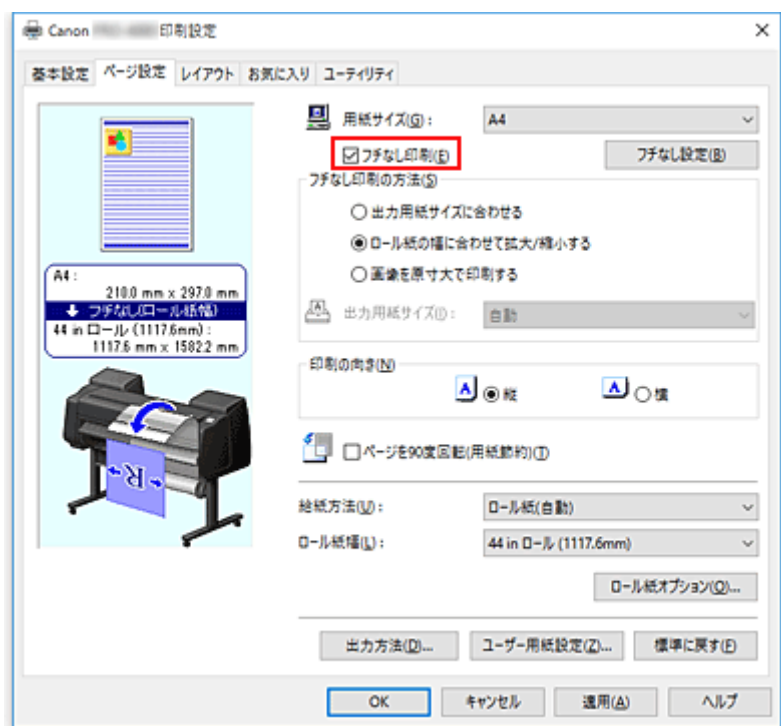
- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

3. ロール紙幅を選択

〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

4. フチなし印刷を選択

〔ページ設定〕シートの〔フチなし印刷〕にチェックマークを付けます。



〔情報〕ダイアログボックスが表示されたら、〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙と同じ紙幅を選び、〔OK〕をクリックします。

5. 用紙からはみ出す量を調整

必要に応じて、[はみ出し量] を調整します。

[フチなし設定] をクリックすると [フチなし設定] ダイアログが表示されます。

スライダーを右にドラッグするほどはみ出し量は多く、左にドラッグするほど少なくなります。

通常は、右から 2 番目に設定することをお勧めします。

重要

- [はみ出し量] のスライダーの位置を右端に設定した場合、用紙の裏面が汚れることがあります。

6. フチなしの印刷の方法を選択

[フチなし印刷の方法] で [画像を原寸大で印刷する] にチェックマークを付けます。

7. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、原稿の大きさのままフチなし印刷を行います。

重要

- 印刷したい用紙サイズよりも上下左右 3mm ずつ大きいサイズで原稿を作成してください。

重要

- フチなし印刷ができない用紙サイズを選んでいる場合は、フチなし印刷ができるサイズに変更されます。
- [フチなし印刷] にチェックマークを付けると、[レイアウト] シートの [ページレイアウト]、[中央に印刷] はグレー表示となり、設定できません。
- 用紙サイズによっては、画像データとの縦横の比率が異なるため、画像の一部が用紙に納まらないことがあります。
その場合は、用紙サイズに合わせてアプリケーションソフトで画像データをトリミングしてください。
- フチなし印刷の場合、印刷を中断して用紙をカットするため、用紙の先端で若干の色ムラが発生することがあります。より高画質をお求めになる場合は、[ロール紙オプション] ダイアログボックスの [オートカット] 一覧から [なし] を選んでください。この場合、左右のみフチなしで印刷されます。印刷物を排紙、カットした後に、上下のフチをはさみなどでカットしてください。
- インクの定着が悪い用紙にフチなし印刷する場合、使用頻度によっては、カッターユニットが印刷面に接触して傷が付いたり、切断面が乱れることがあります。
[基本設定] シートの [詳細設定] をクリックし、[用紙の詳細設定] ダイアログボックスから、[インク乾燥時間] で [ページ間] の値を長く設定すると改善する場合があります。
- [自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] が有効になっている状態でフチなし印刷を行う場合は、[ページ設定] シートの [フチなし印刷の方法] では [ロール紙の幅に合わせて拡大/縮小する] のみ選ぶことができます。このとき、常にロール紙 1 (上段のロール紙) に印刷されます。ロール紙 1 にフチなしに対応していないサイズまたは種類の用紙がセットされているときには、フチなし印刷はできません。
- [ロール紙幅] で、以下の用紙を選んでいる場合、フチなし印刷を設定していても、原稿の左右に余白ができる場合があります。
 - [A2/A3 ロール (420.0mm)]
 - [16 in ロール (406.4mm)]
 - [A3+ロール (329.0mm)]
 - [300mm ロール (300.0mm)]
 - [A3/A4 ロール (297.0mm)]
 - [B4 ロール (257.0mm)]

- [8 in ロール (203.2mm)]

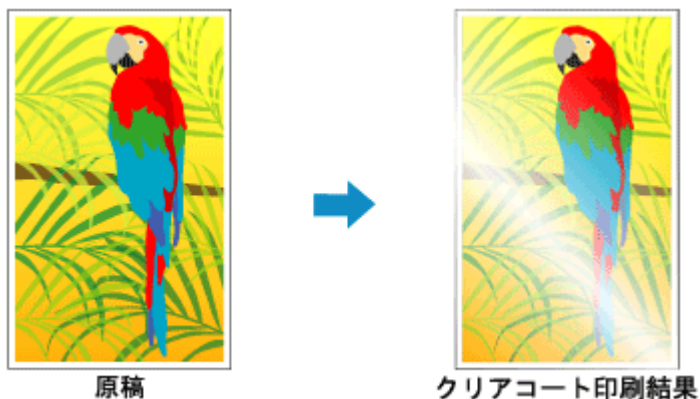
また、用紙の裏面が汚れることがあります。

▶▶▶ 参考

- Microsoft Word などの余白を設定できるアプリケーションソフトでは、余白を 0mm に設定してください。

クリアコートの設定を変更する

クリアコートを行うと、クロマオプティマイザー（CO）インクを印刷面に塗布して、光沢感の調整ができます。



クリアコートの設定を変更する手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 詳細設定モードを選択

〔基本設定〕シートのプルダウンメニューから〔詳細設定モード〕を選びます。

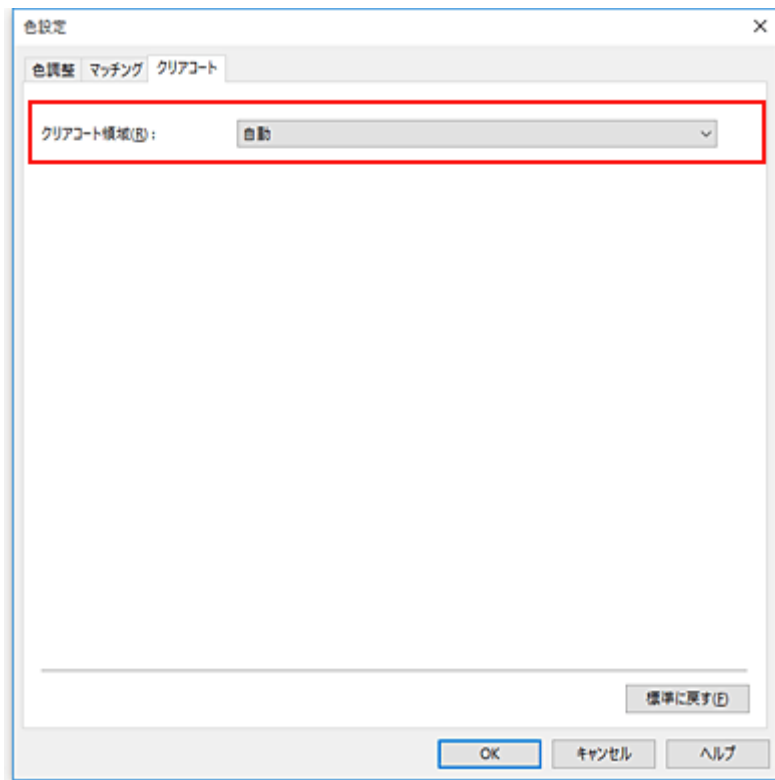


3. カラーモードを選択

〔カラーモード〕で〔カラー〕を選び、〔色設定...〕をクリックします。
〔色設定〕ダイアログボックスが表示されます。

4. クリアコート領域を設定

〔クリアコート〕タブをクリックし、〔クリアコート領域〕で以下から目的に合ったものを選び、〔OK〕をクリックします。



【自動】

クリアコートする領域およびクリアコートを実行するかを自動的に設定します。

クロマオプティマイザー（CO）インクの消費をおさえたり、印刷速度を速めることができる場合があります。

【全面】

印刷範囲全体をクリアコートします。

【自動】を選んでクリアコートを行った結果、効果に違和感を感じたときに、【全面】を選ぶと改善する場合があります。

重要

- 【基本設定】シートの【用紙の種類】で、選んでいる用紙の種類によっては【全面】は選べません。【全面】を使用できる用紙については「用紙情報一覧」から使用したい用紙を選んで確認してください。
- 【全面】を選んでいるときに、【全面】が使用できない用紙の種類に変更した場合、クリアコート領域は【自動】に変更されます。

5. 設定を完了

【基本設定】シートの【OK】をクリックします。

印刷を実行すると、設定したクリアコートの効果を加えて印刷されます。

垂れ幕や横断幕を印刷する（長尺印刷）

アプリケーションソフトで作成した原稿を拡大、縮小することで最大 18.0m の垂れ幕や横断幕を作成できます。

ただし、アプリケーションソフトによっては設定可能な原稿サイズに制約があるため、18.0m の印刷ができない場合があります。

垂れ幕や横断幕を印刷する手順を説明します。

ロール紙の幅に合わせて印刷する

1. アプリケーションソフトで原稿を作成
2. [プリンタードライバの設定画面](#)を開く
3. 用紙サイズを選択

［ページ設定］シートの［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。

アプリケーションソフトで任意のサイズを設定した場合は、［用紙サイズ］で［ユーザー定義用紙］から［カスタムサイズ］を選び、表示されたダイアログボックスで[サイズを指定](#)します。

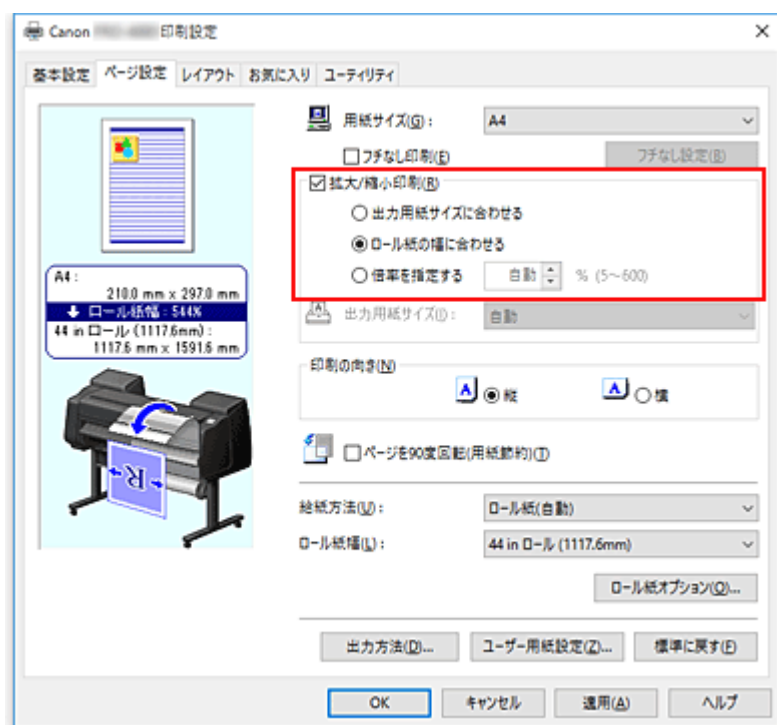
4. ロール紙幅を選択

［ロール紙幅］でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

5. 〔拡大/縮小印刷〕を設定

〔拡大/縮小印刷〕にチェックマークを付け、〔ロール紙の幅に合わせる〕を選びます。

〔情報〕ダイアログボックスが表示されたら、プリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。



6. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、ロール紙の紙幅に合わせた垂れ幕や横断幕を印刷できます。

拡大して印刷する

1. ユーザー定義用紙を登録

[ページ設定] シートの [\[ユーザー用紙設定...\]](#) で実際に印刷したいサイズ（ユーザー定義用紙 1）と、アプリケーションソフトで作成する原稿サイズ（ユーザー定義用紙 2）の 2 つのサイズを登録します。

参考

- ユーザー定義用紙 2 は、ユーザー定義用紙 1 と同じ縦横比に設定してください。縦横比が異なると、拡大したときに画像が思い通りのサイズにならないことがあります。
ユーザー定義用紙 1 を作成した後に、[幅・長さの比を固定する] にチェックマークを付けてからユーザー定義用紙 2 を作成すると、縦横比を同じに設定できます。
また、ユーザー定義用紙 2 は、アプリケーションが扱える最大サイズを超えない大きさに設定します。
例えば、幅 600mm、長さ 3,000mm の用紙に印刷したい場合は、以下のように設定します。
(縦横の長さをユーザー定義用紙 1 の 1/6 に設定する場合)
 - ユーザー定義用紙 1 : [幅] 600mm、[長さ] 3,000mm
 - ユーザー定義用紙 2 : [幅] 100mm、[長さ] 500mm

2. アプリケーションソフトで原稿を作成

登録したユーザー定義用紙 2 を使用して、アプリケーションソフトで原稿を作成します。

3. プリンタードライバーの設定画面を開く

4. 用紙サイズを選択

[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で [ユーザー定義用紙] から登録したユーザー定義用紙 1 を選びます。

5. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、ユーザー定義サイズを使用して垂れ幕や横断幕を印刷できます。

参考

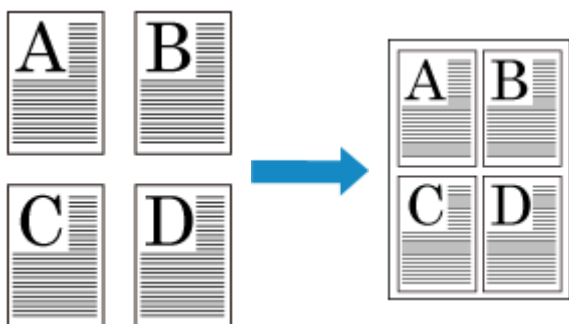
- 印刷可能な最大長さは 18.0m です。拡大したときの長さが 18.0m を超える場合は、超えた分の画像が切れて印刷されます。
- 印刷が正しく行われない場合は、[レイアウトシート] の [処理オプション] で [FineZoom の設定] を [する] に変更すると改善される場合があります。

分割して印刷する/まとめて印刷する

- ▶ 複数の原稿を並べて印刷する
- ▶ 複数ページをつなげて印刷する
- ▶ 複数のページを 1 ページにまとめて印刷する
- ▶ ポスターを分割して印刷する

複数の原稿を並べて印刷する

別々に作成した複数の原稿を並べて、1 ページにまとめて印刷することができます。

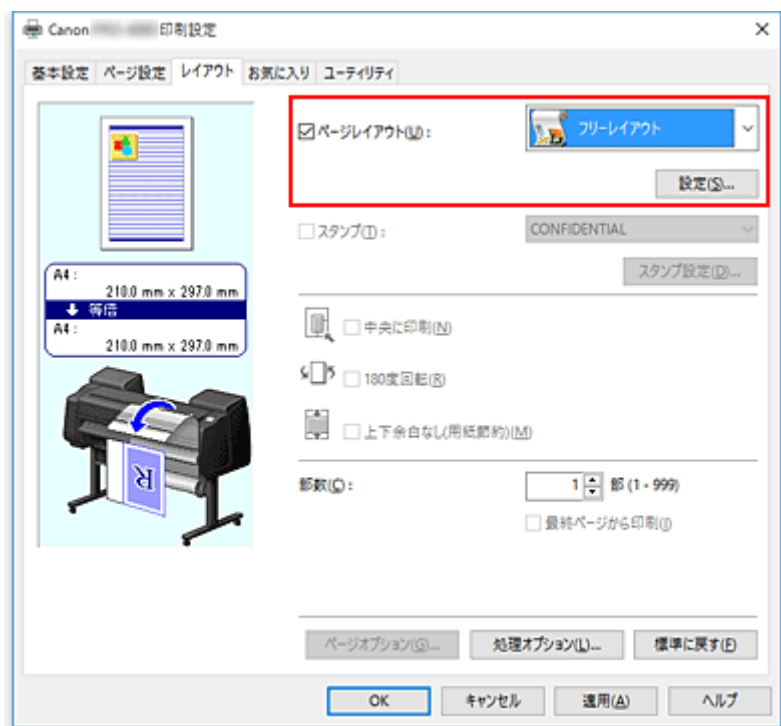


複数の原稿を並べて印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. [フリーレイアウト] を選択

[レイアウト] シートの [ページレイアウト] にチェックマークを付け、プルダウンメニューから、[フリーレイアウト] を選びます。



3. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、[Canon imagePROGRAF Free Layout] が起動します。[Canon imagePROGRAF Free Layout] ではイメージの編集や並べ替えを行うことができます。

参考

- [Canon imagePROGRAF Free Layout]のウィンドウを閉じずに手順 1 から手順 3 を繰り返すことで、複数のアプリケーションソフトの原稿を 1 ページに配置することができます。

複数ページをつなげて印刷する

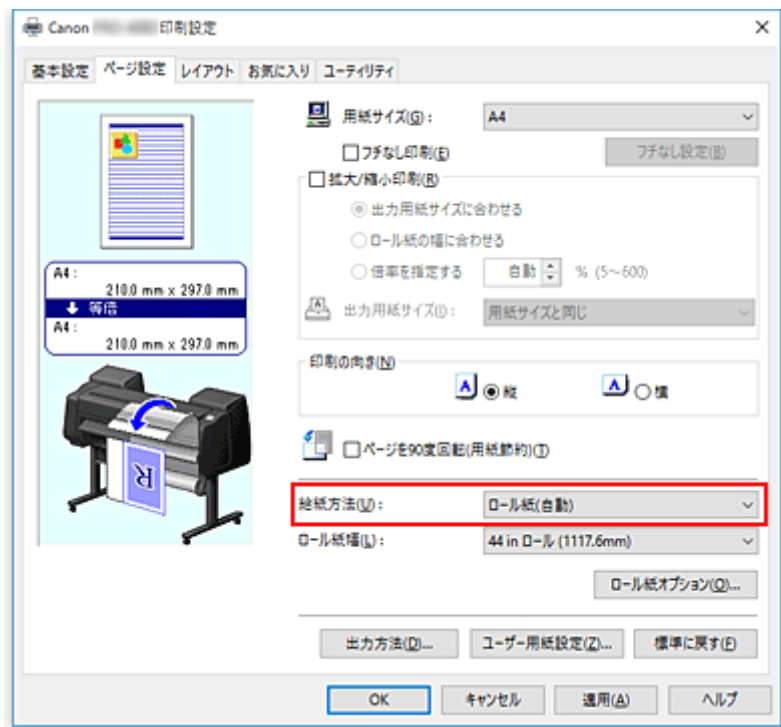
複数ページにまたがる原稿を、ページ間の余白を無くし、一つにつなげて印刷することができます。

複数ページをつなげて印刷する手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 給紙方法を選択

[ページ設定] シートの [給紙方法] で、[ロール紙(自動)]、[ロール紙 1]、[ロール紙 2] の中から目的に合ったものを選びます。



重要

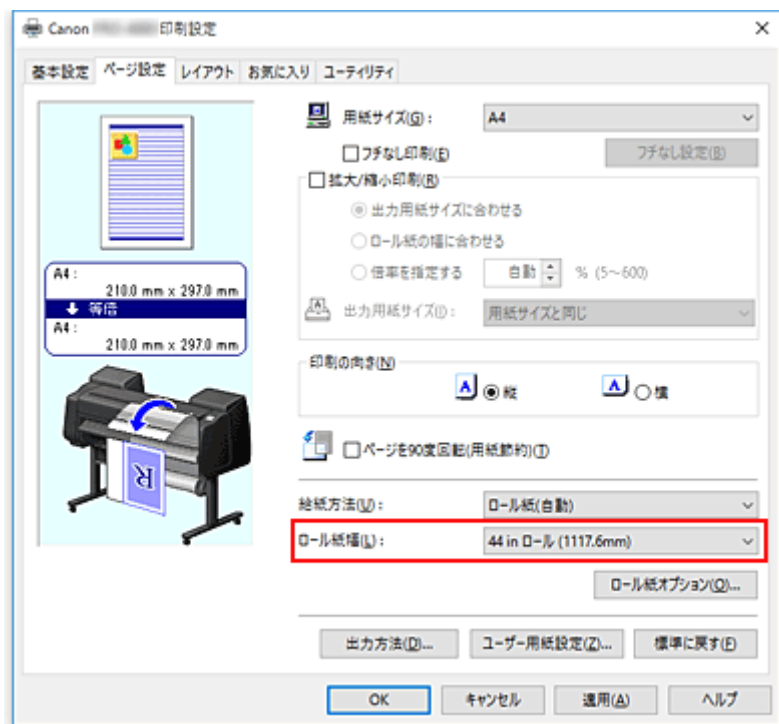
- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

3. ロール紙オプションを設定

[ロール紙オプション...] をクリックすると [ロール紙オプション] ダイアログボックスが表示されます。

[バナー印刷] にチェックマークを入れて、[OK] をクリックします。

設定の状態は、[ページ設定] シートの左側のプレビュー画像に表示されます。



4. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、設定した印刷条件で印刷を行います。

複数のページを 1 ページにまとめて印刷する

1 枚の用紙に複数ページの原稿を並べて印刷します。

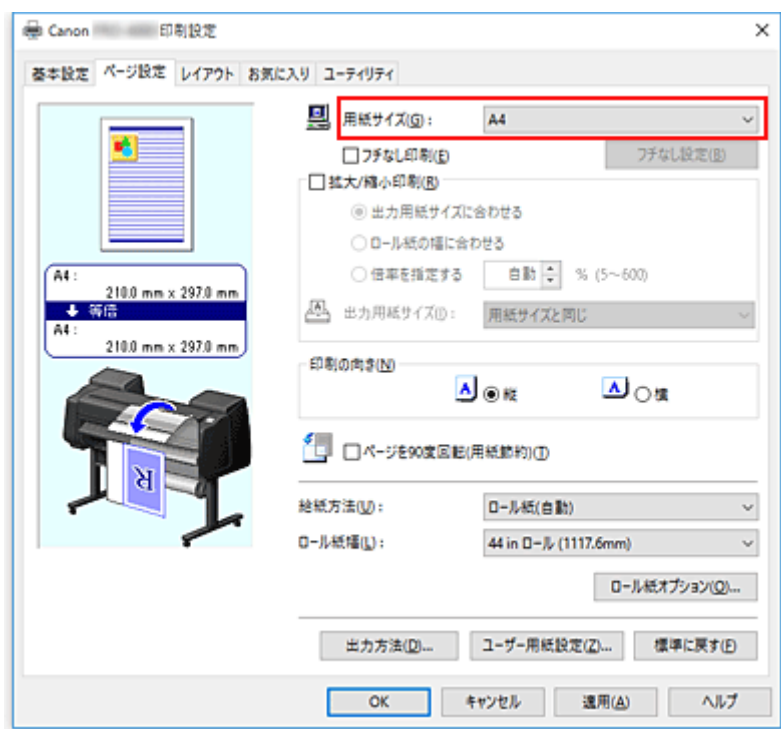


複数のページを 1 ページにまとめて印刷する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. 印刷する用紙サイズを選択

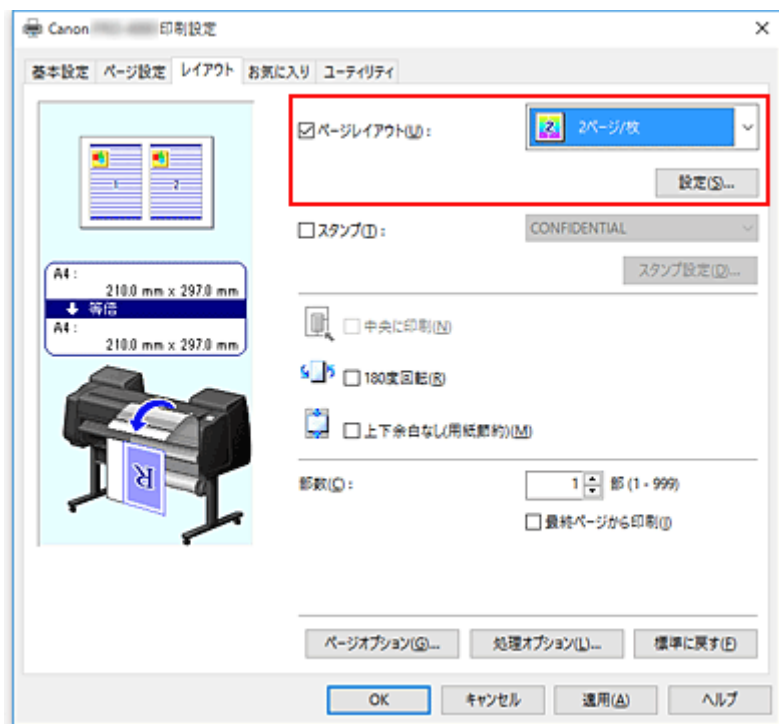
[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で実際にプリンターにセットしている用紙サイズを選びます。



3. まとめて印刷するページ数を設定

[レイアウト] シートの [ページレイアウト] にチェックマークを付け、プルダウンメニューから、[2 ページ/枚]、[4 ページ/枚]、[6 ページ/枚]、[8 ページ/枚]、[9 ページ/枚]、[16 ページ/枚] のいずれかを選びます。

設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。

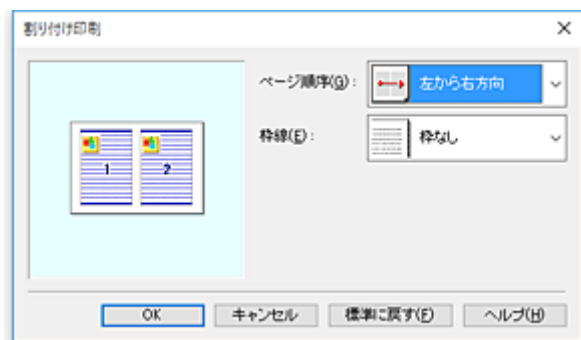


参考

- XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、[8 ページ/枚] は使用できません。

4. 1 枚の用紙に納めるページ数やページ順序を設定

必要に応じて、[設定...] をクリックし、[割り付け印刷] ダイアログボックスで以下の項目を設定して、[OK] をクリックします。



[ページ順序]

原稿を配置する順序を変えるときは、一覧から配置のしかたを選びます。

[枠線]

原稿のページのまわりを枠線で囲むときは、チェックマークを付けます。

5. 設定を完了

[レイアウト] シートの [OK] をクリックします。

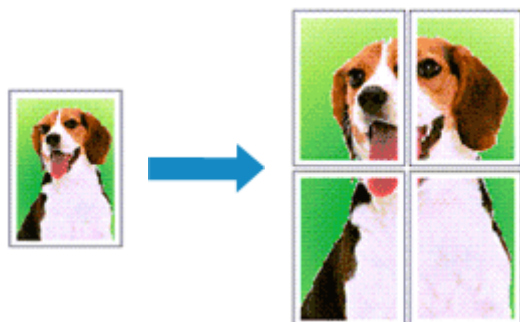
印刷を実行すると、指定したページ数、ページ順序で原稿が割り付けられます。

重要

- [ページ設定] シートの [バナー印刷] にチェックマークを付けている場合、[ページレイアウト] はグレー表示となり設定できません。

ポスターを分割して印刷する

印刷する画像データを拡大し、複数の用紙に分割して印刷する機能です。用紙を貼り合わせると、ポスターのような大判の印刷物に仕上げることもできます。

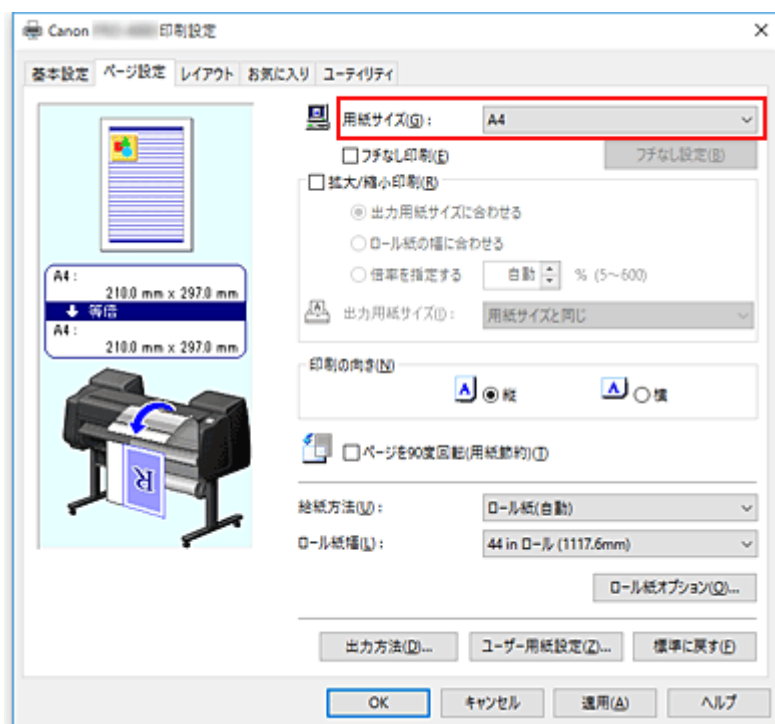


ポスターを分割して印刷する手順を説明します。

ポスターを分割して印刷する設定

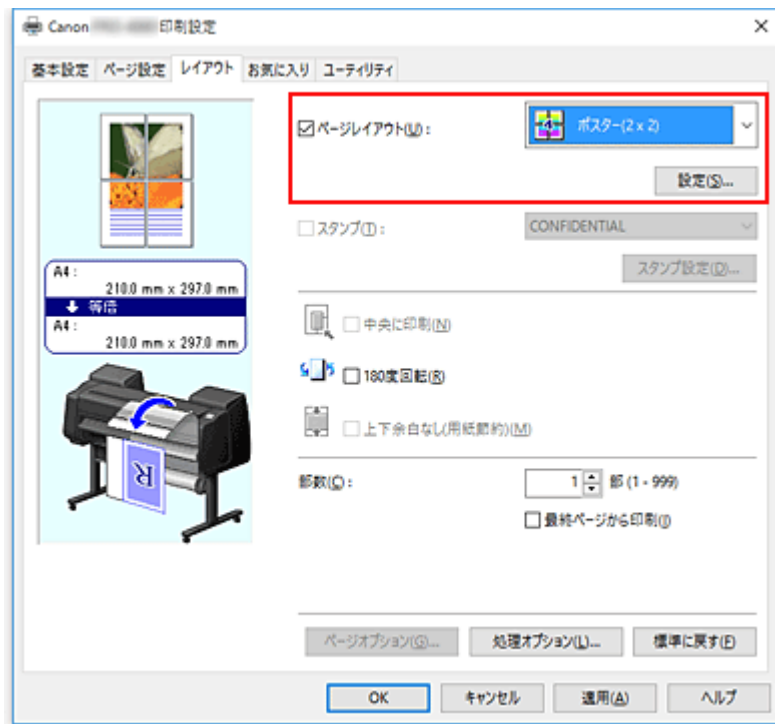
1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. 印刷する用紙サイズを選択

[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で実際にプリンターにセットしている用紙サイズを選びます。



3. 分割数を設定

[レイアウト] シートの [ページレイアウト] にチェックマークを付け、プルダウンメニューから、[ポスター(1x2)]、または [ポスター(2x2)] を選びます。
設定の状態は、左側の設定ビューに表示されます。



4. 設定を完了

[レイアウト] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、原稿は分割して印刷されます。

重要

- [ページ設定] シートの [バナー印刷] にチェックマークを付けている場合、[ページレイアウト] はグレー表示となり設定できません。

特定のページのみ印刷するには

途中で印刷がかすれたり、インクがなくなったりした場合は、次の手順で特定のページのみ印刷し直すことができます。

1. [出力ページの指定] ダイアログボックスを表示

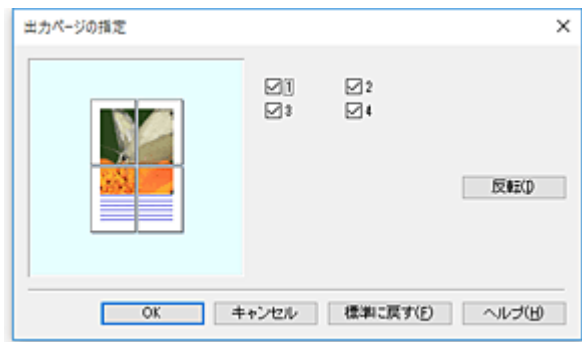
[ページレイアウト] の [設定...] をクリックし、[出力ページの指定] ダイアログボックスを表示します。

2. 印刷範囲を設定

印刷したくないページ数のチェックマークを外します。

設定ビュー上で、チェックマークを外したページの表示が消えて、印刷するページだけが表示されます。

印刷するページが確定したら、[OK] をクリックします。



参考

- [出力ページの指定] ダイアログボックス左側の設定ビュー上で、印刷したくないページをクリックしても表示を消すことができます。
表示が消えたページを再度クリックすると、再表示させることができます。
- [出力ページの指定] ダイアログボックスの [反転] をクリックすると、ページの表示/非表示を入れ替えることができます。

3. 設定を完了

[レイアウト] シートの [OK] をクリックします。
印刷を実行すると、特定のページのみ印刷されます。

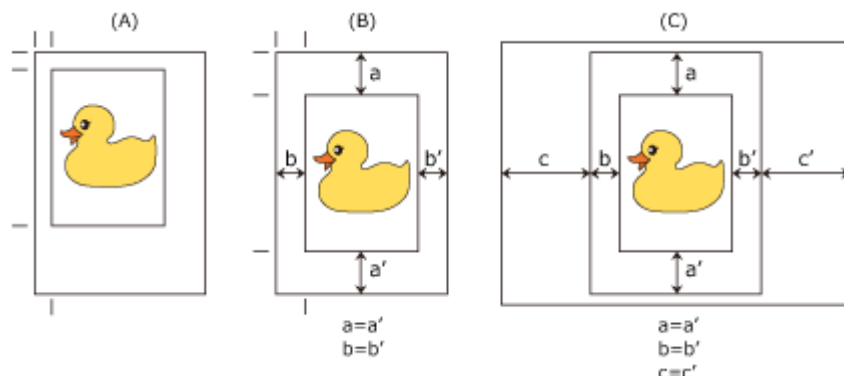
重要

- 分割してポスターを印刷すると原稿を拡大して印刷するため、印刷結果が粗くなることがあります。

原稿を用紙の中央に印刷する

原稿をカット紙の中央に配置して印刷したいときや、ロール紙の幅に対して左右の余白を均等にとって印刷したいときには、[中央に印刷] 機能を使用します。

[中央に印刷] に設定した場合の印刷結果は次のようになります。通常は、(A) のように印刷されるのに対し、[中央に印刷] に設定するとカット紙の場合は (B) のように、ロール紙の場合は (C) のように印刷されます。



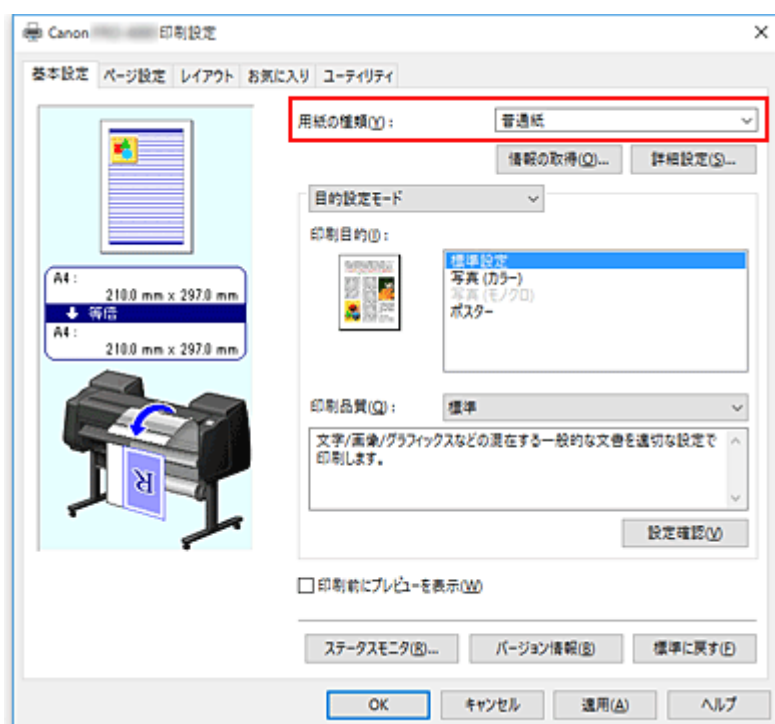
参考

- [ページ設定] シートの [拡大/縮小印刷] から [倍率を指定する] で印刷する倍率を指定して印刷すると、必ずそのページの左上の角に固定された始点を基準に拡大または縮小されます。そのため、縮小して印刷すると、用紙の下側と右側の余白が大きくなります。このとき、[レイアウト] シートの [中央に印刷] にチェックマークを付けると、上下左右の余白を均等にして印刷することができます。

用紙の中央に印刷する手順を説明します。

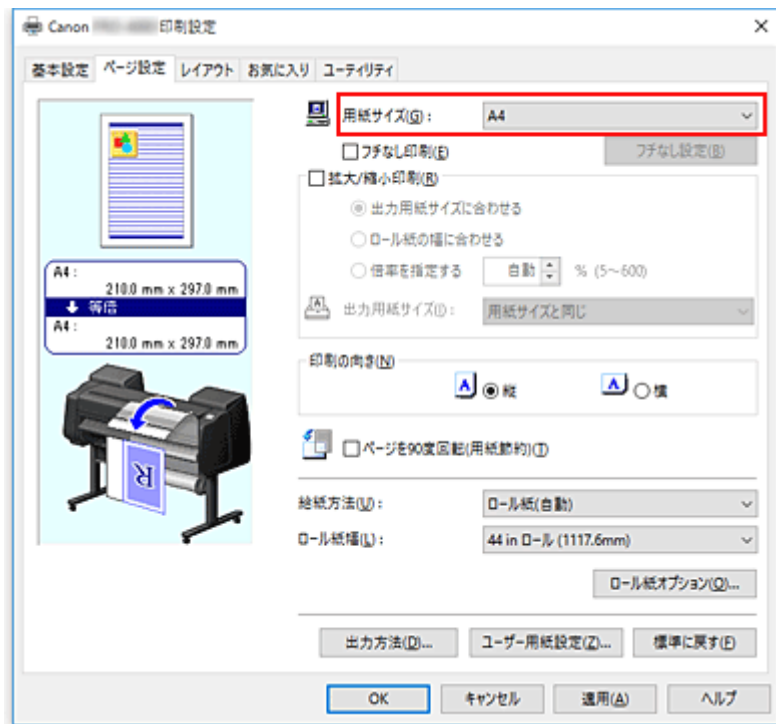
1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. 用紙の種類を選択

[基本設定] シートの [用紙の種類] で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。



3. 用紙サイズを選択

〔ページ設定〕シートの〔用紙サイズ〕で、印刷したい用紙サイズを選びます。



4. 必要に応じて倍率を設定

必要に応じて〔拡大/縮小印刷〕にチェックマークを付け、目的に合った設定を行います。

5. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で目的に合ったものを選びます。

重要

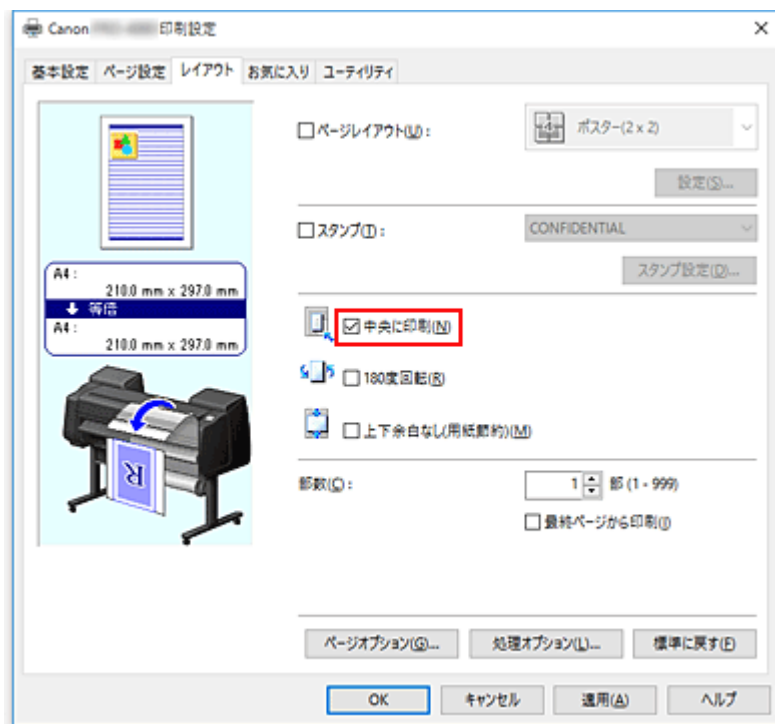
- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

6. ロール紙幅を選択

〔給紙方法〕でロール紙を選んだ場合は、〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

7. 用紙の中央に印刷する設定

〔レイアウト〕シートの〔中央に印刷〕にチェックマークを付けます。



8. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、用紙の中央に印刷を行います。

ロール紙を節約して印刷する

- ▶ 原稿を 90 度回転してロール紙を節約する
- ▶ 原稿の上下の余白分のロール紙を節約する

原稿を 90 度回転してロール紙を節約する

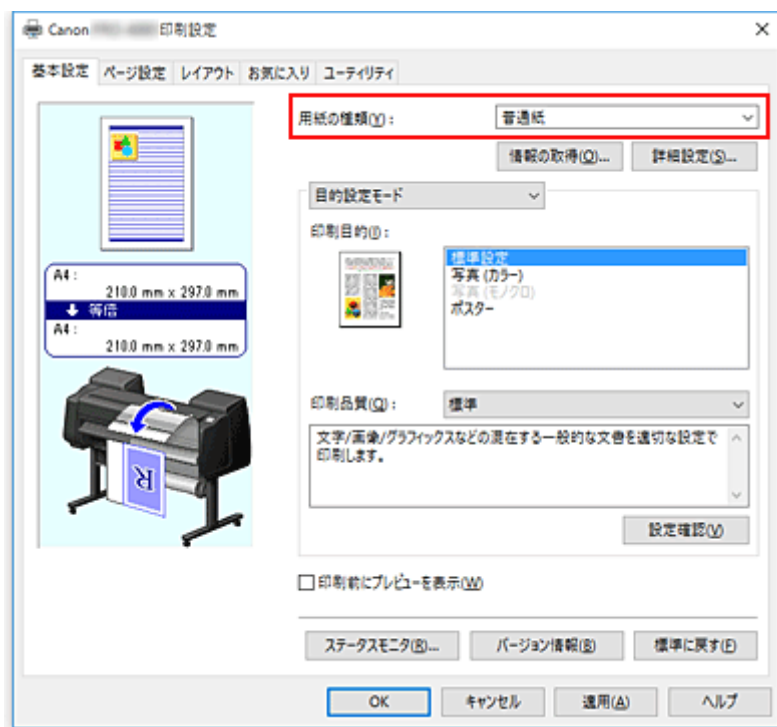
縦長の原稿をロール紙に印刷するとき、原稿を 90 度回転し、用紙に対して横向きに印刷することで、用紙を節約することができます。

原稿を 90 度回転して、用紙を節約する手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 用紙の種類を選択

「基本設定」シートの「用紙の種類」で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。



3. 用紙サイズを選択

「ページ設定」シートの「用紙サイズ」で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。

4. 給紙方法を選択

「給紙方法」で、「ロール紙(自動)」、「ロール紙 1」、「ロール紙 2」の中から目的に合ったものを選びます。

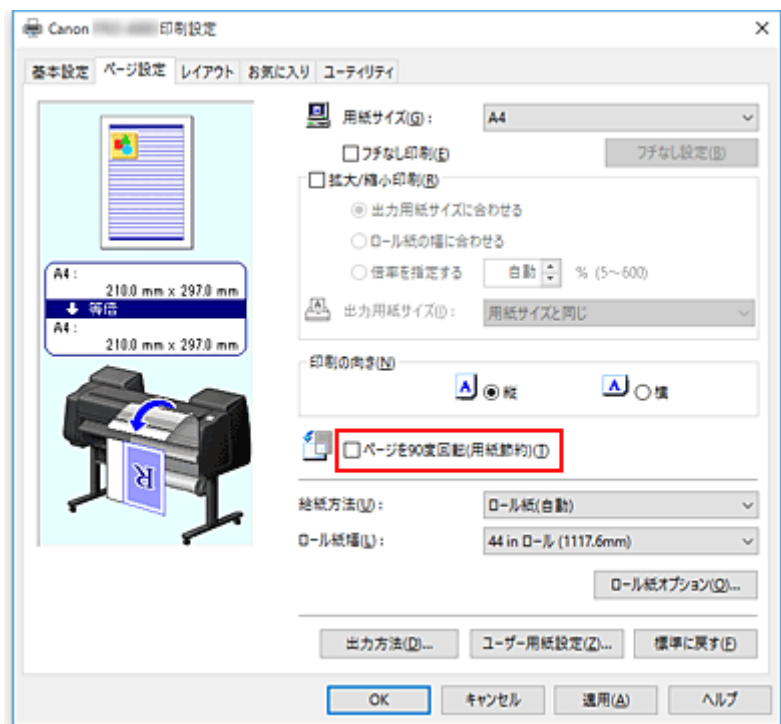
重要

- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

5. 用紙節約を選択

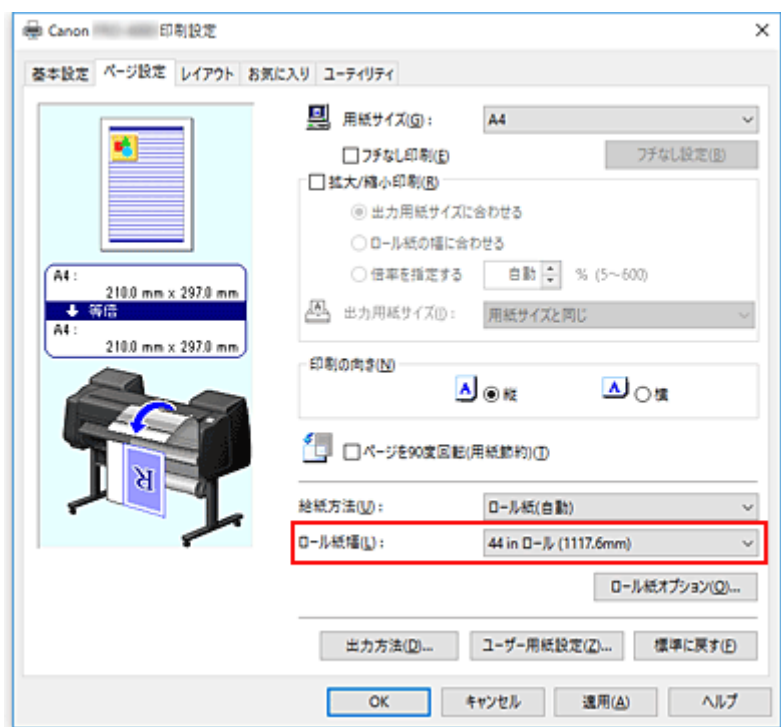
「ページを 90 度回転(用紙節約)」にチェックマークを付けます。

設定の状態は、左側のプレビュー画像に表示されます。



6. ロール紙幅を選択

「ロール紙幅」でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。



7. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、縦長の原稿を 90 度回転し、用紙を節約して印刷することができます。

重要

- 「ページ設定」シートの「バナー印刷」にチェックマークを付けている場合、「ページを 90 度回転 (用紙節約)」はグレー表示となり設定できません。

- [ページ設定] シートの [用紙サイズ] で縦長の用紙を選んでいるとき、縦方向の長さが [ロール紙幅] で選んでいる幅よりも長い場合は、[ページを 90 度回転(用紙節約)] にチェックマークを付けてもページは回転されません。

原稿の上下の余白分のロール紙を節約する

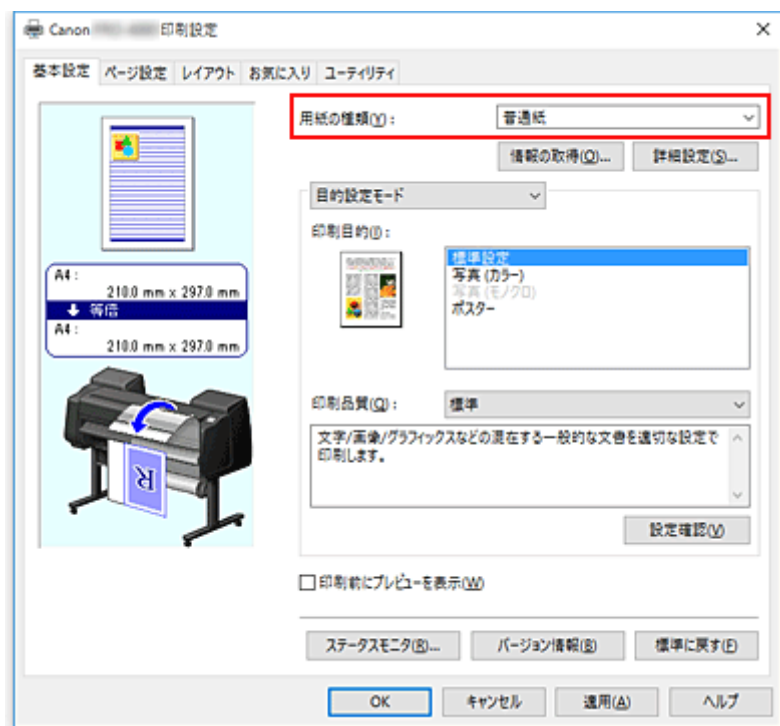
ロール紙に印刷するとき、上下の余白をなくして印刷することで用紙を節約することができます。

上下の余白をなくして、用紙を節約する手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

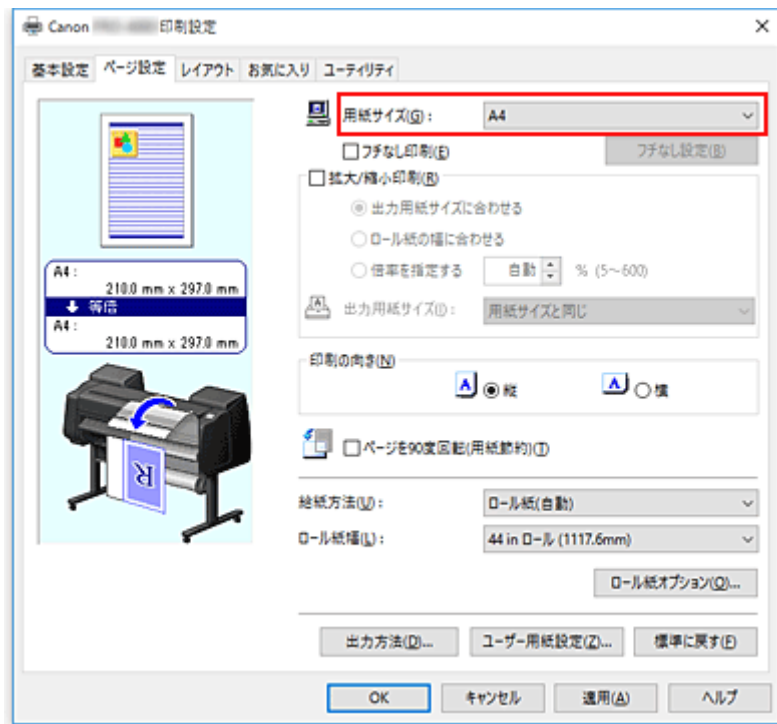
2. 用紙の種類を選択

[基本設定] シートの [用紙の種類] で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。



3. 用紙サイズを選択

[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズと同じものを選びます。



4. 給紙方法を選択

〔給紙方法〕で、〔ロール紙(自動)〕、〔ロール紙 1〕、〔ロール紙 2〕の中から目的に合ったものを選びます。

重要

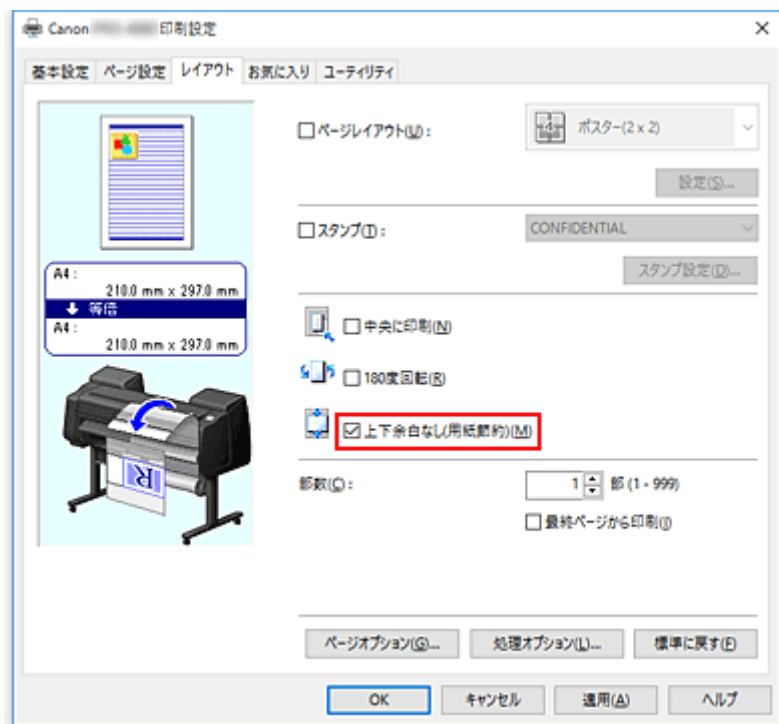
- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

5. ロール紙幅を選択

〔ロール紙幅〕でプリンターにセットしているロール紙の紙幅と同じものを選びます。

6. 用紙節約を選択

〔レイアウト〕シートの〔上下余白なし(用紙節約)〕にチェックマークを付けます。設定の状態は、左側のプレビュー画像に表示されます。



7. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、上下の余白をなくし、用紙を節約して印刷することができます。

目的に合わせて給紙方法を切り替える

プリンターには、ロール紙 1、ロール紙 2、カット紙の 3 つの給紙位置があります。
用紙の種類や目的に合わせて給紙方法を使い分けることによって、より便利に印刷することができます。

給紙方法を設定する手順を説明します。

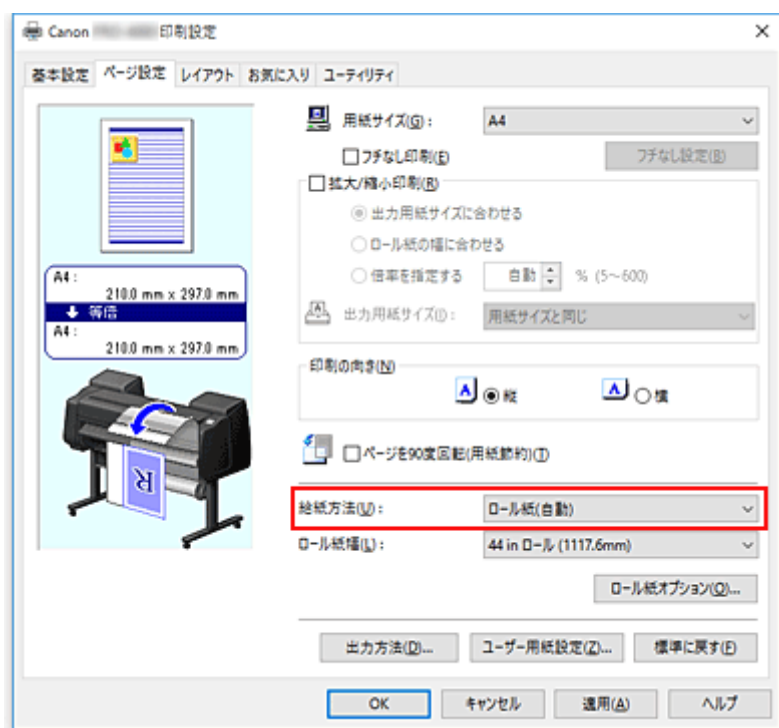
1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 用紙の種類を選択

「基本設定」シートの「用紙の種類」で、プリンターにセットしている用紙の種類と同じものを選びます。

3. 給紙方法を選択

「ページ設定」シートの「給紙方法」で、以下から目的に合ったものを選びます。



【ロール紙(自動)】

印刷ジョブに応じてロール紙 1 とロール紙 2 を自動的に切り替えて給紙を行います。

【ロール紙 1】

ロール紙 1 から給紙を行います。

【ロール紙 2】

ロール紙 2 から給紙を行います。

【カット紙】

カット紙を使用して給紙を行います。

重要

- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

4. 設定を完了

[OK] をクリックします。
印刷を実行すると、設定した給紙方法で印刷されます。

▶▶▶ 参考

- プリンタードライバーで設定した用紙設定と、プリンター本体で登録する用紙情報が異なる場合、プリンター本体の操作パネルにエラーメッセージが表示される場合があります。

印刷前に印刷結果を表示する

XPS プリンタードライバをお使いの場合は、この機能は使用できません。

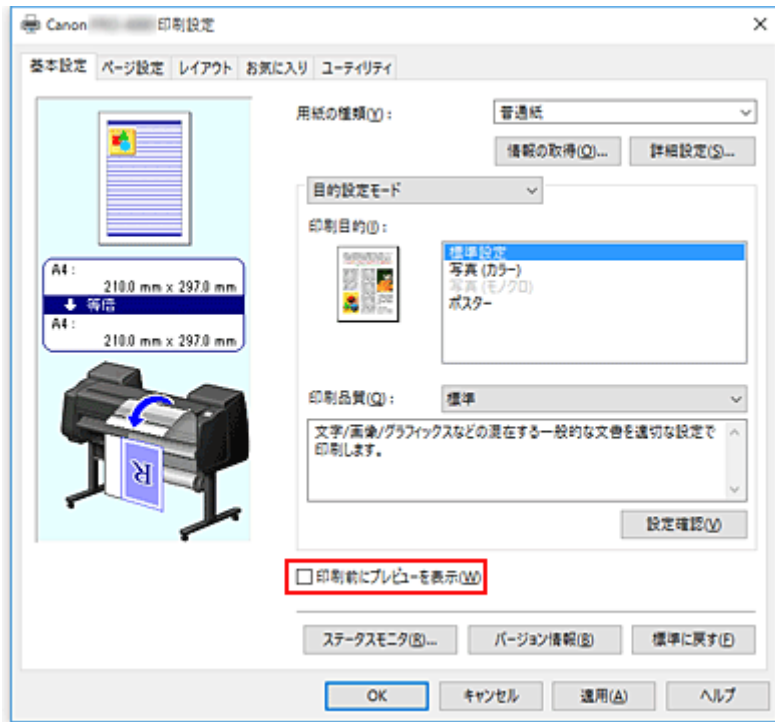
印刷する前に、どのような印刷結果になるかを表示し、確認することができます。

印刷前に印刷結果を表示する手順を説明します。

1. [プリンタードライバの設定画面](#)を開く

2. プレビュー表示を設定

[基本設定] シートの [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けます。



3. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、Canon imagePROGRAF Preview が起動し、印刷結果を表示します。

関連項目

- [Canon imagePROGRAF Preview](#)

その他の便利な設定

- ▶ スタンプ付き印刷を行う
- ▶ 用紙サイズと印刷の向きを設定する
- ▶ よく使う印刷設定を登録する
- ▶ 印刷後にロール紙をカットする

スタンプ付き印刷を行う

お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

「スタンプ」は、原稿データに重ねて特定の文字列やビットマップを印刷する機能です。日付や時刻、ユーザー名を印刷することもできます。

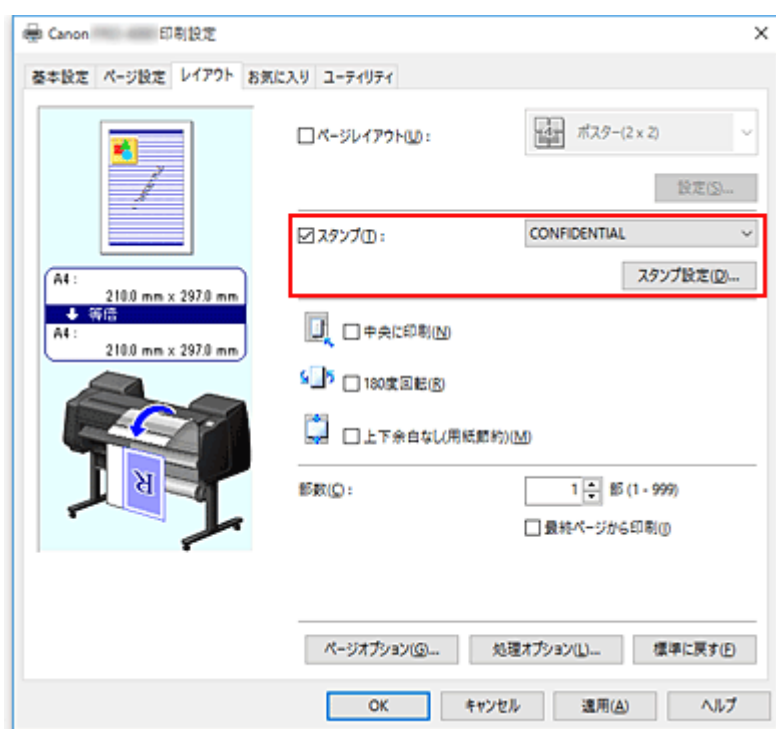
会社でよく使う「マル秘」や「重要」などのスタンプがあらかじめ登録されています。

スタンプ付き印刷の手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. スタンプを選択

「レイアウト」シートの「スタンプ」にチェックマークを付け、一覧から使用するスタンプを選びます。設定の状態は、「レイアウト」シート左側の設定ビューに表示されます。



3. 設定を完了

「OK」をクリックします。

印刷を実行すると、設定したスタンプが印刷されます。

スタンプを登録する

お使いのプリンタードライバの種類や環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

新しいスタンプを作成して登録できます。また、登録したスタンプの設定を一部変更して再登録することも可能です。不要になったスタンプは削除できます。

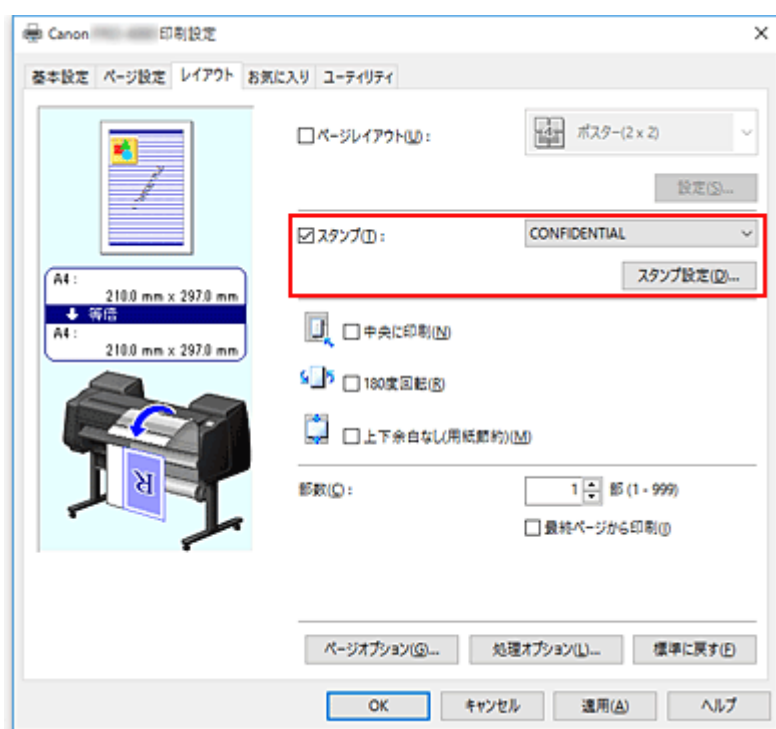
スタンプを登録する手順を説明します。

新しいスタンプを登録する

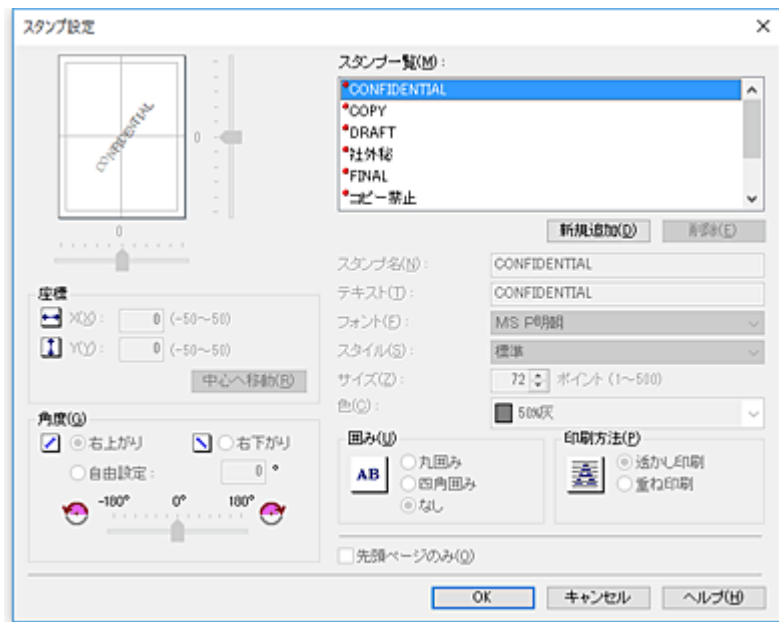
1. [プリンタードライバの設定画面](#)を開く

2. スタンプを選択

[レイアウト] シートの [スタンプ] にチェックマークを付け、[スタンプ設定...] をクリックします。



[スタンプ設定] ダイアログボックスが表示されます。



3. スタンプの詳細を設定

[新規追加] をクリックすると、一覧に新しく [(名称未設定)] が追加されます。
 [スタンプ名] に登録するスタンプの名称、[テキスト] にスタンプにしたい文字列を入力します。
 必要に応じて、[フォント]、[サイズ]、[色] の設定を変更してください。

4. そのほかの項目を設定

必要に応じて、以下の項目を設定します。

【囲み】

スタンプ文字列を囲む枠を選びます。

【印刷方法】

スタンプの印刷方法を選びます。

[透かし印刷] を選ぶと、原稿の背面に、[重ね印刷] を選ぶと、前面にスタンプが印刷されます。

【座標】

スタンプの位置を指定します。

[X]、[Y] に数値を入力して座標を設定するか、水平・垂直のスライダーを左右、上下にドラッグして変更することも可能です。

【角度】

スタンプの配置角度を設定します。

[自由設定] に数値を入力して角度を設定するか、スライダーを左右にドラッグして変更することも可能です。

入力する数値は-180～180 の範囲で設定してください。

【先頭ページのみ】

最初のページだけにスタンプを印刷したいときは、チェックマークを付けます。

5. 設定を完了

[OK] をクリックすると [レイアウト] シートに戻ります。

登録したスタンプのタイトルは、[スタンプ] の一覧に表示されます。

スタンプの設定を一部変更して登録する

1. スタンプを選択

【レイアウト】シートの【スタンプ】にチェックマークを付け、【スタンプ設定...】をクリックします。
【スタンプ設定】ダイアログボックスが表示されます。

2. 設定を変更するスタンプを選択

【スタンプ一覧】から設定を変更するスタンプのタイトルを選びます。

3. プレビューを見ながら各項目を設定

4. 設定を完了

【OK】をクリックすると【レイアウト】シートに戻ります。
登録したスタンプのタイトルは、【スタンプ】の一覧に表示されます。

参考

- 初期設定で登録されているスタンプは変更できません。

不要になったスタンプを削除する

1. スタンプを選択

【レイアウト】シートの【スタンプ】にチェックマークを付け、【スタンプ設定...】をクリックします。
【スタンプ設定】ダイアログボックスが表示されます。

2. 削除するスタンプを選択

【スタンプ一覧】から削除したいタイトルを選び、【削除】をクリックします。
確認のメッセージが表示されたら、【はい】をクリックします。

3. 設定を完了

【OK】をクリックすると【レイアウト】シートに戻ります。

参考

- 初期設定で登録されているスタンプは削除できません。

用紙サイズと印刷の向きを設定する

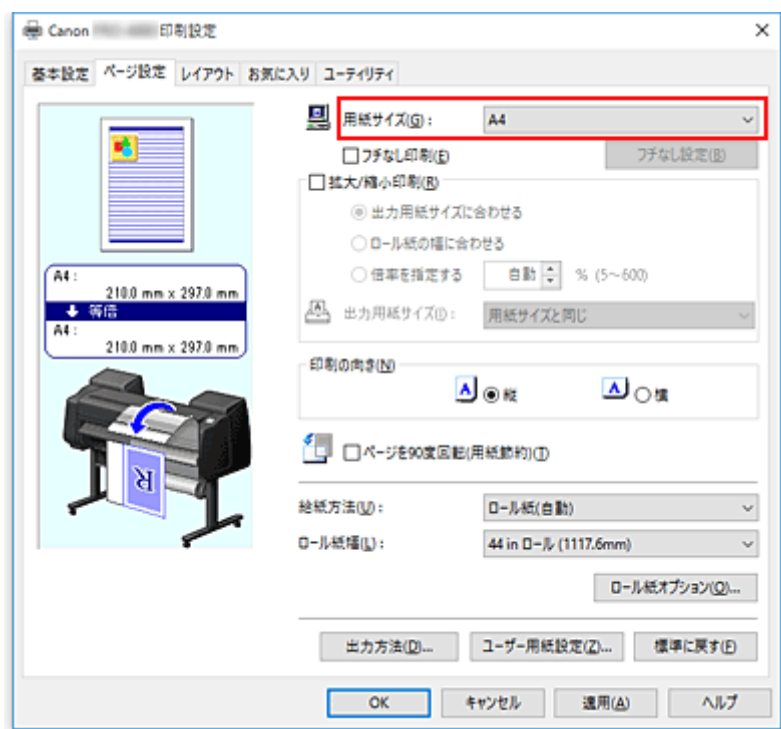
用紙のサイズや印刷の向きの設定は、基本的にアプリケーションソフトで行います。[ページ設定] シートの [用紙サイズ]、[印刷の向き] の設定が、アプリケーションソフトの設定と同じであれば、特に設定する必要はありません。

アプリケーションソフトで設定できないときは、次の手順で設定してください。

1. プリンタードライバの設定画面を開く

2. 用紙サイズを選択

[ページ設定] シートの [用紙サイズ] で使用する用紙サイズを選びます。



3. [印刷の向き] を設定

[印刷の向き] で [縦] または [横] を選びます。原稿を 90 度回転させて印刷したいときは、[ページを 90 度回転(用紙節約)] にチェックマークを付けます。

4. 設定を完了

[OK] をクリックします。

印刷を実行すると、設定した用紙サイズと印刷の向きで印刷されます。

よく使う印刷設定を登録する

よく使う印刷設定を、[お気に入り一覧] に登録して使用することができます。不要になった印刷設定は削除することも可能です。

お気に入りの追加、削除やお気に入りを使用した印刷方法を説明します。

印刷設定を登録する

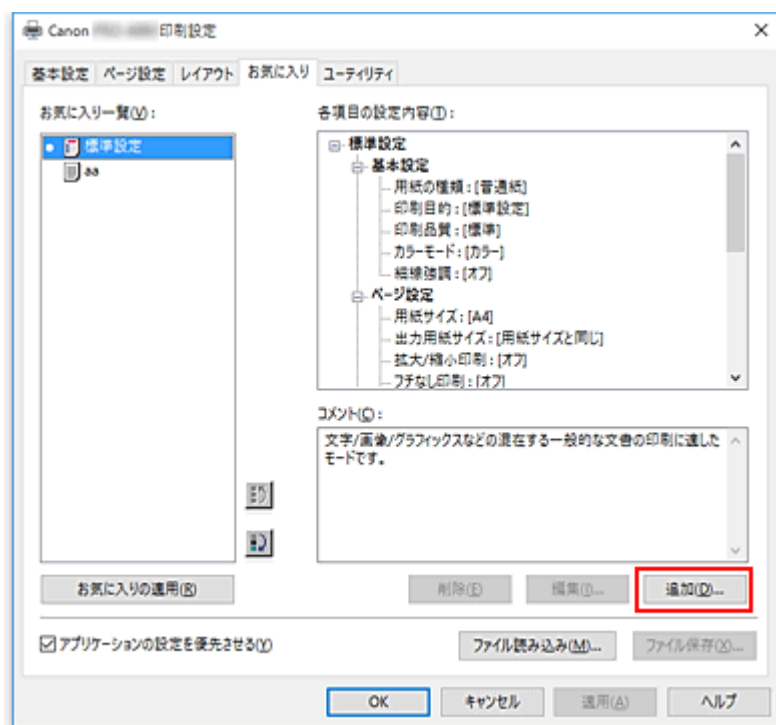
1. [プリンタードライバの設定画面](#)を開く

2. 必要な項目を設定

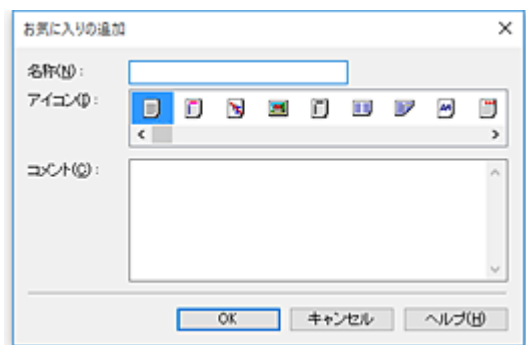
[基本設定] シート、[ページ設定] シート、[レイアウト] シートで登録したい印刷の設定を行います。

3. [お気に入りの追加] ダイアログボックスを表示

[お気に入り] シートで [追加...] をクリックします。



[お気に入りの追加] ダイアログボックスが表示されます。



4. お気に入りの登録

〔名称〕を入力します。必要に応じて〔アイコン〕、〔コメント〕を設定し、〔OK〕をクリックします。
〔お気に入り一覧〕に名称とアイコンが表示されます。
設定したお気に入りの設定の内容は〔各項目の設定内容〕で確認できます。

参考

- 〔お気に入り〕シートの〔ファイル保存...〕をクリックすると、お気に入りの設定をファイルに保存することができます。

お気に入りの設定で印刷する

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. お気に入りの設定を適用

〔お気に入り〕シートの〔お気に入り一覧〕から、使用したいお気に入りの設定を選びます。
〔お気に入りの適用〕をクリックすると、登録した印刷設定に置き換わります。

3. 設定を完了

〔OK〕をクリックします。
印刷を実行すると、登録したお気に入りの設定で印刷を行います。

不要になった印刷設定を削除する

1. 削除する印刷設定を選択

〔お気に入り〕シートの〔お気に入り一覧〕から、削除したいお気に入りの名前を選びます。

2. 設定を削除

〔削除〕をクリックし、メッセージが表示されたら、〔はい〕をクリックします。
選んだお気に入りの設定が〔お気に入り一覧〕から削除されます。

参考

- 初期設定で登録されている印刷設定は削除できません。
- 現在の印刷設定に適用されているお気に入りの設定は削除できません。〔お気に入り一覧〕から他のお気に入りを選んで〔お気に入りの適用〕をクリックし、他のお気に入りの設定を適用してから削除を行ってください。

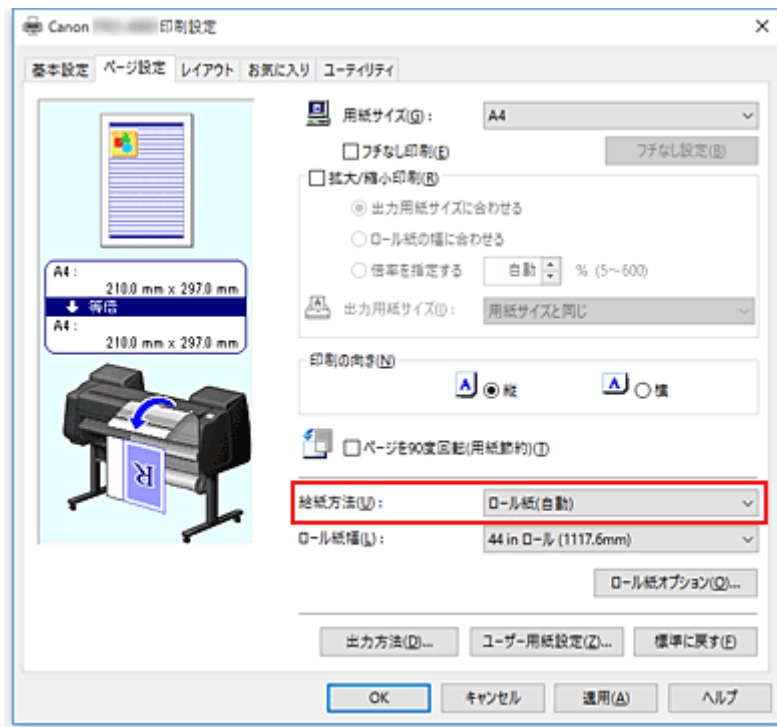
印刷後にロール紙をカットする

自動でロール紙をカットしたり、カットラインを印刷する手順を説明します。

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

2. 給紙方法を選択

[ページ設定] シートの [給紙方法] で、[ロール紙(自動)]、[ロール紙 1]、[ロール紙 2] の中から目的に合ったものを選びます。

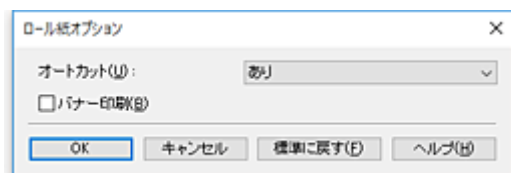


重要

- 用紙や下段（ロール紙 2）の設定、またはロールユニットのオプションの設定によって、選べる給紙方法が異なります。

3. [ロール紙オプション] ダイアログボックスを表示

[ロール紙オプション...] をクリックすると [ロール紙オプション] ダイアログボックスが表示されます。



4. オートカットを設定

[オートカット] から目的に合ったものを選びます。

設定の状態は、[ページ設定] シートの左側のプレビュー画像に表示されます。

- [あり]

印刷後にロール紙を自動でカットします。

- [なし]

印刷後にロール紙のカットは行いません。

- [カットラインを印刷]

印刷後にロール紙を手動でカットするためのカットラインを印刷します。

▶▶▶ 参考

- 初期設定では、オートカットは [あり] に設定されています。

設定が終わったら [OK] をクリックし、[ページ設定] シートに戻ります。

5. 設定を完了

[ページ設定] シートの [OK] をクリックします。

印刷を実行すると、印刷後に、ロール紙が自動でカットされたり、カットラインが印刷されます。

パソコンから印刷する（Mac OS）

▶ **かんたんな設定で印刷を行う 🍷基本**

- 用紙の種類を変更する

▶ **部数と印刷順序を設定する**

▶ **ロールユニットを使って 2 段ロールを活用する**

- 2 段ロール切り替えとは
- 用途に応じてプリンターにロール紙をセットする
- 上段と下段のロール紙を自動的に切り替えて印刷する
- ロール紙の切り替え方
- ロールユニットの設定をプリンタードライバーに反映する

▶ **印刷品質の変更や画像データの補正**

- カラーバランスを調整する
- 印刷品質を設定する（ユーザー設定）
- カラーの原稿をモノクロで印刷する
- モノクロの色調を調整する
- 色補正の方法を指定する
- 明るさを調整する
- コントラストを調整する

▶ **拡大／縮小印刷を行う**

▶ **オーバーサイズ用の紙サイズに印刷する**

▶ **用紙の縦横サイズを設定する（カスタム用紙サイズ）**

▶ **印刷領域**

▶ **場面に合わせてフチなしで印刷する**

- ロール紙の幅に合わせてフチなしで印刷する
- 原寸大のフチなしで印刷する

▶ **クリアコートの設定を変更する**

▶ **垂れ幕や横断幕を印刷する（長尺印刷）**

▶ **分割して印刷する／まとめて印刷する**

- 複数の原稿を並べて印刷する
- 複数ページをつなげて印刷する
- 複数のページを 1 ページにまとめて印刷する
- ▶ **原稿を用紙の中央に印刷する**
- ▶ **ロール紙を節約して印刷する**
 - 原稿を 90 度回転してロール紙を節約する
 - 原稿の上下の余白分のロール紙を節約する
- ▶ **目的に合わせて給紙方法を切り替える**
- ▶ **印刷後にロール紙をカットする**

本体から印刷する

- ▶ [USB フラッシュメモリーから印刷する](#)

USB フラッシュメモリーから印刷する

- ▶ USB フラッシュメモリーのデータを印刷する
- ▶ 本製品の操作パネルを使って写真印刷するときの設定項目

USB フラッシュメモリーのデータを印刷する

USB フラッシュメモリーに保存されている写真データ（JPEG ファイル）と文書データ（PDF ファイル）をかんたんな操作で印刷することができます。

参考

• 印刷できる PDF/JPEG ファイルに関する制限事項

• PDF ファイル：

V1.7 準拠の PDF

- オーバープリント、透過処理の一部の機能は非サポート
- フォントは埋め込みを推奨。埋め込まれていない場合は以下の内蔵フォントで置き換えられます。

Times-Roman、Helvetica、Courier、Symbol、Times-Bold、Helvetica-Bold、Courier-Bold、ZapfDingbats、Times-Italic、Helvetica-Oblique、Courier-Oblique、Times-BoldItalic、Helvetica-BoldOblique、Courier-BoldOblique

• JPEG ファイル：

JFIF1.02 準拠の JPEG

以下に対応

- 処理方式：基本 DCT 方式
- カラーモード：RGB/GrayScale
- 色数：24bit/8bit
- ピクセル数：縦横それぞれ 19200 ピクセル以下

ただし、サンプリングの一部は非サポート

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. 用紙をセットする

- ロール紙をロールホルダーにセットする
- ロール紙をプリンター上段にセットする
- カット紙をプリンターにセットする

3. USB フラッシュメモリーを USB メモリー接続部にセットする

4. ホーム画面をフリックして [USB メモリー印刷] を表示し、タップする

- メニューを操作する

参考

- 動作制限のメッセージが表示された場合は、使用している製品の管理者にお問い合わせください。
- USB フラッシュメモリーに印刷できるデータが保存されていない場合は、タッチスクリーンに[印刷できるファイルがありません]というメッセージが表示されます。

5. 表示された画面でフォルダーまたは印刷するデータをタップする

フォルダーをタップした場合は、フォルダー内のデータ一覧が表示されます。印刷するデータをタップしてください。

▶▶ 参考

- タップしたフォルダーに印刷できるデータが保存されていない場合は、タッチスクリーンに「印刷できるファイルがありません」というメッセージが表示されます。

以下の画面が表示されます。



A. 印刷部数

タップすると以下の画面が表示されます。印刷部数を指定してください。



B. プレビュー

タップすると、プレビュー画面で印刷結果を確認することができます。

C. 印刷設定

タップすると、「印刷設定」画面が表示されます。

印刷設定を変更することができます。



設定項目については、以下を参照してください。

■ [本製品の操作パネルを使って写真印刷するときの設定項目](#)

6. 「印刷開始」をタップする

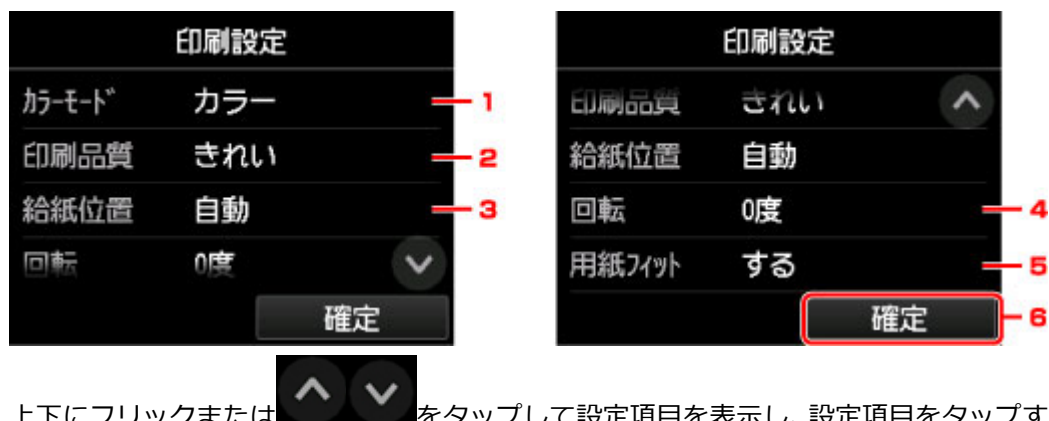
印刷が開始されます。

参考

- 印刷終了後に表示された画面で「はい」をタップすると、手順 5 に戻ります。フォルダーまたは印刷するデータを選んでください。
- 「いいえ」をタップするとホーム画面に戻ります。

本製品の操作パネルを使って写真印刷するときの設定項目

USB フラッシュメモリーに保存されているデータを印刷するときの各種設定を変更することができます。



上下にフリックまたは^{▲ ▼}をタップして設定項目を表示し、設定項目をタップすると各設定が表示されます。設定をタップして指定します。

1. カラーモード

カラー印刷またはモノクロ印刷を選びます。

2. 印刷品質

印刷品質を設定できます。

3. 給紙位置

給紙位置を選びます。

4. 回転

90 度を選ぶと、画像が 90 度回転して印刷されます。

5. 用紙フィット

セットした用紙に合わせて拡大／縮小印刷をするかを選びます。

6. タップして、印刷設定を決定します。

スマートフォン／タブレットから印刷する

各種機器からの印刷方法については、お使いの機器やアプリケーションソフトに付属の取扱説明書を参照してください。

- ▶ **プリンターとスマートフォン／タブレットを無線で直接接続する（ダイレクト接続）**

プリンターとスマートフォン／タブレットを無線で直接接続する（ダイレクト接続）

本製品は、各種機器（スマートフォンやタブレットなど）と以下の二通りの接続ができます。

- 無線 LAN 接続(通常のセットアップで無線 LAN ルーターを介して各種機器と接続する)
- 無線で直接接続(ダイレクト接続で各種機器と接続する)

ここでは、無線で直接接続して印刷するダイレクト接続について説明しています。

ダイレクト接続を使用するには以下の手順で操作してください。

1. [プリンターの設定を変更する](#)
2. [スマートフォンやタブレットをプリンターに接続する](#)

また、ダイレクト接続から無線 LAN 接続に変更する方法も説明します。

■ 本製品の設定を無線 LAN 接続に変更する

重要

- 操作パネルでの設定変更に管理者パスワードを使用する設定にしている場合は、設定を変更するときに管理者パスワードが必要です。
- すでにプリンターに機器を無線で直接接続していて、機器を追加したい場合は無線で直接接続してください。この場合、同時に接続できる台数は5台までです。
- ダイレクト接続に切り替える前に、制限事項を確認してください。

■ 制限事項について

接続の準備をする

ダイレクト接続の準備として、以下の設定を変更してください。

- 本製品の LAN 設定
 - [プリンターの設定を変更する](#)
- 接続したい各種機器の設定
 - [スマートフォンやタブレットをプリンターに接続する](#)

プリンターの設定を変更する

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [LAN 設定] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [ダイレクト接続を有効] をタップする
4. [はい] をタップする

本製品をダイレクト接続で使用する際の識別名（SSID）が表示されます。

各種機器から本製品を検出するときに、表示されている識別名（SSID）で検出します。

▶▶▶ 参考

- [詳細表示] をタップして [はい] をタップすると、以下が表示されます。

- セキュリティ設定
- パスワード
- Wi-Fi Direct 対応の各種機器に表示される本製品の名称

表示されるパスワードは、各種機器から接続するときに必要となります。ご使用の機器によっては、パスワードが不要な場合もあります。

Wi-Fi Direct 対応の各種機器を本製品に接続する場合は、表示される機種の名称をご使用の機器で選んでください。

- 識別名 (SSID) とパスワードは自動的に設定されます。識別名 (SSID) とパスワードを更新する場合は、以下を参照してください。

■ [ダイレクト接続の設定を変更する](#)

5. [OK] をタップする

ダイレクト接続が有効となり、本製品と各種機器を、直接無線で接続することができます。

スマートフォンやタブレットをプリンターに接続する

1. 各種機器の無線 LAN 機能を有効にする

各種機器の「設定」メニューなどにある、「Wi-Fi」を有効にします。

無線 LAN 機能を有効にする手順については、ご使用の機器の取扱説明書を参照してください。

2. 各種機器に表示されるリストから、「DIRECT-XXXX-PRO-2000」(X は英数字) を選ぶ

▶▶▶ 参考

- 「DIRECT-XXXX-PRO-2000」が表示されない場合は、本製品がダイレクト接続に設定されていない可能性があります。

「[プリンターの設定を変更する](#)」を参照して、本製品をダイレクト接続に設定してください。

3. パスワードを入力する

各種機器と本製品が接続されます。

▶▶▶ 参考

- 本製品に設定されているパスワードを確認してください。

以下の方法で確認することができます。

- 本製品のタッチスクリーンに表示する。

■ LAN 設定

- ネットワーク設定情報を印刷する。

■ 本製品のネットワーク設定情報を印刷する

- ご使用の各種機器によっては、本製品に無線 LAN 接続するときにパスワードの入力を求められますので、本製品に設定されているパスワードを入力してください。

- ご使用の各種機器が Wi-Fi Direct 対応の機器で、Wi-Fi Direct での使用が優先されている場合、本製品のタッチスクリーンに Wi-Fi Direct 対応の機器の接続を許可するかどうかの確認画面が表示されます。

表示されている機器名がご使用の各種機器名と同じであることを確認して、[はい]をタップしてください。

本製品の設定を無線 LAN 接続に変更する

以下の手順で本製品の設定を無線 LAN 接続に変更します。

1. ホーム画面をフリックして  [LAN 設定] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

2. [LAN の切り換え] をタップする
3. [無線 LAN を有効] をタップする

本製品を無線 LAN 接続で使しない場合は、[有線 LAN を有効] または [LAN を無効] を選んでください。

ダイレクト接続の設定を変更する

以下の手順で、ダイレクト接続の設定を変更することができます。

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [本体設定] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [LAN 設定] をタップする
4. [その他の設定] をタップする
5. [ダイレクト接続設定] をタップする
6. 必要に応じて設定を変更する



- 本製品をダイレクト接続で使用する際の識別名（SSID）とパスワードを更新する場合

A をタップすると確認画面が表示されます。識別名（SSID）とパスワードを更新する場合は、**「はい」** をタップします。

「詳細表示」 をタップして、次に表示される画面で **「はい」** をタップすると、セキュリティの設定と更新されたパスワードを確認できます。

- Wi-Fi Direct 対応の各種機器に表示される本製品の名称を変更する場合

B をタップすると、Wi-Fi Direct 対応の各種機器に表示される本製品の名称（デバイス名）が表示されます。

名称を変更する場合は、以下の手順で行います。

1. タッチスクリーンをタップします。
 2. デバイス名を入力します（32 文字まで）。
 3. **「OK」** をタップして、デバイス名の入力を終了します。
 4. **「OK」** をタップして、デバイス名の設定を終了します。
- Wi-Fi Direct 対応の各種機器が本製品に接続するとき、確認画面の設定を変更する場合

C をタップすると確認画面が表示されます。Wi-Fi Direct 対応の各種機器が本製品に接続しようとしたときに、接続を通知する画面を表示させたい場合は **「はい」** をタップします。

重要

- 不正なアクセスを防ぐために、確認画面を表示させる設定のままにしておくことをお勧めします。

設定が終了すると、**「ダイレクト接続設定」** 画面に戻ります。

7. ホームボタンをタッチする

ホーム画面が表示されます。

参考

- 本製品のダイレクト接続の設定を変更した場合は、各種機器でも接続先の設定を変更してください。

Windows ソフトウェア

▶ プリンタードライバ

- [プリンタードライバの概要](#)
- [プリンタードライバの画面説明](#)
- [プリンタードライバの更新](#)

▶ キヤノンのアプリケーションソフト

- [Preview ガイド](#)
- [フリーレイアウトガイド](#)
- [Print Plug-In for Office ガイド](#)
- [Direct Print & Share ガイド](#)
- [Quick Utility Toolbox ガイド](#)
- [Print Studio Pro ガイド](#)
- [デジタルフォト印刷ガイド](#)
- [IJ Network Device Setup Utility](#)
- [Media Configuration Tool ガイド](#)
- [Device Management Console ガイド](#)
- [Accounting Manager ガイド](#)

プリンタードライバー

- ▶ プリンタードライバーの概要
- ▶ プリンタードライバーの画面説明
- ▶ プリンタードライバーの更新

プリンタードライバーの概要

- ▶ Canon IJ プリンタードライバー
- ▶ 処理オプションの設定を変更する
- ▶ Canon imagePROGRAF Preview
- ▶ プリンタードライバーの設定画面の開きかた
- ▶ プリンタードライバーの用紙情報を更新する
- ▶ アカウンティングを設定する
- ▶ 不要になった印刷ジョブを削除する
- ▶ Canon IJ ステータスマニタ
- ▶ パソコンでインクの状態を確認する
- ▶ 使用上の注意（プリンタードライバー）

Canon IJ プリンタードライバー

Canon IJ プリンタードライバー（以下、プリンタードライバーといいます。）は、プリンターで印刷を行うためにパソコンにインストールするソフトウェアです。

プリンタードライバーは、アプリケーションソフトが作成した印刷データを、プリンターが認識できるデータ形式に変換してプリンターに送ります。

印刷できるデータの形式はプリンターによって違うため、使用するプリンターに対応するプリンタードライバーが必要になります。

プリンタードライバーの種類

通常のプリンタードライバーに加えて、XPS プリンタードライバーをインストールすることができます。XPS プリンタードライバーは、XPS 印刷をサポートするアプリケーションソフトからの印刷に適しています。

重要

- XPS プリンタードライバーを使用するには、通常のプリンタードライバーがインストールされている必要があります。

プリンタードライバーをインストールする

- 通常のプリンタードライバーをインストールする場合は、プリンターに付属のセットアップ CD-ROM の [セットアップからやり直す] からインストールしてください。
- XPS プリンタードライバーをインストールする場合は、プリンターに付属のセットアップ CD-ROM の [ソフトウェアを追加する] から [XPS ドライバー] を選んでインストールしてください。

プリンタードライバーを指定する

プリンタードライバーを指定するには、お使いのアプリケーションソフトの [印刷] ダイアログボックスを開き、通常のプリンタードライバーを指定する場合は「XXX」（「XXX」は機種名）を、XPS プリンタードライバーを指定する場合は「XXX XPS」（「XXX」は機種名）を選んでください。

プリンタードライバーからマニュアルを表示する

プリンタードライバーの設定画面から、各シートにある [ヘルプ] をクリックすると、シートの説明が表示されます。

関連項目

- [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)

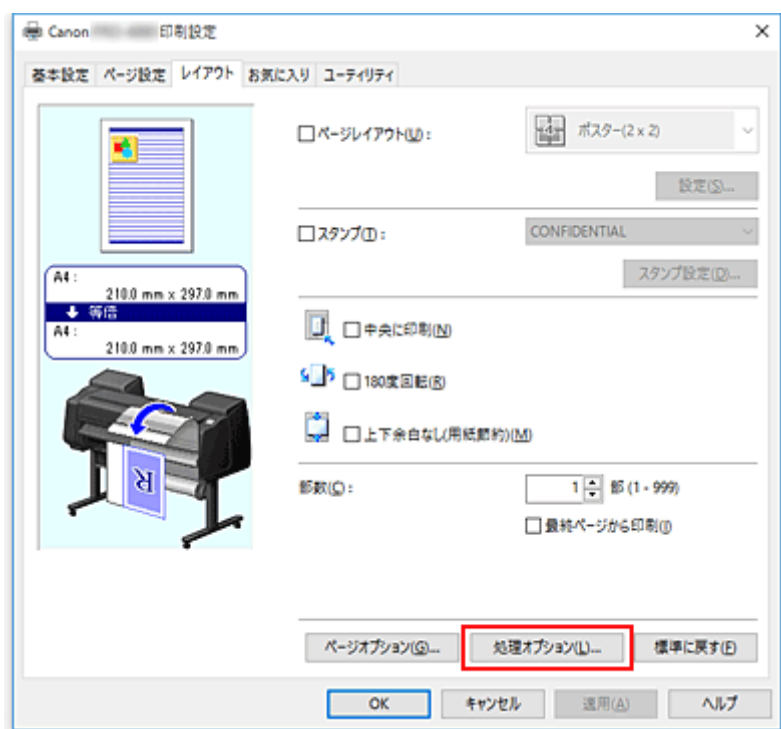
処理オプションの設定を変更する

アプリケーションソフトから送信される印刷データに対して、プリンタードライバーの詳細設定を変更します。

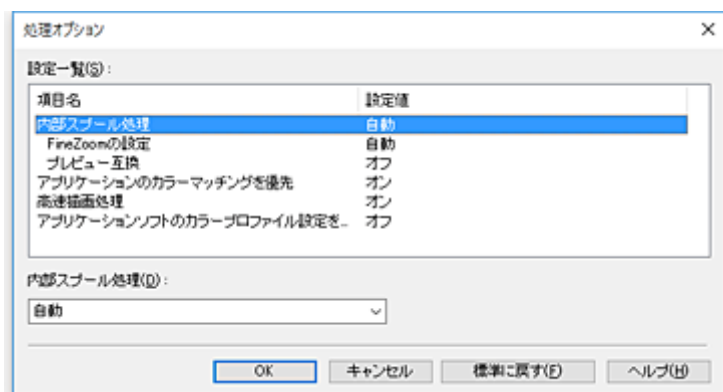
画像データが抜け落ちたり、印刷時の給紙方法がドライバーの設定と異なったりするときなど、うまく印刷できない場合に設定してください。

処理オプションを設定する手順を説明します。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く
2. [レイアウト] シートの [処理オプション...] をクリック



[処理オプション] ダイアログボックスが表示されます。



参考

- XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、使用できる機能が異なります。

3. 各設定を変更

必要に応じて各項目の設定を変更し、[OK] をクリックします。

[レイアウト] シートに戻ります。

Canon imagePROGRAF Preview

お使いのプリンタードライバーの種類や環境によっては、この機能は使用できないことがあります。

Canon imagePROGRAF Preview は、実際に印刷を行う前に、どのような印刷結果になるかを表示するためのアプリケーションソフトです。

プリンタードライバーで設定した内容が反映されたプレビューで、レイアウト、印刷順序、ページ数などを確認することができます。また、用紙の種類や給紙方法の設定を変更することもできます。

印刷前にプレビューを表示するときは、[プリンタードライバーの設定画面](#)を開き、[基本設定] シートで [印刷前にプレビューを表示] にチェックマークを付けてください。

表示しないときは、チェックマークを外してください。

関連項目

- [印刷前に印刷結果を表示する](#)

プリンタードライバーの設定画面の開きかた

プリンタードライバーの設定画面は、お使いのアプリケーションソフトまたはプリンターのアイコンから表示できます。

プリンタードライバーの設定画面をアプリケーションソフトから開く

印刷時に印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1. アプリケーションソフトで印刷を実行するコマンドを選択

一般的に、[ファイル] メニューから [印刷] を選ぶと、[印刷] ダイアログボックスを開くことができます。

2. 「お使いの機種名」を選び、[詳細設定]（または [プロパティ]）をクリック

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

参考

- 使用しているアプリケーションソフトによっては、コマンド名やメニュー名が異なったり、手順が多くなったりする場合があります。詳しい操作方法については、お使いのアプリケーションソフトの取扱説明書を参照してください。

プリンタードライバーの設定画面をプリンターのアイコンから開く

プリントヘッドのクリーニングなど、プリンターのメンテナンス操作を行う場合や、すべてのアプリケーションソフトに共通する印刷設定を行う場合、この方法を使います。

1. 以下のように選択

- Windows 10 をご使用の場合は、[スタート] メニューを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
- Windows 8.1 または Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップのチャームから [設定] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
- Windows 7 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [デバイスとプリンター] を選びます。
- Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] を選びます。

2. 「お使いの機種名」アイコンを右クリックし、表示されたメニューから [印刷設定] を選択

プリンタードライバーの設定画面が表示されます。

重要

- プリンタードライバーの設定画面を [プリンターのプロパティ] (Windows10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7) または [プロパティ] (Windows Vista) から開くと、[ポート] (または [詳細設定]) シートなど、Windows の機能に関するシートが表示されます。それらのシートは、[印刷設定] やアプリケーションソフトから開いたときには表示されません。Windows の機能に関するシートについては、Windows の取扱説明書を参照してください。

プリンタードライバーの用紙情報を更新する

プリンターから最新の用紙情報を取得してプリンタードライバーの用紙情報を更新します。

用紙情報の更新を行うと、[基本設定] シートの [用紙の種類] に表示される用紙が最新の内容に更新されます。

用紙情報を更新する手順を説明します。

1. 以下のように選択

- Windows 10 をご使用の場合は、[スタート] メニューを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、または Windows Server 2012 をご使用の場合は、デスクトップのチャームから [設定] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] ([ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows 7 または Windows Server 2008 R2 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] ([ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows Vista または Windows Server 2008 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] を選びます。
[プリンタ] 画面が表示されます。

2. 設定画面を表示

「お使いの機種名」アイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7) または [プロパティ] (Windows Vista) を選びます。
プリンターのプロパティ画面が表示されます。

3. 用紙情報を更新

[デバイス設定] シートの [用紙情報更新] をクリックします。

メッセージを確認し [実行] をクリックします。

ドライバーの用紙情報が更新できない場合は、[確認事項] をクリックして表示される内容を確認してください。

プリンタードライバーの用紙情報を更新します。

重要

- 用紙情報の更新には、時間がかかる場合があります。

4. 用紙情報の更新を完了

確認のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

用紙情報が更新されます。

重要

- 用紙情報の更新が完了したら、プリンタードライバーを再起動してください。
- ドライバーの用紙の情報を更新しているときは、プリンターの用紙の情報を更新しないでください。

重要

- 管理者の権限を持つユーザーが用紙情報の更新を実行してください。
管理者の権限を持つユーザー以外は、用紙情報の更新が必要かの確認はできますが、更新はできません。
- 管理ツール（Media Configuration Tool）でメディアの追加や削除・編集を行ったにもかかわらず、用紙情報を更新していない場合は、印刷できないなどの不具合が発生する場合があります。

アカウントティングを設定する

アカウントティングを設定すると、印刷ジョブに任意の ID を付加し、プリンター本体やコスト管理ツールを使用して、任意の ID で印刷履歴を集計することができます。

アカウントティングを設定する手順を説明します。

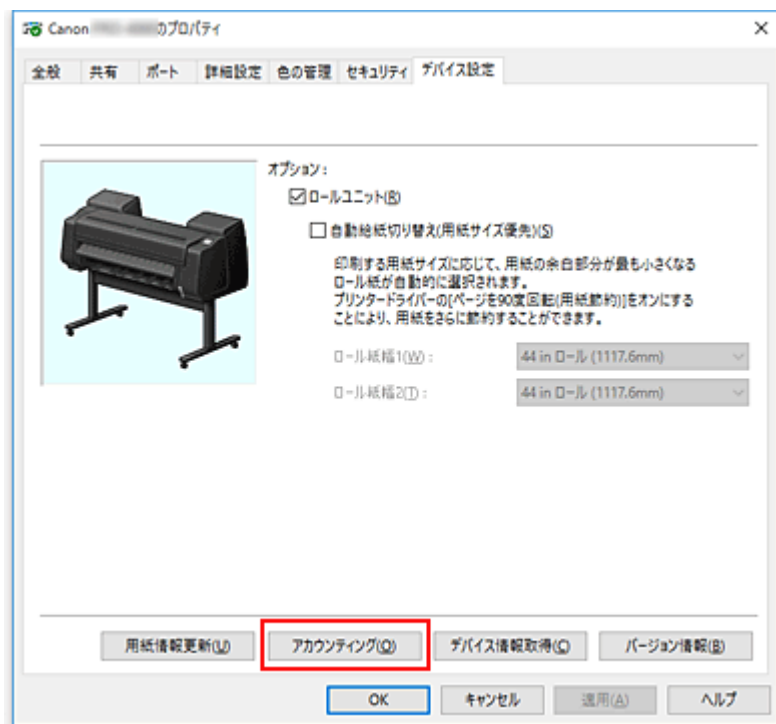
1. 以下のように選択

- Windows 10 をご使用の場合は、[スタート] メニューを右クリックし、[コントロールパネル] → [ハードウェアとサウンド] → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows 8.1、Windows 8、Windows Server 2012 R2、または Windows Server 2012 をご使用の場合は、デスクトップのチャームから [設定] → [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] ([ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows 7 または Windows Server 2008 R2 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] ([ハードウェア]) → [デバイスとプリンター] を選びます。
[デバイスとプリンター] 画面が表示されます。
- Windows Vista または Windows Server 2008 をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [ハードウェアとサウンド] → [プリンタ] を選びます。
[プリンタ] 画面が表示されます。

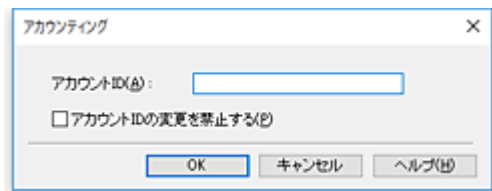
2. 設定画面を表示

「お使いの機種名」アイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ] (Windows 10、Windows 8.1、Windows 8、Windows 7) または [プロパティ] (Windows Vista) を選びます。
プリンターのプロパティ画面が表示されます。

3. [デバイス設定] シートの [アカウントティング] をクリック



[アカウントティング] ダイアログボックスが表示されます。



4. 必要に応じて、次の項目を設定

【アカウント ID】

設定するアカウント ID を入力します。半角英数字（0～9, a～z, A～Z）20 文字以内で入力してください。

【アカウント ID の変更を禁止する】

設定したアカウント ID の変更を禁止します。

他のユーザーからの変更を禁止したい場合はチェックマークを付けます。

5. 設定を適用

[OK] をクリックします。

[デバイス設定] シートに戻ります。

これ以降、設定が有効になります。

参考

- 【アカウントID】はプリンターの管理者の権限を持つユーザーのみが設定できます。管理者の権限を持つユーザー以外は、設定できない場合があります。

不要になった印刷ジョブを削除する

XPS プリンタードライバーをお使いの場合は、「Canon IJ ステータスマニタ」を「Canon IJ XPS ステータスマニタ」としてお読みください。

印刷が開始されない場合、途中で印刷をやめたり、印刷に失敗したりしたときのデータが残っている可能性があります。

Canon IJ ステータスマニタを使用して、不要になった印刷ジョブを削除してください。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く

2. Canon IJ ステータスマニタを表示

[基本設定] シートの [ステータスマニタ...] をクリックします。

Canon IJ ステータスマニタが表示されます。

3. 印刷ジョブを表示

[送信待ち一覧を表示] をクリックします。

印刷待ちの一覧が表示されます。

4. 印刷ジョブを削除

削除したい印刷ジョブを選び、[ドキュメント] メニューから [キャンセル] を選びます。

確認メッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

以上で印刷ジョブが削除されます。

重要

- プリンター管理のアクセス許可が与えられていないユーザーは、ほかのユーザーの印刷ジョブの削除はできません。

Canon IJ ステータスマニタ

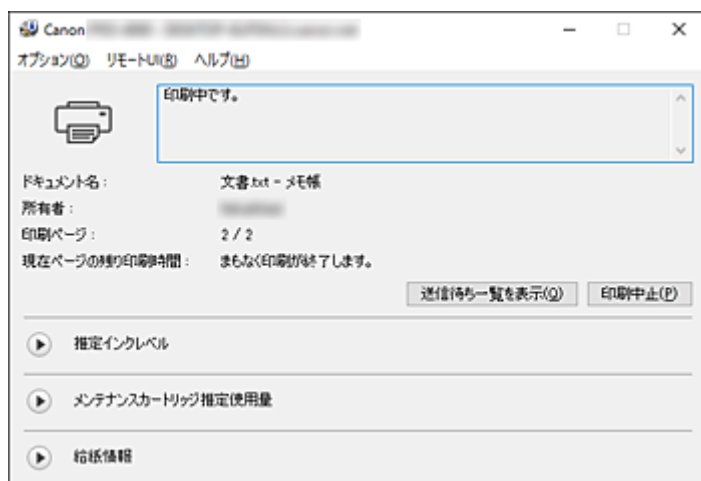
Canon IJ ステータスマニタは、プリンターの状態や印刷の進行状況を表示します。絵やアイコン、メッセージでプリンターの状態を知ることができます。

Canon IJ ステータスマニタの起動

印刷データがプリンターに送られると、Canon IJ ステータスマニタは自動的に起動します。起動すると、ステータスマニタのボタンがタスクバーに表示されます。



タスクバーに表示されているステータスマニタのボタンをクリックすると、Canon IJ ステータスマニタが表示されます。

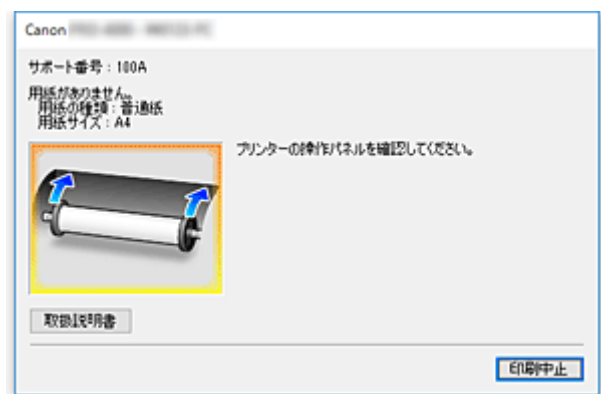


参考

- 印刷していないときに Canon IJ ステータスマニタを開くには、[プリンタードライバーの設定画面](#)から、[基本設定] シートの [ステータスマニタ...] をクリックします。

エラーが発生したとき

用紙がなくなったり、インクの量が少なくなったりするなどのエラーが発生すると、Canon IJ ステータスマニタはエラー情報に関するダイアログを表示します。



その場合は、画面に表示された方法に従って操作してください。

パソコンでインクの状態を確認する

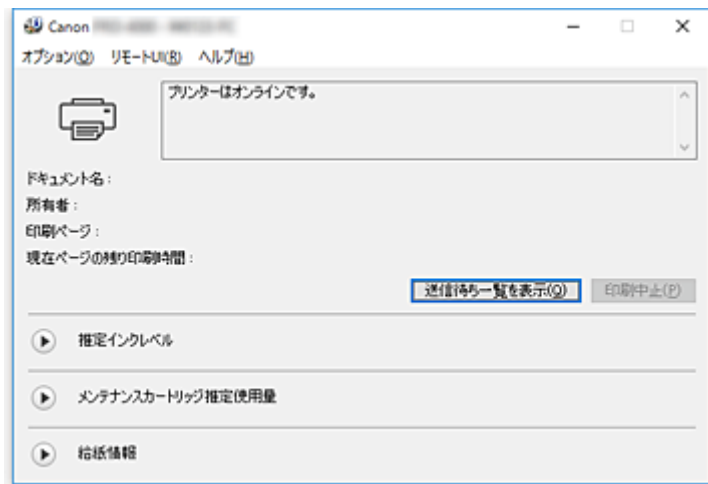
インクの残量や、お使いの機種に合ったインクタンクの名称などを確認できます。

1. [プリンタードライバーの設定画面](#)を開く


2. Canon IJ ステータスマニタの起動

[基本設定] シートの [ステータスマニタ...] をクリックします。

Canon IJ ステータスマニタが起動します。



3. [推定インクレベル] を表示

[推定インクレベル] の  (開閉用三角ボタン) をクリックするとインクの状態がイラストで表示されます。

使用上の注意（プリンタードライバー）

このプリンタードライバーの使用および印刷に際しては、以下のような制限事項があります。使用にあたっては、あらかじめこれらの点に注意してください。

プリンタードライバーの制限事項

- インストールする前に管理者の権限を持つユーザーとして Windows にログオンしてください。
- 本ソフトウェアをインストールする前には、必ず以下を確認してください。
 1. 起動中のアプリケーションソフトを終了してください。
 2. 印刷中のドキュメントがありましたら、印刷を終了させるか、終了するのを待ちください。
 3. プリンタードライバーの全てのダイアログボックスを閉じてください。
- アプリケーションソフトでも印刷部数を設定できる場合には、プリンタードライバーかアプリケーションソフトのどちらか片方で設定してください。
- アプリケーションソフトで拡大／縮小設定できる場合には、プリンタードライバーでは等倍（100%）に設定し、アプリケーションソフトにて倍率を設定してください。
- アプリケーションソフトによっては部単位で印刷する機能がありますが、[レイアウト] シートの [ページレイアウト] で割り付け印刷を行うように設定したときは、この機能を使用しないでください。正しくレイアウトされない場合があります。
- 拡大／縮小印刷を行うと、拡大／縮小率とイメージデータ解像度との間の誤差で、印刷結果に筋が入るなど印刷結果が変わることがあります。
- カラーイメージデータを縮小して印刷した場合、カラーイメージデータ内の 1 ドット幅の線や点が消えることがあります。
- アプリケーションソフトによっては、水平に近い角度で引かれた線が正常に印刷できないことがあります。
このときは、線を水平に引きなおして印刷してください。
- プリンタードライバーをインストールした直後（バージョンアップを含む）、一部のアプリケーションソフトで新しい機能を認識できない場合があります。
プリンター設定機能のあるすべてのアプリケーションソフトで [ファイル] メニューの [印刷] を選び、お使いのプリンター名を選んだ上、[プロパティ] ボタンをクリックしてください。
[プロパティ] ダイアログボックスが開いたら、そのまま [OK] をクリックし、閉じてください。
- スタンプとして指定する文字列の文字数が多い場合や文字のポイント数が大きい場合スタンプ文字列が印刷されないことがあります。
- スタンプとして指示する文字列に F040 以降の外字が含まれている場合、スタンプ文字列は印刷されません。
- プリンターのプロパティの [全般] シートのプリンター名称を変更する場合、プリンタードライバーで登録した [お気に入り] の設定が無効になります。
その場合は、プリンターの名称を変更する前にお気に入りの設定をファイルに保存し、プリンターの名称変更後に保存したファイルを読み込んでください。
- 高解像度で印刷を行うとパソコン内で多くのメモリを必要とします。
パソコンにメモリが少ないときや、多くのアプリケーションソフトを使用している場合、アプリケーションソフトが正常に動作しなくなることがあります。
このときは Windows を再起動し、印刷を再開する際には使用しないアプリケーションソフトを終了してください。また、正常に印刷されない場合は、[基本設定] シートの [印刷品質] の設定を解像度の低い設定に変更してください。
- ローカル接続の場合は、プリンターのプロパティの [ポート] シートで、[双方向サポートを有効にする] にチェックマークが付いていないと、プリンター情報やデバイス情報の取得が正常に行われません。
- USB 接続したプリンターをお使いの場合、スタンバイモードは使用しないでください。スタンバイモードは、[コントロールパネル] → [電源オプション] で設定できます。

- 印刷データが大きい場合、印刷中にプリンターがタイムアウトになり、印刷できないことがあります。
その場合には、プリンターのプロパティの「[詳細設定]」シートで、「印刷ドキュメントをスプールし、プログラムの印刷処理を高速に行う」の「全ページ分のデータをスプールしてから、印刷データをプリンターに送る」をチェックしてください。
- 細い線、グラデーションなどが正常に印刷されないことがあります。
その場合はアプリケーションソフトの「[ファイル]」メニューの「[印刷]」から、プリンタードライバーの「[プロパティ]」ダイアログボックスを開き、以下をお試しの上、印刷してください。
 1. 「[基本設定]」シートの「[印刷前にプレビューを表示]」のチェックを外してください。
 2. 「[レイアウト]」シートで、「[ページレイアウト]」のチェックを外してください。
 3. 32 ビットドライバーをお使いの場合、「[レイアウト]」シートの「[処理オプション]」をクリックして開く「[処理オプション]」ダイアログボックスで、「[高速描画処理]」をオフにしてください。
- 印刷データが大きい場合、印刷中にプリンターがタイムアウトになり、印刷できないことがあります。
この場合には、プリンターの操作パネルでジョブタイムアウトの設定時間を長くすることによって印刷できることがあります。
- アプリケーションソフトによっては、拡大・縮小印刷、割り付け印刷、ページ枠などの機能を使って印刷すると、グラフィックス等のデータの印刷結果が元のものとは異なる場合があります。
- メモリが少ないパソコンから非常に大きな画像を含むデータを印刷する場合、印刷に時間がかかったり、画像が一部欠けるなど、正常に印刷されないことがあります。
その場合には、以下をお試しの上、印刷してください。
 - 32 ビットドライバーをお使いの場合、「[レイアウト]」シートを開き、「[処理オプション]」をクリックします。
「[高速描画処理]」をオフにしてください。
 - お使いのパソコンのメモリを増設してください。
 - お使いの OS の仮想メモリを大きくしてください。
- プリンターのプロパティの「[詳細設定]」シートにある「[プリントプロセッサ...]」の設定は変更しないでください。
変更すると、次の機能が正しく使用できなくなります。
 - 「[レイアウト]」シートの「[ページレイアウト]」で「[フリーレイアウト]」、「[PosterArtist で編集]」の機能
 - Canon imagePROGRAF Preview の機能
- 以下の場合、「[レイアウト]」シートの「[ページレイアウト]」で「[フリーレイアウト]」、「[PosterArtist で編集]」の機能と、Canon imagePROGRAF Preview の機能はご使用になれません。
 - プリンターアイコンを右クリックして表示される「[印刷ジョブの表示]」から「[プリンター]」→「[一時停止]」、またはプリンターアイコンを右クリックして「[一時停止]」を選んでいる場合の印刷時
 - プリンターアイコンを右クリックして表示される「[印刷ジョブの表示]」から「[プリンター]」→「[プリンターをオフラインで使用する]」、またはプリンターアイコンを右クリックして「[プリンタをオフラインで使用する]」を選んでいる場合の印刷時
 - プリンターのプロパティの「[詳細設定]」シートにある「[開始]」、「[終了]」で設定した時間外の印刷時
 - プリンターのプロパティの「[詳細設定]」シートにある「[詳細な印刷機能を有効にする]」がオフになっている場合の印刷時
 - プリンターのプロパティの「[詳細設定]」シートにある「[プリンターに直接印刷データを送る]」が有効になっている場合の印刷時
 - プリンターのプロパティの「[ポート]」シートにある印刷するポートが「[FILE:]」になっている場合の印刷時
 - アプリケーションソフトの「[印刷]」ダイアログボックスで「[ファイルに出力]」を選んでいる場合の印刷時

- ポイントアンドプリントインストールを行うと、[レイアウト] シートの [ページレイアウト] で [フリーレイアウト]、[PosterArtist で編集] の機能と、Canon imagePROGRAF Preview の機能はご使用になれません。
- [フリーレイアウト]、[PosterArtist で編集] を設定して印刷を行なう場合には、他のドライバーからの印刷は行なわないでください。
- 特定の [印刷品質] と大きい用紙サイズの組み合わせの場合、スタンプと枠線が正常に印刷されない場合があります。
- Canon imagePROGRAF Preview において、ビュー画面表示の文章や細線等の表示が印刷結果と異なる場合があります。その場合は、[レイアウト] シートで [処理オプション] ダイアログボックスを開き、[プレビュー互換] をオンにすることをお試しください。
- [デバイス設定] シートで [自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] をサポートしている機種をお使いの場合、[自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)] を選んでいる場合、意図した印刷結果が得られない場合があります。
その場合は、[自動給紙切り替え (用紙サイズ優先)] のチェックを外してください。

ご使用の際に制限のあるアプリケーションソフトについて

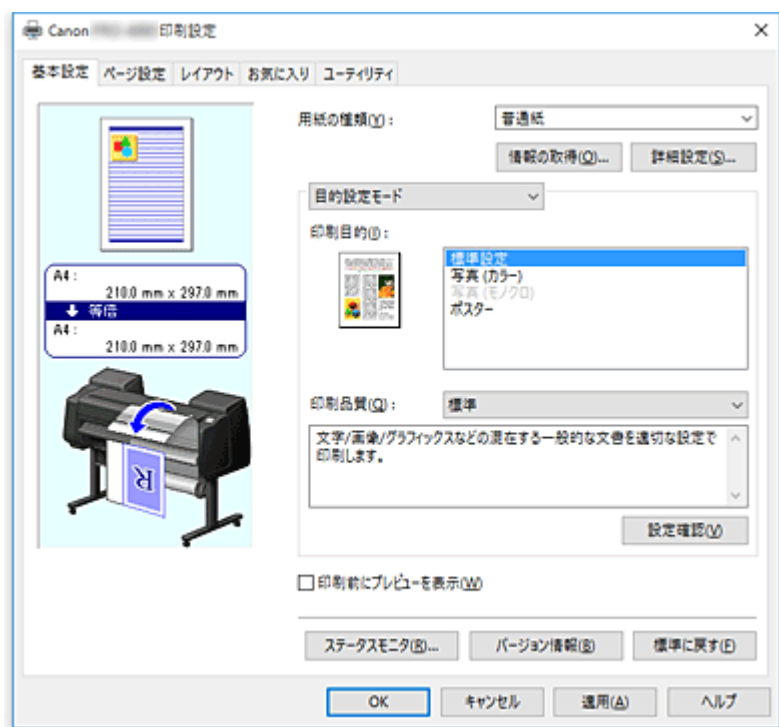
- Microsoft Excel で [部単位で印刷] にチェックマークを付けて、かつ複数部数の印刷を行う場合や各シートで異なる印刷設定を行って [ブック全体] の印刷を行う場合、割り付け印刷を行うと意図した結果が得られない場合があります。
- Adobe Illustrator などアプリケーションソフトによっては、大きな用紙サイズのデータを印刷した場合、印刷できないことがあります。
その場合には、以下をお試しの上、印刷してください。
 - [基本設定] シートを開き、[印刷前にプレビューを表示] のチェックを外してください。
 - 32 ビットドライバーをお使いの場合、[レイアウト] シートを開き、[処理オプション] をクリックします。
[高速描画処理] をオフにしてください。
 - お使いの OS の仮想メモリを大きくしてください。
 - Adobe Illustrator をお使いの場合は、プリントダイアログボックスの [ビットマッププリント] のオン/オフを変更してください。
- 以下の場合、[レイアウト] シートの [ページレイアウト] で [フリーレイアウト]、[PosterArtist で編集] の機能は働きません。
 - Adobe Photoshop LE、MS Photo Editor、Ace Draw など EMF スプールを禁止するアプリケーションソフトでの印刷時
- Adobe Photoshop から印刷を行なった場合、モノクロ写真のグラデーションでトーンジャンプが発生する場合があります。
- Microsoft Word で作成されたデータを [拡大/縮小印刷] または [フチなし印刷] の設定で印刷した場合、正しく印刷されないことがあります。
その場合には、以下をお試しの上、印刷してください。
 - スタートメニューからプリンターフォルダを開き、プリンターを右クリックして [印刷設定] を選びます。[ページ設定] シートで [用紙サイズ]、[拡大/縮小印刷] および [フチなし印刷] を設定してから、アプリケーションを起動してください。
 - Microsoft Word の [ページ設定] ダイアログボックスを開き、[OK] で閉じてください。
 - プリンタードライバーの設定後、印刷を実行しないでいったん [印刷] ダイアログボックスを閉じます。そしてもう一度プリンタードライバーの設定画面を開き、[OK] で閉じてから、印刷を実行します。

プリンタードライバーの画面説明

- ▶ [\[基本設定\] シート](#)
- ▶ [\[ページ設定\] シート](#)
- ▶ [\[レイアウト\] シート](#)
- ▶ [\[お気に入り\] シート](#)
- ▶ [\[ユーティリティ\] シート](#)
- ▶ [\[デバイス設定\] シート](#)
- ▶ [Canon IJ ステータスマニタの画面説明](#)

【基本設定】シートの画面説明

【基本設定】シートでは、プリンターにセットしている用紙の種類に合わせて、基本的な印刷設定を行います。特殊な印刷をしない限り、このシートの項目だけ設定すれば、通常の印刷を行うことができます。



設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。

全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

プリンターのイラストは、プリンタードライバーの設定に合った用紙のセット方法を表示しています。

印刷を開始する前に、プリンターにセットした用紙がイラストと合っていることを確認してください。

【用紙の種類】

印刷に使用する用紙の種類を選びます。

実際にプリンターにセットしているものと一致させるようにしてください。その用紙の材質に合った印刷ができるようになります。

【情報の取得...】

【プリンターの用紙情報】ダイアログボックスを表示します。

プリンター本体の設定を確認したり、確認した設定をプリンタードライバーに反映することができます。

【詳細設定...】

[【用紙の詳細設定】ダイアログボックス](#)を開いて、プリンターにセットしている用紙の種類に合わせた詳細な印刷設定を行います。

プルダウンメニュー

【目的設定モード】と【詳細設定モード】を切り換えます。

【目的設定モード】

あらかじめ登録された印刷設定を使用して印刷を行うモードです。

【印刷目的】

一般的によく使う印刷設定が印刷目的としてあらかじめ登録されています。印刷目的を使用して印刷すると、原稿に合った設定で印刷をすることができます。

【標準設定】

ビジネス文書など一般的な文書を印刷するときに選びます。

【写真(カラー)】

カラーのイラストや写真を印刷するときに選びます。

【写真(モノクロ)】

イラストや写真をモノクロで印刷するときに選びます。

【ポスター】

ポスター印刷を行う時に選びます。

【印刷品質】

目的に合った印刷の品質を選びます。

いずれかを選ぶと、目的にふさわしい印刷品質のレベルが設定されます。

重要

- 【用紙の種類】 の設定によっては、【印刷品質】 を変更しても同じ印刷結果になることがあります。

【最高】

品位を最優先にして印刷します。

【きれい】

印刷のスピードよりも品位を優先して印刷します。

【標準】

標準的なスピードと品位で印刷します。

【ユーザー設定】

[【ユーザー設定】 ダイアログボックス](#)を表示します。

印刷品質のレベルを個別に設定するときに選びます。

【設定確認】

[【設定確認】 ダイアログボックス](#)を表示します。

【詳細設定モード】

目的に合わせて詳細な設定を行い印刷するモードです。

【印刷品質】

目的に合った印刷の品質を選びます。

いずれかを選ぶと、目的にふさわしい印刷品質のレベルが設定されます。

重要

- 【用紙の種類】 の設定によっては、【印刷品質】 を変更しても同じ印刷結果になることがあります。

【最高】

品位を最優先にして印刷します。

【きれい】

印刷のスピードよりも品位を優先して印刷します。解像度は 600dpi に設定されます。

【標準】

標準的なスピードと品位で印刷します。解像度は 300dpi に設定されます。

【ユーザー設定】

[【ユーザー設定】 ダイアログボックス](#)を表示します。

印刷品質のレベルを個別に設定するときに選びます。

【カラーモード】

印刷する色を選びます。

【カラー】

原稿の色数のまま印刷します。

【モノクロ】

カラー原稿をモノクロにして印刷します。

【モノクロ(写真)】

写真などの画像をモノクロにして印刷するのに適しています。

【色設定】

[【色設定】 ダイアログボックス](#)を表示します。

【色調整】シートで【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】、【明るさ】、【濃度】、【コントラスト】などの色に関する設定を個別に調整したり、【マッチング】シートで【色補正】の方法を選んだりすることができます。

また、【クリアコート】シートでクリアコートの設定を行うこともできます。

【細線強調】

細い線を太く見やすく印刷します。

【印刷前にプレビューを表示】

Canon imagePROGRAF Preview を起動して、印刷を実行する前に、どのような印刷結果になるかを確認できます。

印刷前にプレビューを表示するときは、チェックマークを付けてください。

【ステータスマニタ】

ステータスマニタを表示します。

【バージョン情報】

【バージョン情報】ダイアログボックスを表示します。

プリンタードライバーのバージョンや著作権などの情報を確認できます。

【標準に戻す】

変更した設定を、標準の設定に戻します。

クリックすると、この画面のすべての設定は、標準の設定（工場出荷時の設定）に戻ります。

【用紙の詳細設定】 ダイアログボックス

【インク乾燥時間】

インクを乾燥させるための待ち時間を設定できます。【ページ間】の設定は、ロール紙のみ有効となります。

【ページ間】

1 ページ分を印刷してから、用紙を排紙するまでの待ち時間を設定できます。ロール紙がカットされる前にインク乾燥のための待ち時間が取られるので、【ページ設定】シートの【ロール紙オプション】で【オートカット】が【あり】に設定されている場合にも、インクが乾いた状態でバスケットに落下させることができます。

設定項目	内容
【パネル優先】	プリンター本体の操作パネルでの設定が適用されます。
【なし】	印刷終了後、すぐに排紙されます。
【30 秒】 / 【1 分】 / 【3 分】 / 【5 分】 / 【10 分】 / 【30 分】 / 【60 分】	印刷終了後、設定した時間が経過してから排紙されます。

【スキャン間】

ページ内で 1 ラインを印刷してから、次の 1 ラインを印刷するまでの待ち時間を設定できます。ページ内でにじみが発生したときや、フチなし印刷時に色ムラが発生したときなど、にじみやムラの発生を回避したいときに設定します。

設定項目	内容
[パネル優先]	プリンター本体の操作パネルでの設定が適用されます。
[なし]	1 ライン印刷後、すぐに次のラインが印刷されます。
[1 秒] / [3 秒] / [5 秒] / [7 秒] / [9 秒]	1 ライン印刷後、設定した時間が経過してから次のラインが印刷されます。 ※にじみやムラの発生状況に応じて時間を増やしてください。

【ロール紙の安全余白】

カールの強い用紙をプラテンにしっかりと吸着させるために、用紙の先端に確保する余白の長さを指定することができます。

【先端余白】

ロール紙の【先端余白】の長さを設定できます。

設定項目	内容
[パネル優先]	プリンター本体の操作パネルでの設定が適用されます。
[3mm]	定型サイズで印刷されます。 ※印刷に特に問題がないときに選んでください。
[20mm]	カールの強い用紙を使用した場合など、プリントヘッドのこすれが発生する場合に選択してください。

【カットスピード】

オートカットのスピードを選べます。オートカットできれいにカットできないときに調整できます。

設定項目	内容
[パネル優先]	プリンター本体の操作パネルでの設定が適用されます。
[高速]	[標準] の設定で切断面がきれいにならないときに選びます。
[標準]	オートカットで特に問題ない場合に選びます。
[低速]	糊付きの用紙の場合に選択すると、カッターに糊が付きにくくなり、カッターの切断性能が劣化しづらくなります。

【片方向印刷】

色のムラや野線のズレを抑えて印刷します。

片方向印刷を行う時はチェックマークを付けてください。

【キャリブレーション調整値】

プリンター本体でカラーキャリブレーション設定を行った場合に、その結果を印刷時に適用できます。キャリブレーションを適用する場合は【有効】を選んでください。

【鏡像】

鏡像印刷を行うかどうかを選べます。クリックしてチェックボックスをオンにすると、文書や画像を鏡に映したように左右を反転させて印刷します。

【ユーザー設定】 ダイアログボックス

品位を設定して、好みの印刷品質を選びます。

品位

スライドバーを使用して印刷の品位レベルを調整できます。

重要

- [用紙の種類] で選んでいる用紙によっては、選べない印刷品質のレベルがあります。

参考

- スライドバーに連動して [最高]、[きれい]、[標準] の品位と数値が左に表示されます。これは、[基本設定] シートの [印刷品質] で該当するラジオボタンを選んだ場合と同じであることを示しています。

【設定確認】ダイアログボックス

【印刷目的一覧】

印刷目的を選びます。選んだ印刷目的の設定内容は [各項目の設定内容] に表示されます。

【名称】

選んでいる印刷目的の名称を表示します。

【各項目の設定内容】

[印刷目的一覧] で選んだ印刷目的の設定内容を表示します。

【色設定】ダイアログボックス

【色調整】シート

[カラーモード] で [カラー] を選んでいる場合に表示されます。

印刷の色合いを決定する [シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]、[明るさ]、[コントラスト] などの設定を変更して、好みの色に調整します。

参考

- [カラーモード] で [モノクロ] または [モノクロ(写真)] を選んでいる場合は、[色調整] シートは [グレイ調整] シートに切り替わります。

プレビュー画像

現在の色調整の状態を表示します。

各項目を調整すると、色や明るさが変わります。

【カラーパターン表示】

色調整による色の変化量が確認できるパターンを表示します。

プレビュー画像をカラーパターンで表示するときは、チェックマークを付けてください。

【シアン】、【マゼンタ】、【イエロー】

[シアン]、[マゼンタ]、[イエロー] の強弱を調整します。

スライドバーを右にドラッグするほど強く、左にドラッグするほど弱くなります。

スライドバーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50～50 の範囲で設定してください。

調整を行うと、各色のインク量のバランスが変わるため、原稿全体の色相が変わります。大きく色相を変えたい場合は、アプリケーションソフトで行い、プリンタードライバーでは微調整にとどめてください。

重要

- [カラーモード] で [モノクロ] または [モノクロ(写真)] を選んでいる場合、[色調整] シートは [グレー調整] シートに切り替わるため、カラーバランス ([シアン]、[マゼンタ]、[イエロー]) は設定できません。

[明るさ]

印刷結果の明るさを調整します。完全な白と黒は変化せず、その中間の色の明るさが変わります。スライダーを右にドラッグするほど暗く、左にドラッグするほど明るくなります。スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50 の範囲で設定してください。

[コントラスト]

印刷する画像の明暗の差を調整します。

スライダーを右にドラッグするほど明暗の差が大きく、左にドラッグするほど明暗の差が小さくなります。

スライダーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は-50~50 の範囲で設定してください。

[グレー調整] シート

[カラーモード] で [モノクロ] を選んでいる場合に表示されます。

印刷の色合いを決定する [モノクロ色調]、[明るさ]、[コントラスト] などの設定を変更して、好みの色に調整します。

参考

- [カラーモード] で [カラー] を選んでいる場合は、[グレー調整] シートは [色調整] シートに切り替わります。

プレビュー画像

現在の色調整の状態を表示します。

各項目を調整すると、色や明るさが変わります。

[カラーパターン表示]

色調整による色の変化量が確認できるパターンを表示します。

[モノクロ色調]

モノクロ印刷時の色調を設定します。

プルダウンメニューからモノクロ色調の色合いを選ぶことができます。

[冷黒調]

寒色系の色合い (冷黒) のグレーに調整します。選ぶと、[X] に-30、[Y] に 0 の値が入力されます。

[白黒]

ニュートラルなグレーに調整します。選ぶと、[X] に 0、[Y] に 0 の値が入力されます。

[温黒調]

暖色系の色合い (温黒) のグレーに調整します。選ぶと、[X] に 30、[Y] に 0 の値が入力されます。

ユーザー設定

中央の調整領域で色合いを確認しながら、水平・垂直のスライダーで色調の調整をすることができます。

水平・垂直のスライダーを左右、上下にドラッグして調整してください。

中央の調整領域をマウスでクリックまたはドラッグして調整することも可能です。

また、スライドバーに連動した数値を直接入力することもできます。入力する数値は[X]が-100～100の範囲、[Y]が-50～50の範囲で設定してください。

参考

- ユーザー設定は直接調整値を設定した場合に自動で表示されるため、選ぶことはできません。

[X]、[Y]（モノクロ調整値）

必要に応じて手動でモノクロ色調整を行います。

数値を直接入力するか、上下矢印ボタンをクリックして調整を行ってください。

調整領域をマウスでクリックまたはドラッグして調整を行うこともできます。

また、数値は水平・垂直のスライドバーにも連動しています。

入力する数値は[X]が-100～100の範囲、[Y]が-50～50の範囲で設定してください。

設定の状態は左側のプレビュー画像に表示されます。

重要

- 「[用紙の種類]」の設定によっては、使用できない場合があります。

【マッチング】シート

印刷する原稿の種類に合った色の補正方法を選びます。

【色補正】

「[ドライバー補正]」、「[ICM]」、「[ICCプロファイル補正]」、「[なし]」の中から目的に合ったものを選びます。

重要

- 「[カラーモード]」で「[モノクロ]」または「[モノクロ(写真)]」を選んでいる場合は、「[マッチング]」シートは表示されません。

【ドライバー補正】

ドライバー独自のカラープロファイルを用いて最適な色合いで印刷します。通常はこのモードを選んでください。

【ICCプロファイル補正】

ICCプロファイルを用いて、カラーマッチングを行います。入力プロファイル、プリンタープロファイル、マッチング方法を詳細に指定して印刷する場合に選んでください。デジタルカメラやスキャナのICCプロファイル、プロファイル作成ツールで作成したICCプロファイルなどを使用できます。

【ICM】

WindowsのICM機能を用いて、ホストコンピュータでカラーマッチングを行います。ICM機能対応のアプリケーションから印刷する場合に選んでください。

参考

- XPSプリンタードライバーをお使いの場合は、「[ICM]」は使用できません。

【なし】

プリンタードライバーでカラーマッチングを行わずに印刷します。Adobe Photoshopなどのアプリケーションでカラーマッチングを行う場合や、プロファイル作成ツールでカラーチャートを印刷する場合に選んでください。

重要

- アプリケーションソフトで ICM を使用しない設定にしている場合、[色補正] の [ICM]、[ICC プロファイル補正] は機能しません。また、正常に印刷できないことがあります。

【入力プロファイル】

[色補正] で [ICC プロファイル補正] を選んだときに使用する入力プロファイルを指定します。

【プリンタープロファイル】

[色補正] で [ICC プロファイル補正] を選んだときに使用するプリンタープロファイルを指定します。通常は [自動設定] が選ばれていますが、手動でプリンタープロファイルを選ぶこともできます。

【マッチング方法】

[色補正] で [ドライバー補正]、[ICM]、[ICC プロファイル補正] を選んだときに使用するマッチング方法を指定します。

【知覚的(写真)】 / 【知覚的】

モニターの表示に近い色合いを再現します。写真を印刷したい場合に選びます。

【彩度(ポスター)】 / 【彩度】

人が好ましいと感じる色合いを再現します。ポスターやビジネス文書を印刷したい場合に選びます。

【相対的な色域を維持】

画像データをプリンターの色空間に変換したときに、共通の色域で色再現が近似するように画像データを変換します。画像データが本来持っている色に近づけて印刷したい場合に選びます。白点の再現は用紙の白点（地色）になります。

【絶対的な色域を維持】

入力と出力の ICC プロファイル中の白点の定義を利用して、画像データを変換します。白点の色やカラーバランスは変化しますが、プロファイルの組み合わせによっては希望する出力結果が得られない場合があります。

重要

- 用紙の種類によっては、[マッチング方法] を変更しても同じ印刷結果になることがあります。
- [色補正] で [ドライバー補正] を選んでいる場合、[相対的な色域を維持]、[絶対的な色域を維持] は表示されません。

【クリアコート】 シート

クリアコートの設定を行います。

クリアコートを行うと、クロマ オプティマイザー（CO）インクを印刷面に塗布して、光沢感の調整ができます。

クリアコート領域

クリアコートを行う領域を設定します。

【自動】

クリアコートする領域およびクリアコートを実行するかを自動的に設定します。

クロマ オプティマイザー（CO）インクの消費を抑えたり、印刷速度を早めることができる場合があります。

【全面】

印刷範囲全体をクリアコートします。

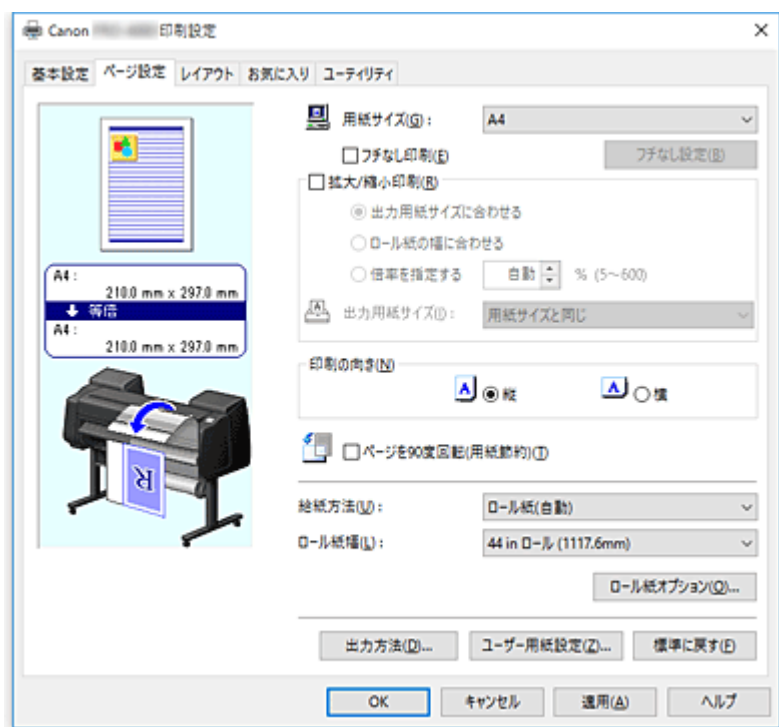
[自動] を選んでクリアコートを行った結果、効果に違和感を感じたときに、[全面] を選べと、改善する場合があります。

重要

- 用紙の種類や印刷品質によっては〔全面〕は選べません。

【ページ設定】シートの画面説明

【ページ設定】シートでは、原稿を用紙にフチなしで設定したり、倍率を指定したりすることができます。



設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。

全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。

プリンターのイラストは、プリンタードライバーの設定に合った用紙のセット方法を表示しています。

印刷を開始する前に、プリンターにセットした用紙がイラストと合っていることを確認してください。

【用紙サイズ】

用紙サイズを選びます。

アプリケーションソフトで指定した用紙サイズと同じものを選んでください。

【ユーザー定義用紙】から【カスタムサイズ】を選ぶと [【カスタムサイズ設定】ダイアログボックス](#)が表示され、用紙の縦、横のサイズを任意に指定することができます。

【フチなし印刷】

用紙に余白部分のないフチなし印刷を行うか、余白部分のある印刷を行うかを選びます。

フチなし印刷では、用紙からわずかにはみ出す大きさに原稿が拡大されます。そのため、余白部分（フチ）ができない印刷が可能になります。

重要

- 【給紙方法】で【カット紙】を選んでいるとき、【フチなし印刷】はグレー表示となり設定できません。

【フチなし設定】

【フチなし印刷】を選ぶとクリックできるようになります。

[【フチなし設定】ダイアログボックス](#)を開いて、【はみ出し量】を調整できます。

【フチなし印刷の方法】

【フチなし印刷】を選ぶと表示されます。

フチなし印刷をする方法を設定します。

【出力用紙サイズに合わせる】

原稿を印刷する用紙のサイズに合わせて拡大／縮小して印刷します。

【ロール紙の幅に合わせて拡大/縮小する】

原稿を、ロール紙の幅に合わせて拡大、または縮小して印刷できます。

【画像を原寸大で印刷する】

画像を原寸大で印刷します。

チェックマークを付けると「情報」ダイアログボックスが表示され、「ロール紙幅」を選ぶことができます。

【出力用紙サイズ】

「出力用紙サイズに合わせる」にチェックマークを付けると設定できるようになります。

印刷する用紙のサイズを選びます。

一覧には、フチなしで印刷できる用紙のサイズが表示されます。

【拡大/縮小印刷】

原稿を拡大または縮小して印刷することができます。

「拡大/縮小印刷」を選ぶと「出力用紙サイズに合わせる」、「ロール紙の幅に合わせて拡大/縮小する」、「画像を原寸大で印刷する」が設定できるようになります。

【出力用紙サイズに合わせる】

原稿を印刷する用紙のサイズに合わせて拡大、または縮小して印刷します。

【ロール紙の幅に合わせて拡大/縮小する】

原稿をロール紙の幅に合わせて拡大、または縮小して印刷できます。

【画像を原寸大で印刷する】

画像を原寸大で印刷します。

チェックマークを付けると「情報」ダイアログボックスが表示され、「ロール紙幅」を選ぶことができます。

【出力用紙サイズ】

「出力用紙サイズに合わせる」にチェックマークを付けると設定できるようになります。

印刷する用紙のサイズを選びます。

【印刷の向き】

用紙に対する印刷方向を選びます。

原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトと同じものを選んでください。

【縦】

紙送りに対して、原稿の上下が変わらないように印刷します。通常はこの設定になっています。

【横】

紙送りに対して、原稿を 90 度回転させて印刷します。

【ページを 90 度回転(用紙節約)】

原稿の長辺を 90 度回転してロール紙の幅に合わせて印刷します。

縦長の原稿をロール紙に印刷するとき、原稿を 90 度回転し、用紙に対して横向きに印刷することで、用紙を節約することができます。

【給紙方法】

用紙の給紙方法を表示しています。

プリンタードライバーで給紙方法を切り替えることができます。

【ロール紙(自動)】

プリンタードライバーで設定した用紙設定と、プリンター本体で登録する用紙情報に応じて、使用するロール紙を自動的に判断して給紙を行います。

【ロール紙 1】

ロール紙 1 から給紙を行います。

【ロール紙 2】

ロール紙 2 から給紙を行います。

【カット紙】

カット紙を使用して給紙を行います。

重要

- 用紙の種類やサイズによって、選べる【給紙方法】が異なります。

【ロール紙幅】

ロール紙の幅を選びます。

プリンター本体にセットしたロール紙の幅と同じものを選んでください。

【ロール紙オプション】

[【ロール紙オプション】ダイアログボックス](#)を表示します。

オートカットやバナー印刷など、ロール紙に印刷するときの設定ができます。

【出力方法...】

[【出力方法】ダイアログボックス](#)を表示します。

【出力方法】を選んだり、ボックスに保存したりする場合に、保存の設定をすることができます。

【ユーザー用紙設定...】

[【ユーザー用紙設定】ダイアログボックス](#)を表示します。

【ユーザー用紙設定】ダイアログボックスでは、任意のユーザー定義用紙を作成して登録することができます。

【カスタムサイズ設定】ダイアログボックス

使用する用紙の横の幅と縦の長さを入力します。

【用紙サイズ】

用紙の【幅】と【長さ】を指定します。単位は【単位】で選ばれた状態で表示されます。

【単位】

ユーザー定義用紙のサイズを入力する単位を選びます。

【フチなし設定】ダイアログボックス

【はみ出し量】で、フチなし印刷時に用紙からはみ出す原稿の量を調整します。

【はみ出し量】

フチなし印刷時に用紙からはみ出す原稿の量を調整します。

右にドラッグするほどはみ出し量が多くなり、確実にフチのない印刷をすることができます。

左にドラッグするほどはみ出し量が少なくなり、印刷できる原稿の範囲が広がります。

【ロール紙オプション】ダイアログボックス

ロール紙に印刷するときの設定ができます。

【オートカット】

印刷後にロール紙を自動でカットしたり、または手動でカットするためのカットラインを印刷することができます。

【あり】

印刷後にロール紙を自動でカットします。

【なし】

印刷後にロール紙のカットは行いません。

【カットラインを印刷】

印刷後にロール紙を手動でカットするためのカットラインを印刷します。

【バナー印刷】

チェックマークを付けると複数ページにまたがる原稿を、ページ間の余白を無くし、一つにつなげて印刷します。

【出力方法】 ダイアログボックス

【出力方法】を選んだり、ボックスに保存する場合に保存の設定をすることができます。

【出力方法】

【印刷】

印刷終了後に、印刷ジョブがプリンターのハードディスクに保存されます。

【ボックス保存】

印刷ジョブが、プリンターのハードディスクに保存されます。【ボックス保存】を選んだ場合は、【ボックス】の一覧から保存先の個人ボックス番号を選びます。

【受信を完了してから印刷する】

【印刷】を選んだ場合に設定できるようになります。

チェックマークを付けると印刷ジョブの受信が途切れて、印刷が中断することで発生する、印刷品質の低下を防ぐことができます。

【保存するデータの名称】

【ファイル名を使用】

ファイル名をそのまま使用します。

【手入力で指定】

新たに名称を設定できます。【名称】に保存名を入力します。

【ボックス】

ボックスの一覧が表示されます。【ボックス保存】を選んだ場合に、一覧から保存先の個人ボックス番号を選びます。

【ボックス名の取得】

クリックすると、【ボックス】にプリンター本体から取得したボックス名が表示されます。

【ユーザー用紙設定】 ダイアログボックス

任意のユーザー定義用紙を作成して登録することができます。定義した用紙サイズは、【用紙サイズ】の【ユーザー定義用紙】から選ぶことができます。

【サイズ一覧】

プリンタードライバーで使用可能な用紙サイズの名称とサイズが表示されます。

【削除】

【サイズ一覧】からユーザが作成したユーザ定義用紙を削除することができます。

▶▶▶ 参考

- 以下の場合は、削除することができません。
 - プリンタードライバー標準の用紙サイズを選んだ場合
 - オーバーサイズの用紙サイズを選んだ場合
 - 赤い丸の付いた用紙サイズを選んだ場合

【ユーザ定義用紙名】

ユーザ定義用紙の名称を指定することができます。

【単位】

ユーザ定義用紙の長さ、幅のサイズの単位を指定することができます。

【用紙サイズ】

用紙の【幅】と【長さ】を指定することができます。

【フチなし印刷のサイズ】

チェックマークを付けると、【フチなし印刷】が可能な用紙サイズからサイズが選べるようになります。

【幅・長さの比を固定する】

チェックマークを付けると、【幅】と【長さ】の比率を保ったままサイズを変更することができます。

【幅】

用紙の幅を指定します。

【長さ】

用紙の長さを指定します。

【OS に登録する】

設定したユーザー定義用紙を、OS に登録します。

OS に登録することで、プリンターやパソコンを共有して使用しているユーザーが誰でも設定したユーザー定義用紙を使用することができます。

【登録】

設定したユーザ定義用紙を登録したり、既存のユーザ定義用紙を上書きすることができます。

【サイズ系列】

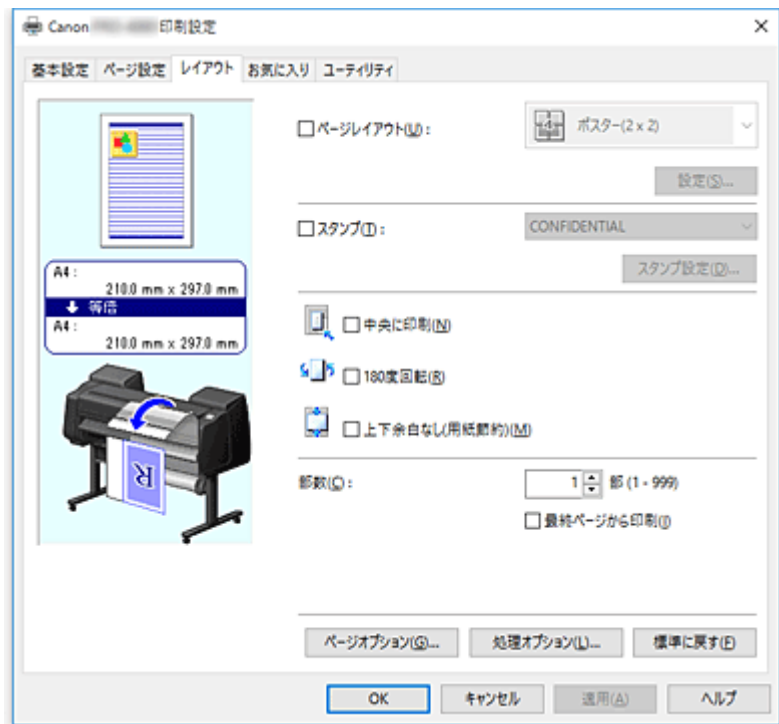
【サイズ一覧】に表示する用紙サイズを絞りこむことができます。

【オーバーサイズ】

原稿の内容が切れないよう適切な余白を加えて印刷します。

[レイアウト] シートの画面説明

[レイアウト] シートでは、原稿を用紙にどのように配置するかを設定します。また印刷する部数や順序の設定もできます。原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトで指定してください。



設定ビュー

用紙のイラストは、原稿が用紙にどのようにレイアウトされるかを表示しています。全体のレイアウトをおおまかなイメージで確認することができます。プリンターのイラストは、プリンタードライバの設定に合った用紙のセット方法を表示しています。印刷を開始する前に、プリンターにセットした用紙がイラストと合っていることを確認してください。

[ページレイアウト]

原稿をどのような大きさで、どのように用紙に配置して印刷するかを選びます。

[ポスター(1x2)] / [ポスター(2x2)]

ポスター印刷を行います。

カッコ内の数値は縦×横の分割数を表しています。数字が大きいほど印刷に使用する用紙の枚数が増えます。ポスターとして貼り合わせる場合は、分割数を多くするほど大きなポスターを作成できます。

[設定]

[\[出力ページの指定\] ダイアログボックス](#)を表示します。

特定のページのみを印刷したいときに設定します。

[フリーレイアウト]

アプリケーションソフトで作成した原稿を自由に配置して印刷することができます。

[設定]

[\[フリーレイアウト設定\] ダイアログボックス](#)を表示します。

フリーレイアウトについて詳細な設定を行うことができます。

[2 ページ/枚] / [4 ページ/枚] / [6 ページ/枚] / [8 ページ/枚] / [9 ページ/枚] / [16 ページ/枚]

1 枚の用紙に複数ページを割りつけて印刷します。数字は 1 枚に割り付けるページ数を表しています。

[設定]

[\[割り付け印刷\] ダイアログボックス](#)を表示します。

割り付け印刷について詳細な設定を行うことができます。

【スタンプ】

【スタンプ】は、原稿データに重ねて特定の文字列を印刷する機能です。一覧から印刷したい文字を選ぶか、【スタンプ設定】ダイアログボックスで任意の文字を設定することもできます。

【スタンプ設定...】

[【スタンプ設定】ダイアログボックス](#)を表示します。

スタンプの詳細な設定を行ったり、任意のスタンプを登録したりすることができます。

【中央に印刷】

原稿を用紙の中央に印刷します。

【180 度回転】

原稿を 180 度回転して印刷します。

【上下余白なし(用紙節約)】

ロール紙に印刷するとき、上下の余白をなくして印刷することで用紙を節約することができます。

【部数】

印刷する部数を指定します。1～999 部まで指定可能です。

重要

- 原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、ここでは指定しないでアプリケーションソフトで指定してください。

【最終ページから印刷】

最終ページから印刷したいときは、チェックマークを付けてください。この場合は、印刷後にページの順番を並べ替える手間がかかりません。

先頭ページから印刷するときには、チェックマークを外してください。

【ページオプション】

[【ページオプション】ダイアログボックス](#)を表示します。

日付やユーザー名、ページ番号などを印刷する設定を行えます。

【処理オプション】

[【処理オプション】ダイアログボックス](#)を表示します。

思い通りの印刷結果を得られなかったときに、印刷の処理方法を変更することができます。

【出力ページの指定】ダイアログボックス

ポスターを分割して印刷するとき、特定のページをして印刷できます。

印刷したくないページ数のチェックマークを外します。

設定ビュー上で、チェックマークを外したページの表示が消えて、印刷するページだけが表示されます。

【反転】

ページの表示、非表示を切り替えます。

参考

- 【出力ページの指定】ダイアログボックスは【ページレイアウト】で【ポスター(1x2)】または【ポスター(2x2)】を選んでいるときにのみ表示されます。

【フリーレイアウト設定】ダイアログボックス

フリーレイアウトについて詳細な設定を行うことができます。

【用紙の向き】

用紙に対する印刷方向を選びます。

原稿を作成したアプリケーションソフトに同様の機能がある場合は、アプリケーションソフトと同じものを選んでください。

【縦】

紙送りに対して、原稿の上下が変わらないように印刷します。

【横】

紙送りに対して、原稿を 90 度回転させて印刷します。

【ロール紙の長さ】

ロール紙の長さを設定します。

【自動設定】

ロール紙の長さを自動で判断して印刷します。

【手動設定】

ロール紙の長さを入力して指定します。

【ページ順序】

1 枚の用紙に印刷する原稿の配置方向を指定します。

▶▶▶ 参考

- 【フリーレイアウト設定】ダイアログボックスは【ページレイアウト】で【フリーレイアウト】を選んでおられるときにのみ表示されます。

【割り付け印刷】ダイアログボックス

1 枚の用紙に配置する原稿のページ数、ページ順序、枠線の有無を選びます。
ここで設定した内容はプリンタードライバーの設定ビューで確認できます。

プレビューアイコン

【割り付け印刷】ダイアログボックスの設定状態を表します。
どのような体裁で印刷されるか確認できます。

【ページ順序】

1 枚の用紙に印刷する原稿の配置方向を指定します。

【枠線】

原稿のページを囲むように枠線を印刷します。
枠線を印刷するときは、チェックマークを付けてください。

▶▶▶ 参考

- 【割り付け印刷】ダイアログボックスは【ページレイアウト】で【2 ページ/枚】、【4 ページ/枚】、【6 ページ/枚】、【8 ページ/枚】、【9 ページ/枚】、または【16 ページ/枚】を選んでおられるときにのみ表示されます。

【スタンプ設定】ダイアログボックス

【スタンプ設定】ダイアログボックスでは、原稿データに重ねてスタンプを印刷する設定ができます。あらかじめ用意されているものだけでなく、オリジナルのスタンプを登録して使用することもできます。

【スタンプ一覧】

あらかじめ用意登録されているスタンプの一覧です。

【新規追加】

オリジナルのスタンプを作成します。
クリックすると、【スタンプ名】、【テキスト】、【フォント】、【スタイル】、【サイズ】、【色】を設定できるようになります。

【スタンプ名】

登録するスタンプ名を入力します。

【テキスト】

スタンプに使用する文字を入力します。

【フォント】

スタンプ文字列のフォントの種類を選びます。

【スタイル】

スタンプ文字列のフォントスタイルを選びます。

【サイズ】

スタンプ文字列のフォントサイズを選びます。

【色】

スタンプ文字列の色を選びます。

【削除】

不要になったスタンプを削除します。

【スタンプ一覧】で不要になったスタンプのタイトルを指定し、クリックしてください。

【囲み】

スタンプ文字列を囲む枠を選びます。

【印刷方法】

スタンプの印刷方法を選びます。

【透かし印刷】を選ぶと、原稿の背面に、【重ね印刷】を選ぶと、前面にスタンプが印刷されます。

【座標】

スタンプの位置を指定します。

【X】、【Y】に数値を入力して座標を設定するか、水平・垂直のスライドバーを左右、上下にドラッグして変更することも可能です。

【中心へ移動】

スタンプを用紙の中心へ移動します。

【角度】

スタンプの配置角度を設定します。

【自由設定】に数値を入力して角度を設定するか、スライドバーを左右にドラッグして変更することも可能です。

入力する数値は-180～180の範囲で設定してください。

【先頭ページのみ】

最初のページだけにスタンプを印刷したいときは、チェックマークを付けます。

【ページオプション】 ダイアログボックス

日付やユーザー名、ページ番号などを印刷する設定を行います。

【日付を印刷】

日付を印刷する位置を選びます。

【時刻も印刷】

日付と合わせて、時刻も印刷します。

【ユーザー名を印刷】

ユーザー名を印刷する位置を選びます。

【ページ番号を印刷】

ページ番号を印刷する位置を選びます。

【書式設定】

[【書式設定】ダイアログボックス](#)が開き、書式を設定することができます。

【書式設定】 ダイアログボックス

【ページオプション】 ダイアログボックスで設定した内容を印刷するときの書式を設定します。

【フォント】

フォントの種類を選びます。

【スタイル】

フォントのスタイルを選びます。

【サイズ】

フォントのサイズを選びます。

【色】

フォントの色を選びます。

【処理オプション】 ダイアログボックス

【処理オプション】 ダイアログボックスでは、思いどおりの印刷結果を得られなかったときに、印刷の処理方法を変更することができます。

【設定一覧...】

【処理オプション】 ダイアログボックスで設定できる項目の一覧です。

設定したい項目をクリックすると、枠外に設定内容が表示されます。

【内部スプール処理】

プリンタードライバー内部で印刷ジョブをスプールし、PageComposer による処理を行うかどうかを設定します。

【しない】 または 【しない（メタファイルスプーリングを行う）】 に設定されると印刷結果が改善される場合があります。

【FineZoom の設定】

長尺用紙に印刷するとき使用される機能です。

【する】

印刷の不具合が改善される場合があります。

【しない】

細い線が消えるなどの画像乱れが改善される場合があります。

【プレビュー互換】

【基本設定】 シートで 【印刷前にプレビューを表示】 をチェックして印刷したときに、PageComposer を起動します。

【アプリケーションのカラーマッチングを優先】

アプリケーションソフトによるカラーマネージメントを優先させることができます。

【高速描画処理】

画像の色味や線の太さなどが違って印刷されたときにオフに設定すると思いの通りの印刷結果を得られることがあります。

【アプリケーションソフトのカラープロファイル設定を無効にする】

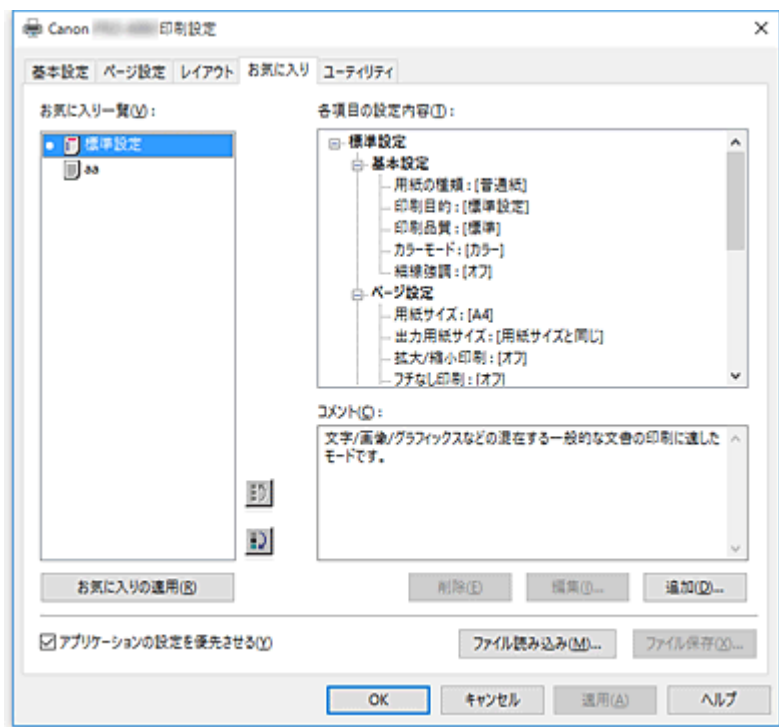
アプリケーションソフトで設定されたカラープロファイルの情報がプリンタードライバーに出力されると、印刷結果が意図しない色合いになることがあります。その場合に 【アプリケーションソフトのカラープロファイル設定を無効にする】 を 【オン】 にすると、問題を解決できる場合があります。

重要

- [オン] に設定しても、カラープロファイルの一部の情報を無効にするだけで、カラープロファイルを使用した印刷は可能です。
通常は [オフ] に設定して使用してください。

【お気に入り】 シートの画面説明

【お気に入り】シートでは、よく使う印刷設定をお気に入りとして登録しておくことができます。



【お気に入り一覧】

登録したお気に入りの設定の一覧が表示されます。初期設定では【標準設定】が登録されています。

【各項目の設定内容】

【お気に入り一覧】で選んだお気に入りの設定の設定内容が表示されます。

【コメント】

お気に入りの設定に登録したコメントが表示されます。

【お気に入りの適用】

印刷の設定を、【お気に入り一覧】の一覧で選んだお気に入りの設定に変更できます。

【削除】

不要になったお気に入りの設定を削除できます。

【編集...】

[【お気に入りの編集】ダイアログボックス](#)が開きます。

【お気に入り一覧】の一覧から選んだお気に入りの設定の名前やアイコンを変更できます。

【追加...】

[【お気に入りの追加】ダイアログボックス](#)が開きます。

現在の印刷の設定をお気に入りの設定として登録できます。

【アプリケーションの設定を優先させる】

プリンタードライバで設定したお気に入りの設定よりも、アプリケーションソフトでの設定を優先させます。

アプリケーションソフトの設定が優先されるのは、【用紙サイズ】、【印刷の向き】、【部数】のみです。

アプリケーションソフトの設定を優先する場合は、チェックマークを付けてください。

【ファイル読み込み】

ファイルに保存されているお気に入りの設定を読み込むことができます。

【ファイル保存...】

お気に入りの設定をファイルに保存できます。

【お気に入りの編集】 ダイアログボックス

【お気に入り一覧】の一覧から選んだお気に入りの設定の名前やアイコンを変更できます。

【名称】

【お気に入り一覧】に表示される名称を変更します。

【アイコン】

【お気に入り一覧】に表示されるアイコンを変更します。

【コメント】

【コメント】に表示される内容を変更します。

【お気に入りの追加】 ダイアログボックス

現在の印刷の設定をお気に入りの設定として登録できます。

【名称】

【お気に入り一覧】に表示される名称を入力します。

【アイコン】

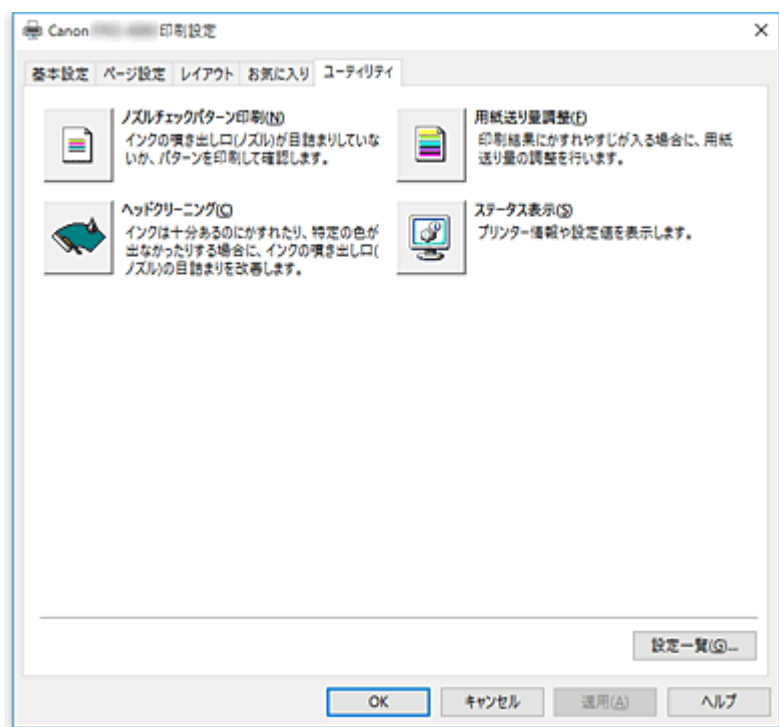
【お気に入り一覧】に表示されるアイコンを設定します。

【コメント】

【コメント】に表示される内容を入力します。

【ユーティリティ】シートの画面説明

【ユーティリティ】シートでは、プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりすることができます。



【ノズルチェックパターン印刷】

ノズルチェックパターンを印刷します。

印刷がかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。ノズルチェックパターンを印刷し、プリントヘッドの状態を確認することができます。

かすれていたり、印刷されない部分があったりする場合、【ヘッドクリーニング】でプリントヘッドのクリーニングを行ってください。

【給紙方法】

各給紙位置に現在セットされている【用紙の種類】、【用紙サイズ】、【ロール紙幅】を表示しています。



【ヘッドクリーニング】

プリントヘッドのクリーニングを行います。

クリーニングを行うとプリントヘッドのノズルの目づまりを改善します。

インクは十分あるのにかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。

ヘッドクリーニングには以下の2種類があります。

【クリーニング】

インクは十分あるのにかすれたり、特定の色が印刷できなくなったりしたときに実行してください。

【システムクリーニング】

【システムクリーニング】は、より強力なクリーニング機能です。【クリーニング】を数回繰り返しても改善しないときに実行してください。

重要

- [システムクリーニング] は、非常に多くのインクを使用します。
頻繁に行うと、インクが早く消費されます。必要な場合のみ実行してください。



【用紙送り量調整】

印刷結果にかすれやすじが入る場合に、用紙送り量の調整を行います。



【ステータス表示】

プリンター情報や設定値を表示します。

関連項目

- プリントヘッドをクリーニングする
- ノズルチェックパターンを印刷する

[デバイス設定] シートの画面説明

プリンターのプロパティのウィンドウにあるシートの多くは、Windows によって管理されています。ただし、[デバイス設定] シートはプリンターの構成に関連する設定を行うシートで、プリンタードライバーの一部です。

[デバイス設定] シートではプリンター本体にかかわる設定を行うことができます。



[ロールユニット]

下段のロール紙ユニットが装着されている場合は、チェックマークが付きます。

参考

- 巻き取り装置に設定したロールユニットを装着している場合、チェックマークは外れます。

[自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)]

印刷する用紙のサイズに応じて、ロール紙 1 とロール紙 2 を自動的に切り替えて印刷します。印刷したときの余白がより小さくなる方のロール紙が自動的に選択されるため、用紙を節約することができます。

重要

- プリンタの上段と下段のロール紙には、必ず同一の種類の用紙を使用してください。違う種類の用紙がセットされていると、印刷できません。
- [デバイス設定] シートで必ず [デバイス情報取得] をクリックして、ロール紙幅の情報を取得してください。ロール紙幅が正しく設定されていないと、正常に印刷できない場合があります。
- [ページ設定] シートの [給紙方法] で必ず [ロール紙(自動)] を選んでください。[ロール紙(自動)] が選ばれていないと、この機能は使用できません。

[ロール紙幅 1]

上段 (ロール紙 1) にセットしているロール紙幅を設定します。

[ロール紙幅 2]

下段 (ロール紙 2) にセットしているロール紙幅を設定します。

【用紙情報更新】

【用紙情報更新】 ダイアログボックスを表示します。

プリンターから最新の用紙情報を取得してプリンタードライバーの用紙情報を更新します。

【アカウントティング】

【アカウントティング】 ダイアログボックスを表示します。

【アカウントティング】を設定すると、印刷ジョブに任意の ID を付加し、プリンター本体やコスト管理ツールを使用して、任意の ID で印刷履歴を集計することができます。

▶▶▶ 参考

- 【アカウントティング】はプリンターの管理者の権限を持つユーザーのみが設定できます。管理者の権限を持つユーザー以外は、設定できない場合があります。

【デバイス情報取得】

プリンターからロール紙ユニットの装着の設定や、ロール紙 1、ロール紙 2 の紙幅の情報を取得します。取得した情報に応じて、【ロールユニット】や【自動給紙切り替え(用紙サイズ優先)】、ロール紙幅の設定を自動的に切り替えます。

【バージョン情報】

プリンター本体のバージョンを確認できます。

【アカウントティング】 ダイアログボックス

【アカウントティング】をクリックすると【アカウントティング】ダイアログボックスが表示されます。

【アカウントティング】ダイアログボックスでは、印刷ジョブに任意の ID を付加することができます。任意の ID を利用して、プリンター本体やコスト管理ツールで印刷履歴を集計することが可能です。

【アカウント ID】

設定するアカウント ID を入力します。半角英数字 (0~9, a~z, A~Z) 20 文字以内で入力してください。

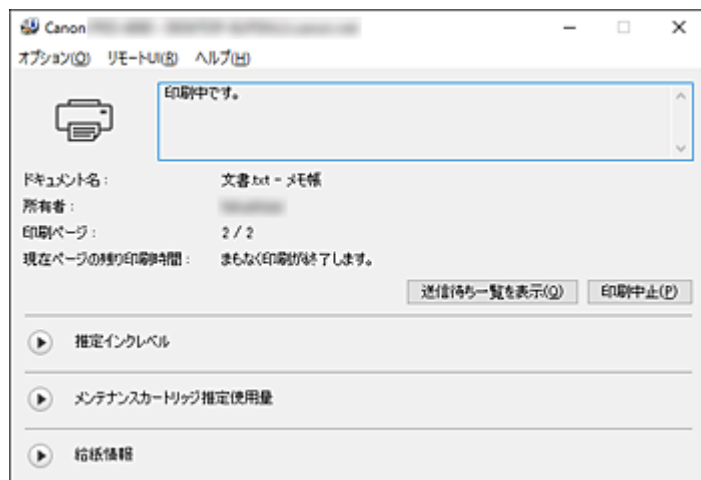
【アカウント ID の変更を禁止する】

設定したアカウント ID の変更を禁止します。

他のユーザーからの変更を禁止したい場合はチェックマークを付けます。

Canon IJ ステータスマニタの画面説明

Canon IJ ステータスマニタは、プリンターの状態や印刷の進行状況を表示します。絵やアイコン、メッセージでプリンターの状態を知ることができます。



Canon IJ ステータスマニタの特長

Canon IJ ステータスマニタには、次のような機能があります。

プリンターの状態を画面上で確認

プリンターの状態をリアルタイムに表示します。
印刷文書（印刷ジョブ）ごとの進行状況を確認できます。

エラーの内容と対処方法の表示

プリンターにエラーが発生したときに表示します。
どのような対処方法をしたらよいか即座に確認できます。

インク状態の確認

インクタンクの種類や推定インクレベルを絵で表示します。
インクが残り少なくなると、アイコンやメッセージで知らせます（インク残量警告）。

Canon IJ ステータスマニタの概要

プリンターの状態やインクの状態を、絵とメッセージで表示します。
印刷中は印刷文書に関する情報や進行状況を確認できます。
エラーが発生すると、その内容と対処方法を表示しますので、メッセージに従ってください。

プリンター

プリンターに警告やエラーが発生すると、アイコンを表示して知らせます。



: 警告が発生しています。



: オペレーターエラーが発生しています。



: インクの残量などにお知らせがあります。



: 修理の必要なエラーが発生しています。

【ドキュメント名】

印刷中の文書の名称を表示します。

【所有者】

印刷中の文書の所有者名を表示します。

【印刷ページ】

印刷中のページ数/総ページ数を表示します。

【現在ページの残り印刷時間】

印刷中のページの残り印刷時間を表示します。

【送信待ち一覧を表示】


印刷中のドキュメントや印刷待ちのドキュメントを管理する、印刷キューを表示します。

【印刷中止】

進行中の印刷を中止します。

【推定インクレベル】

インク残量警告やインクなしエラーが発生すると、アイコンを表示して知らせます。

（開閉用三角ボタン）をクリックすると、インクタンクの推定インクレベルを絵で表示します。

【インクを購入する】


インクを購入する画面が表示されます。ここからインクを購入することができます。

【インクの型番情報】

プリンターに合ったインクタンクを調べることができます。

【メンテナンスカートリッジ推定使用量】

メンテナンスカートリッジの空き容量が少なくなったり、満杯になったりすると、アイコンを表示して知らせます。

（開閉用三角ボタン）をクリックすると、メンテナンスカートリッジの推定空き容量を絵で表示します。

【給紙情報】

各給紙部にセットされている用紙のサイズと種類を表示します。また、用紙の残量を確認できます。

【オプション】メニュー

【ステータスマニタを使用】を選ぶと、プリンター関連のメッセージが発生した場合、Canon IJ ステータスマニタを起動します。

【ステータスマニタを使用】を選ぶ場合、次のコマンドを使用できます。

【印刷中に表示】

印刷中にかならず Canon IJ ステータスマニタを表示します。

【常に手前に表示】

Canon IJ ステータスマニタを常に最前面に表示します。

【警告発生時に自動的に表示】

【インク残量警告のとき】

インク残量警告が発生したとき、Canon IJ ステータスマニタを自動的に起動し、ほかのウィンドウよりも手前に表示します。

【メンテナンスカートリッジ警告のとき】

メンテナンスカートリッジ残量警告が発生したとき、Canon IJ ステータスマニタを自動的に起動し、ほかのウィンドウよりも手前に表示します。

【その他の警告のとき】

その他の警告が発生したとき、Canon IJ ステータスマニタを自動的に起動し、ほかのウィンドウよりも手前に表示します。

【Windows と同時に起動】

Windows を起動したとき、Canon IJ ステータスマニタが自動的に起動します。

【リモート UI】メニュー

プリンターのリモート UI を開くことができます。

プリンターをネットワークに接続して使用している場合に、プリンターの状態を確認したり、メンテナンス機能を実行することができます。

▶▶▶ 参考

- プリンターを USB 接続でお使いの場合、【リモート UI】は表示されません。

【プリンター情報】

プリンターの状態や印刷の進行状況や、インクの残量などの詳細情報を確認できます。

【メンテナンス】

プリンターのメンテナンスを行ったり、プリンターの設定を変更したりすることができます。

【ジョブログ】

【ジョブ履歴】画面が表示されます。

【ジョブリスト】

【印刷ジョブ】画面が表示されます。

【HDD 情報】

【保存ジョブ】画面が表示されます。

プリンターのハードディスクに保存された情報をボックスごとに確認することができます。

【インク購入先の表示設定】

【インク購入先情報】画面が表示されます。

【セキュリティ証明書のダウンロード】

【安全な通信を確保するには】画面が表示されます。

ルート証明書をダウンロードしてウェブブラウザに登録し、警告が表示されないようにすることができます。

【ヘルプ】メニュー

このメニューを選ぶと、Canon IJ ステータスマニタのヘルプを表示したり、バージョンや著作権情報を確認したりすることができます。

プリンタードライバーの更新

- ▶ 最新のプリンタードライバーを入手する
- ▶ 不要になったプリンタードライバーを削除する
- ▶ プリンタードライバーをインストールする前に
- ▶ プリンタードライバーをインストールする

最新のプリンタードライバーを入手する

現在使用しているプリンタードライバーから、最新のプリンタードライバーにバージョンアップすると、今まで起こっていたトラブルが解消されることがあります。

プリンタードライバーのバージョンは、[基本設定] シートの [バージョン情報] から確認できます。

最新のプリンタードライバーを入手するには、キヤノンのホームページにアクセスし、お使いの機種種のプリンタードライバーをダウンロードしてください。

重要

- プリンタードライバーは無料でダウンロードできますが、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。
- 最新のプリンタードライバーは、[前のバージョンを削除](#)してからインストールしてください。

関連項目

- [プリンタードライバーをインストールする前に](#)
- [プリンタードライバーをインストールする](#)

不要になったプリンタードライバーを削除する

使わなくなったプリンタードライバーは削除することができます。

プリンタードライバーを削除するときは、使用中のアプリケーションソフトをすべて終了させてください。

不要になったプリンタードライバーを削除する手順を説明します。

1. アンインストーラーを起動

- Windows 10 をご使用の場合は、[スタート] メニューを右クリックし、[コントロールパネル] → [プログラム] → [プログラムのアンインストール] の順に選びます。
プログラムの一覧から「XXX Printer Driver」（「XXX」は機種名）を選び、[アンインストール] をクリックします。
- Windows 8.1 または Windows 8 をご使用の場合は、デスクトップのチャームから [設定] → [コントロール パネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] の順に選びます。
プログラムの一覧から「XXX Printer Driver」（「XXX」は機種名）を選び、[アンインストール] をクリックします。
- Windows 7、Windows Vista をご使用の場合は、[スタート] メニューから [コントロール パネル] → [プログラム] → [プログラムと機能] の順に選びます。
プログラムの一覧から「XXX Printer Driver」（「XXX」は機種名）を選び、[アンインストール] をクリックします。

アンインストールする機種を確認する画面が表示されます。

重要

- ソフトウェアを起動したり、インストールやアンインストールを行ったりした場合、確認や警告のダイアログボックスが表示されることがあります。
このダイアログボックスは、ユーザーの管理者権限を確認する画面です。
管理者の権限を持つユーザーでログオンした場合は、[はい]（または [続行]、[許可]）をクリックして、操作を続けてください。
ソフトウェアによっては、管理者の権限を持つユーザー以外は操作が続行できない場合があります。この場合は、管理者の権限を持つユーザーに切り替え、操作をやり直してください。

2. アンインストールを実行

[実行] をクリックし、確認メッセージが表示されたら [はい] をクリックします。

すべてのファイルが削除されたら [完了] をクリックします。

以上でプリンタードライバーが削除されます。

重要

- プリンタードライバーをアンインストールすると、プリンタードライバーと XPS プリンタードライバーが削除されます。

プリンタードライバーをインストールする前に

プリンタードライバーをインストールする前に、確認すべき内容を説明します。プリンタードライバーがインストールできない場合にも参照してください。

プリンターの状態を確認する

- プリンターの電源はオフにしてください。

パソコンの設定を確認する

- 起動中のアプリケーションソフトはすべて終了してください。
- 管理者の権限を持つユーザーとしてログオンしてください。

重要

- 最新のプリンタードライバーは、[前のバージョンを削除](#)してからインストールしてください。

関連項目

- [最新のプリンタードライバーを入手する](#)
- [プリンタードライバーをインストールする](#)

プリンタードライバーをインストールする

インターネット経由で、キヤノンのホームページにアクセスすると、最新のプリンタードライバーや XPS プリンタードライバーをダウンロードすることができます。

入手したプリンタードライバーをインストールする手順を説明します。

1. プリンターの電源を切る

2. インストーラーを起動

入手したファイルのアイコンをダブルクリックします。

インストールプログラムが起動します。

重要

- ソフトウェアを起動したり、インストールやアンインストールを行ったりした場合、確認や警告のダイアログボックスが表示されることがあります。
このダイアログボックスは、ユーザーの管理者権限を確認する画面です。
管理者の権限を持つユーザーでログオンした場合は、[はい]（または [続行]、[許可]）をクリックして、操作を続けてください。
ソフトウェアによっては、管理者の権限を持つユーザー以外は操作が続行できない場合があります。この場合は、管理者の権限を持つユーザーに切り替え、操作をやり直してください。

3. プリンタードライバーをインストール

画面の指示に従って操作します。

4. インストールを完了

[完了] をクリックします。

お使いの環境によっては、パソコンの再起動を促すメッセージが表示されます。正しくインストールを完了するために、再起動してください。

重要

- XPS プリンタードライバーは、プリンタードライバーと同様の手順でインストールすることができます。ただし、XPS プリンタードライバーをインストールする場合は、あらかじめプリンタードライバーのインストールを完了させてください。
- プリンタードライバーや XPS プリンタードライバーは無料でダウンロードできますが、インターネットへの接続料金はおお客様のご負担となります。
- 最新のプリンタードライバーは、[前のバージョンを削除](#)してからインストールしてください。

関連項目

- [最新のプリンタードライバーを入手する](#)
- [不要になったプリンタードライバーを削除する](#)
- [プリンタードライバーをインストールする前に](#)

Mac OS ソフトウェア

▶ プリンタードライバー

- プリンタードライバーの概要
- プリントダイアログの画面説明
- プリンタードライバーの更新

▶ キヤノンのアプリケーションソフト

- Preview ガイド
- Free Layout ガイド
- Quick Utility Toolbox ガイド
- Print Studio Pro ガイド
- デジタルフォト印刷ガイド
- Media Configuration Tool ガイド
- Device Management Console ガイド
- Accounting Manager ガイド

印刷ジョブの管理

- ▶ **印刷ジョブの情報を確認する**
- ▶ **Accounting Manager ガイド**
- ▶ **印刷ジョブの基本操作**
 - ハードディスクの使い方
 - 印刷ジョブをハードディスクに保存する
 - ジョブキューを操作する（削除、優先印刷）
 - 保留ジョブを操作する（印刷、削除）
 - 保存したジョブを印刷する
 - 保存したジョブを削除する
 - 保存したジョブを移動する
- ▶ **印刷ジョブのさまざまな操作**
 - プリンタードライバ以外から送信された印刷ジョブを保存する
 - 印刷ジョブを共通ボックスに保存しない
 - 個人ボックスに暗証番号を設定する
 - 個人ボックスに名前を付ける
 - 保存したジョブの一覧を表示する
 - 保存したジョブの一覧を印刷する
 - 保存したジョブの詳細を表示する
 - 保存したジョブの名前を変更する
 - プリンターのハードディスク関連の機能一覧
 - ハードディスクの空き容量を確認する

印刷ジョブの情報を確認する

ウェブブラウザまたは本製品の操作パネルから、ハードディスクに保存した印刷ジョブの詳細を確認したり、印刷ジョブを指定して印刷したりすることができます。

- **ウェブブラウザから操作する場合；**

ウェブブラウザから本製品にログインします。

- ウェブブラウザから設定を変更する

ログインしたあと「ジョブ管理」を選び、操作を行ってください。

- **本製品の操作パネルから操作する場合：**

ホーム画面から「ジョブ管理」を選び、操作を行ってください。

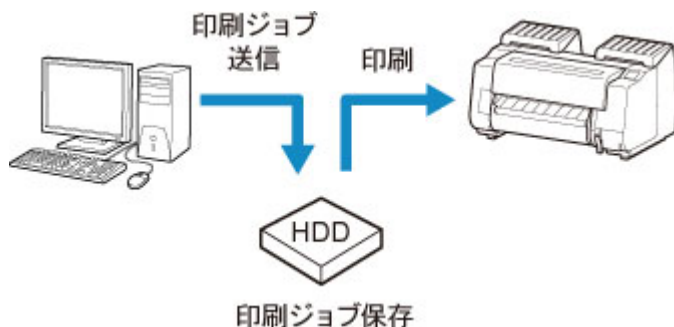
印刷ジョブの基本操作

- ▶ ハードディスクの使い方
- ▶ 印刷ジョブをハードディスクに保存する
- ▶ ジョブキューを操作する（削除、優先印刷）
- ▶ 保留ジョブを操作する（印刷、削除）
- ▶ 保存したジョブを印刷する
- ▶ 保存したジョブを削除する
- ▶ 保存したジョブを移動する

ハードディスクの使い方

このプリンターでは、印刷ジョブをプリンターのハードディスクに保存できます。

プリンターに保存された印刷ジョブを使用すると、パソコンから再度印刷を実行することなく、必要に応じて印刷ができます。



印刷ジョブを保存すると、以下のようなことができます。

- **パソコンの作業負荷を軽減**

印刷終了後に印刷ジョブをプリンターに保存したり、印刷しないで印刷ジョブをプリンターに保存することができます。印刷ジョブを保存しておけば、パソコンを使用せずに、必要なときに必要な部数を印刷することができます。

- **エラー発生後の再印刷が簡単**

印刷中に用紙切れなどのエラーがプリンターで発生した場合、パソコンから印刷ジョブを再送しなくても、エラー解消後に印刷を続行することができます。

- **印刷の作業効率を向上**

パソコンを使用せずに、印刷ジョブを選択して印刷したり、部数を指定して印刷することができます。また、複数の印刷ジョブをまとめて印刷することができます。夜間の無人運転も可能です。

出力方法

印刷ジョブをプリンターのハードディスクに保存するには、印刷時にプリンタードライバーを設定します。

Windows をご使用の場合は［出力方法］ダイアログボックスで設定します。

Mac OS をご使用の場合はプリンタードライバーの設定画面のポップアップメニューから、［付加設定］を選んで設定します。

［印刷］

印刷ジョブを、プリンターのハードディスクの一時保存領域に保存しながら印刷を行います。

［ボックス保存］

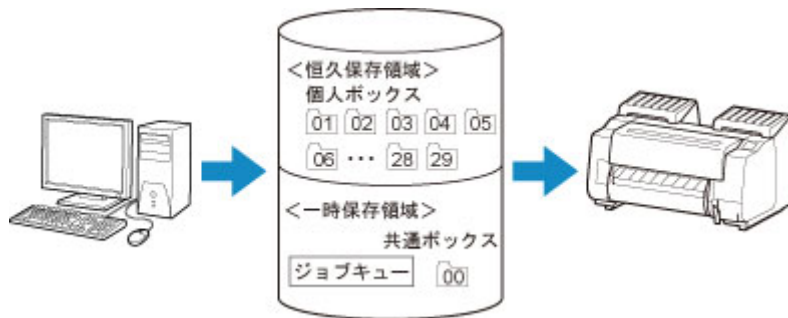
印刷ジョブが、プリンターのハードディスクの恒久保存領域に保存されます。印刷は行いません。

［受信を完了してから印刷する］

［印刷］のオプションとして選択できます。印刷ジョブの受信が途切れて、印刷が中断することで発生する、印刷品質の低下を防ぐことができます。

保存場所

プリンターのハードディスクの保存領域は、一時保存領域と恒久保存領域に分かれています。一時保存領域にはジョブキューを保存する領域と共通ボックスがあり、恒久保存領域には個人ボックスがあります。



ジョブキュー

プリンターで処理実行中（保存中、受信中、処理準備中、処理中、印刷中、中断中、削除中および保留中）の印刷ジョブをジョブキューと呼び、一時保存領域に最大 100 個まで保存されます。ただし、保留ジョブとして使用可能なジョブ数は 64 個までとなります。

ジョブキューが最大数保存されているときに、パソコンから送信された印刷ジョブは、処理待ちの状態になります。

ただし、保存されているジョブキューの状態がすべて保留中の場合は、保存日時の 1 番古いジョブキューが削除され、パソコンから送信された印刷ジョブが処理されます。

共通ボックス

［出力方法］で［印刷］を選択して印刷した場合、印刷ジョブは共通ボックスに保存され、保存ジョブとなります。

共通ボックスは 1 個で、ボックス番号は「00」です。暗証番号は設定できません。

最大 100 個の印刷ジョブを保存できますが、以下の場合は、最終印刷日時の古い順に消去されます。

- 共通ボックスに保存されている保存ジョブの数が 101 個以上の場合
- [出力方法] が [印刷] の印刷ジョブを受信中に、一時保存領域の空き容量がなくなった場合
- [出力方法] が [ボックス保存] の印刷ジョブを受信中に、一時保存領域と恒久保存領域に必要な空き容量がなくなった場合

個人ボックス

以下の場合に、印刷ジョブは個人ボックスに保存され、保存ジョブとなります。

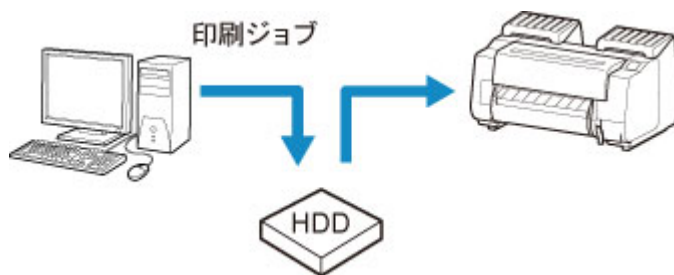
- 共通ボックスに保存されている保存ジョブを個人ボックスに移動したとき
- [出力方法] で [ボックス保存] を選択したとき

個人ボックスは 29 個で、ボックス番号は「01」～「29」です。個人ボックスごとに、名前と暗証番号を設定できます。

全ての個人ボックスで、合わせて最大 100 個の印刷ジョブを保存することができます。

印刷ジョブをハードディスクに保存する

印刷ジョブをプリンターのハードディスクに保存するには、印刷時にプリンタードライバーを設定します。

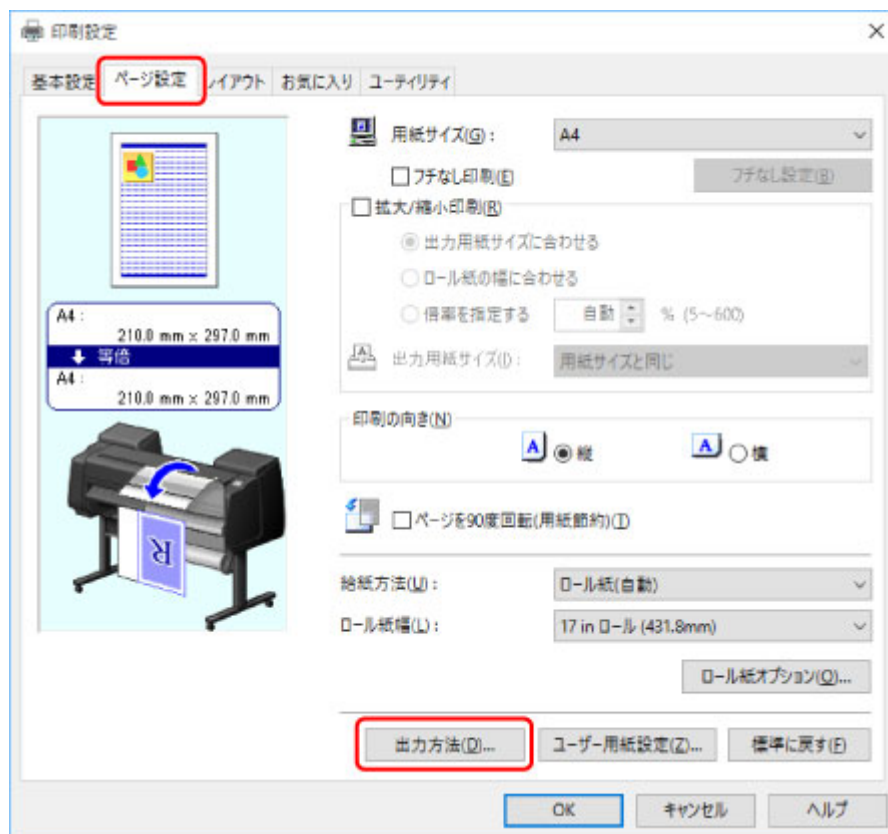


プリンタードライバーを設定する（Windows）

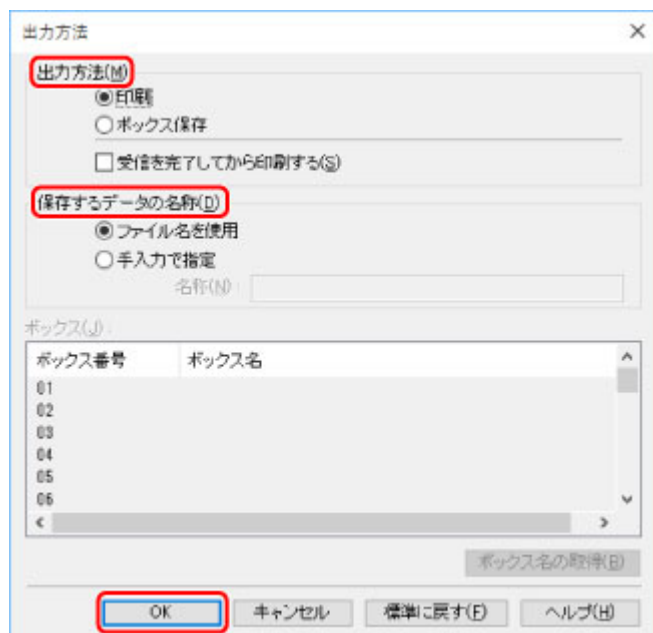
1. プリンタードライバーの設定画面を開く

■ [プリンタードライバーの設定画面の開きかた](#)

2. [ページ設定] シートを表示する



3. [出力方法] をクリックし、[出力方法] ダイアログボックスを開く



4. [出力方法] を選ぶ

【印刷】

印刷ジョブを、プリンターのハードディスクの一時保存領域に保存しながら印刷を行います。

【ボックス保存】

印刷ジョブが、プリンターのハードディスクの恒久保存領域に保存されます。印刷は行いません。

[ボックス保存] を選んだ場合は、[ボックス] の一覧から保存先の個人ボックス番号を選びます。

【受信を完了してから印刷する】

[印刷] のオプションとして選択できます。印刷ジョブの受信が途切れて、印刷が中断することで発生する、印刷品質の低下を防ぐことができます。

参考

- [ボックス名の取得] をクリックすると、プリンターから取得した個人ボックスの名前が [ボックス] の一覧に表示されます。

5. [保存するデータの名称] で、印刷ジョブの保存名を指定する

ファイル名をそのまま使用する場合は、[ファイル名を使用] を選びます。

ファイル名を使用しない場合は、[手入力で指定] を選び、[名称] に保存名を入力します。

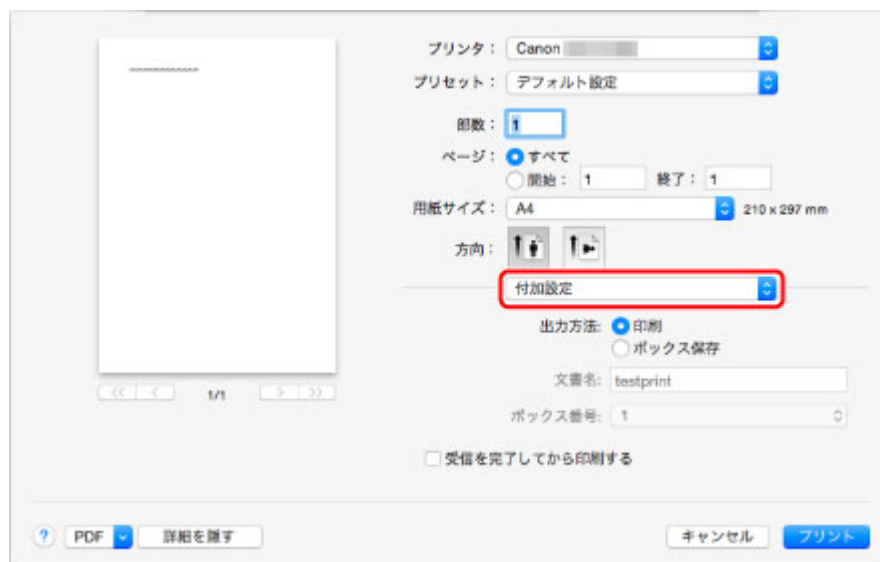
6. [OK] をクリックし、[出力方法] ダイアログボックスを閉じる

プリンタードライバーを設定する (Mac OS)

1. プリンタードライバーの設定画面を開く

■ プリンタードライバーの設定画面の開きかた

2. ポップアップメニューから [付加設定] を選ぶ



プリンタ: Canon

プリセット: デフォルト設定

部数: 1

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向: ☒ 縦向き ☐ 横向き

付加設定

出力方法: ☒ 印刷 ☐ ボックス保存

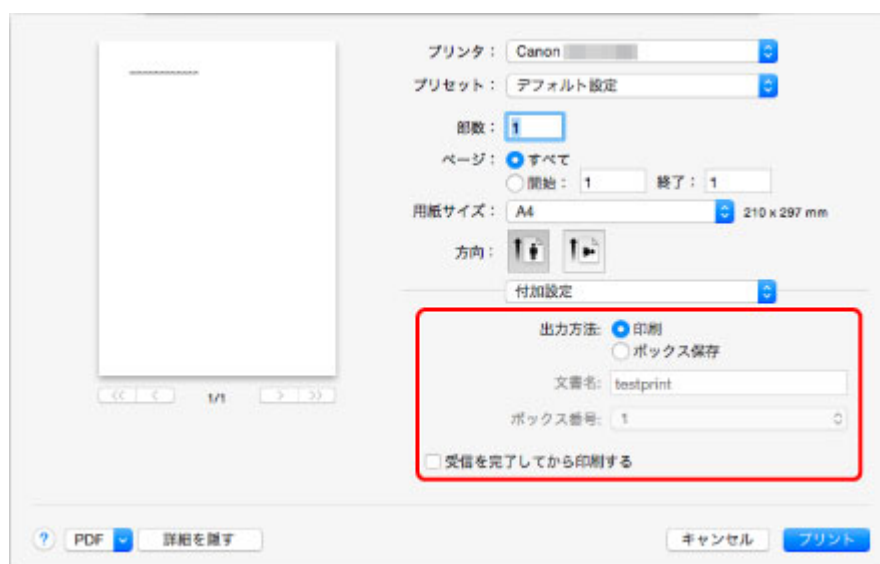
文書名: testprint

ボックス番号: 1

☐ 受信を完了してから印刷する

PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

3. [出力方法] を選ぶ



プリンタ: Canon

プリセット: デフォルト設定

部数: 1

ページ: ☒ すべて ☐ 開始: 1 終了: 1

用紙サイズ: A4 210 x 297 mm

方向: ☒ 縦向き ☐ 横向き

付加設定

出力方法: ☒ 印刷 ☐ ボックス保存

文書名: testprint

ボックス番号: 1

☐ 受信を完了してから印刷する

PDF 詳細を隠す キャンセル プリント

【印刷】

印刷ジョブを、プリンターのハードディスクの一時保存領域に保存しながら印刷を行います。

【ボックス保存】

印刷ジョブが、プリンターのハードディスクの恒久保存領域に保存されます。印刷は行いません。

【ボックス保存】を選んだ場合は、【ボックス番号】から個人ボックス番号を指定します。

【受信を完了してから印刷する】

【印刷】のオプションとして選べます。印刷ジョブの受信が途切れて、印刷が中断することで発生する、印刷品質の低下を防ぐことができます。

ジョブキューを操作する（削除、優先印刷）

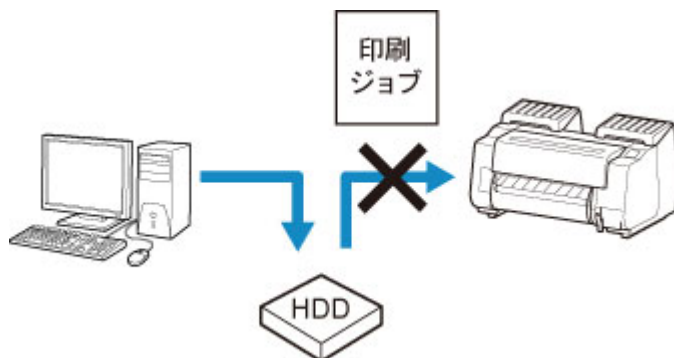
プリンターで処理実行中の印刷ジョブをジョブキューと呼びます。ジョブキューは、削除または優先印刷ができます。

この操作は操作パネルまたはリモート UI から行います。

- [操作パネルの場合](#)
- [リモート UI の場合](#)

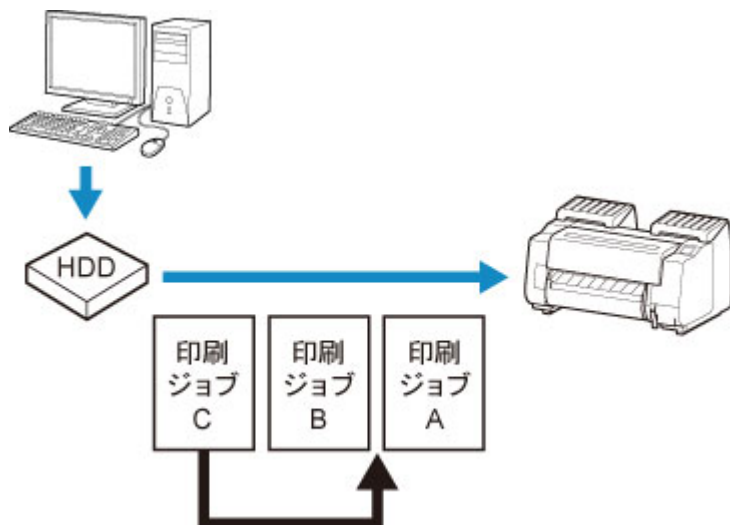
• 削除

状態が削除中以外のジョブキューを削除できます。



• 優先印刷

状態が受信中のジョブキューは優先印刷ができます。



参考

- 状態が保留のジョブ（保留ジョブ）の操作については、「[保留ジョブを操作する（印刷、削除）](#)」を参照してください。

操作パネルの場合

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [ジョブ管理] を表示し、タップする

- メニューを操作する

3. [印刷ジョブ] をタップする
4. 削除または優先印刷するデータをタップする

以下の画面が表示されます。



- A. データを削除する場合にタップします。
B. データを優先印刷する場合にタップします。

5. 画面に表示されるメッセージを確認し、[はい] をタップする

リモート UI の場合

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する
2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ
3. [印刷ジョブ] を選ぶ
印刷ジョブ一覧が表示されます。
4. 印刷ジョブを選び、[削除] または [優先印刷] を選ぶ



保留ジョブを操作する（印刷、削除）

操作パネルのメニューで、[用紙の設定不一致を検知] が [保留する] に設定されている場合に、セットした用紙の種類やサイズと設定が異なるジョブを受信すると、印刷ジョブは保留ジョブ（状態が保留中のジョブキュー）となります。

ここでは、保留ジョブの操作について説明します。

この操作は操作パネルまたはリモート UI から行います。

参考

- 保留ジョブは操作パネルから操作しない限り、ジョブキューとして保存されたままの状態となります。このときプリンターは一時停止せずに、次の順番のジョブキューを処理します。
- 保留ジョブを印刷する場合は、プリンターの用紙を、印刷ジョブで指定した用紙に交換しておいてください。
 - ロール紙をプリンター上段にセットする
 - カット紙をプリンターにセットする

■ 操作パネルの場合

■ リモート UI の場合

操作パネルの場合

1. 本製品の電源が入っていることを確認する

2. ホーム画面をフリックして [ジョブ管理] を表示し、タップする

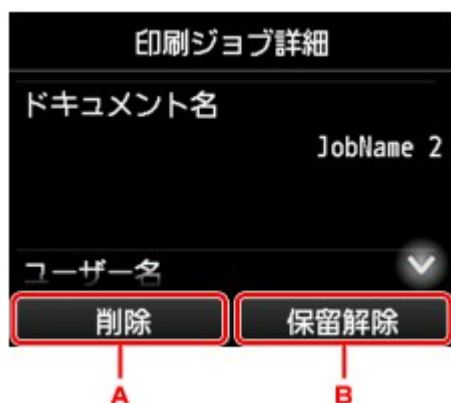
- メニューを操作する

3. [印刷ジョブ] をタップする

印刷ジョブの一覧が表示されます。

4. 左側に アイコンが表示されている印刷ジョブをタップする

以下の画面が表示されます。



A. データを削除する場合にタップします。

B. 保留を解除する場合にタップします。

5. 画面に表示されるメッセージを確認し、[はい] をタップする


リモート UI の場合

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する

2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ

3. [印刷ジョブ] を選ぶ

印刷ジョブ一覧が表示されます。

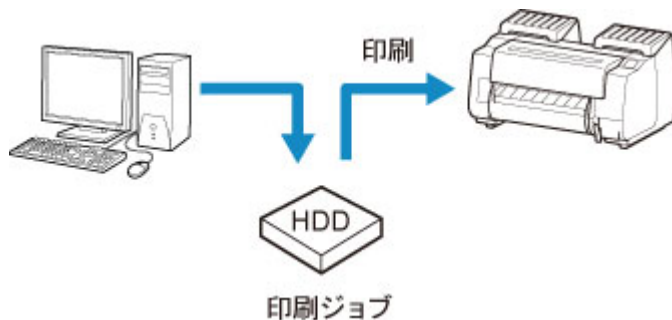
4. 左側に  アイコンが表示されている印刷ジョブを選び、[削除] または [保留解除] を選ぶ



保存したジョブを印刷する

プリンターのハードディスクに保存されているジョブ（保存ジョブ）を印刷できます。

この操作は操作パネルまたはリモート UI から行います。



- [操作パネルの場合](#)
- [リモート UI の場合](#)

操作パネルの場合

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [ジョブ管理] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [保存ジョブ] をタップする

[ボックス一覧] 画面が表示されます。

4. ボックスをタップする

参考

- 暗証番号が設定されている場合は暗証番号を入力してください。

5. [ジョブ一覧] をタップする

6. 印刷したいジョブをタップする

7. 表示された画面で [印刷開始] をタップする

以下の画面が表示されます。



A. タップすると以下の画面が表示されます。印刷部数を指定してください。



8. [印刷開始] をタップする

リモート UI の場合

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する

2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ

3. [保存ジョブ] を選ぶ

保存ジョブ一覧が表示されます。

4. [保存ジョブ] ページでボックスを選ぶ



参考

- ボックスに暗証番号が設定されている場合は、暗証番号を入力してください。

一般ユーザーモード ログイン

メニュー < 保存ジョブ

プリンターの状態

ユーティリティ

本体設定

ジョブ管理

システム情報とLAN設定

パスワードを入力してください。

パスワード

OK

5. 保存ジョブを選び、[印刷] を選ぶ

管理者モード ログイン

メニュー < 保存ジョブ

プリンターの状態

ユーティリティ

本体設定

ジョブ管理

セキュリティ

システム情報とLAN設定

言語選択

マニュアル

ドキュメント名

job name 1

ユーザー名

job owner 1

用紙の種類

用紙サイズ

定型 A3

給紙方法

ロール紙1

部数

1

編集 印刷

6. [部数] に印刷部数を入力し、[はい] を選ぶ

管理者モード ログイン

メニュー < 印刷

プリンターの状態

ユーティリティ

本体設定

ジョブ管理

セキュリティ

システム情報とLAN設定

言語選択

マニュアル

印刷を実行しますか？

部数 1

はい いいえ

保存したジョブを削除する

プリンターのハードディスクに保存されているジョブ（保存ジョブ）は、削除できます。

この操作は操作パネルまたはリモート UI から行います。

- [操作パネルの場合](#)
- [リモート UI の場合](#)

操作パネルの場合

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [ジョブ管理] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [保存ジョブ] をタップする
[ボックス一覧] 画面が表示されます。

4. ボックスをタップする

参考

- 暗証番号が設定されている場合は暗証番号を入力してください。

5. [ジョブ一覧] をタップする
6. 削除したいジョブをタップする
7. [削除] をタップする
8. 表示された画面で [はい] をタップする

リモート UI の場合

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する
2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ
3. [保存ジョブ] を選ぶ
保存ジョブ一覧が表示されます。
4. [保存ジョブ] ページでボックスを選ぶ

管理者モード ログイン

メニュー < 保存ジョブ

プリンターの状態	
ユーティリティ	00 ドキュメント数: 7 共通ボックス
本体設定	01 ドキュメント数: 1 Box Name 1
ジョブ管理	02 ドキュメント数: 1 名称未設定
セキュリティ	03 ドキュメント数: 1 名称未設定
システム情報とLAN設定	04 ドキュメント数: 1 名称未設定
言語選択	05 ドキュメント数: 1 名称未設定
マニュアル	06 ドキュメント数: 1 名称未設定

参考

- ボックスに暗証番号が設定されている場合は、暗証番号を入力してください。

一般ユーザーモード ログイン

メニュー < 保存ジョブ

パスワードを入力してください。

パスワード

OK

5. 保存ジョブを選び、[編集] を選ぶ

管理者モード ログイン

メニュー < 保存ジョブ

プリンターの状態	ドキュメント名	job name 1
ユーティリティ		
本体設定	ユーザー名	job owner 1
ジョブ管理	用紙の種類	
セキュリティ	用紙サイズ	定型 A3
システム情報とLAN設定	給紙方法	ロール紙1
言語選択	部数	1

編集 印刷

6. 表示された画面で、[削除] を選ぶ

The screenshot shows the '保存ジョブ' (Save Job) screen in the printer's management interface. The top bar includes 'メニュー' (Menu) and '保存ジョブ' (Save Job). The left sidebar lists various settings: プリンターの状態 (Printer Status), ユーティリティ (Utility), 本体設定 (Main Settings), ジョブ管理 (Job Management), セキュリティ (Security), システム情報とLAN設定 (System Information and LAN Settings), 言語選択 (Language Selection), and マニュアル (Manual). The main area displays job details for 'job name 1'. Fields include 'ドキュメント名' (Document Name), 'ユーザー名' (User Name) 'job owner 1', '用紙の種類' (Paper Type), '用紙サイズ' (Paper Size) '定型 A3', '給紙方法' (Paper Feeding Method) 'ロール紙1', and '部数' (Number of Copies). At the bottom, there are two buttons: '削除' (Delete) and '移動' (Move). The '削除' button is highlighted with a red rectangle.

メニュー	保存ジョブ
プリンターの状態	ドキュメント名 job name 1
ユーティリティ	
本体設定	変更
ジョブ管理	ユーザー名 job owner 1
セキュリティ	用紙の種類
システム情報とLAN設定	用紙サイズ 定型 A3
言語選択	給紙方法 ロール紙1
マニュアル	部数

削除 移動

保存したジョブを移動する

プリンターのハードディスクに保存されているジョブ（保存ジョブ）を、現在保存されているボックスから、異なるボックスに移動できます。

ただし、個人ボックスの保存ジョブを共通ボックスへ移動することはできません。

この操作はリモート UI から行います。



重要

- 共通ボックスの保存ジョブは、自動的に削除される場合がありますので、削除したくない保存ジョブが共通ボックスに保存されている場合は、個人ボックスに移動してください。

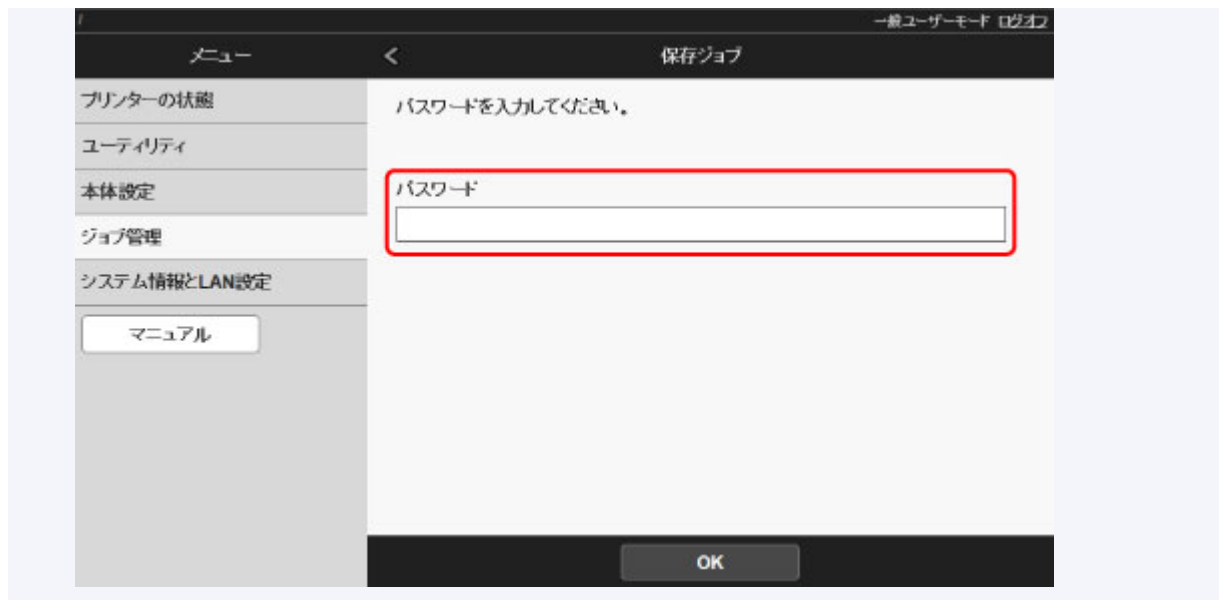
■ [ハードディスクの使い方](#)

- ウェブブラウザでプリンター情報を表示する
- ［メニュー］ から［ジョブ管理］ を選ぶ
- ［保存ジョブ］ を選ぶ
保存ジョブ一覧が表示されます。
- ［保存ジョブ］ ページでボックスを選ぶ



参考

- ボックスに暗証番号が設定されている場合は、暗証番号を入力してください。

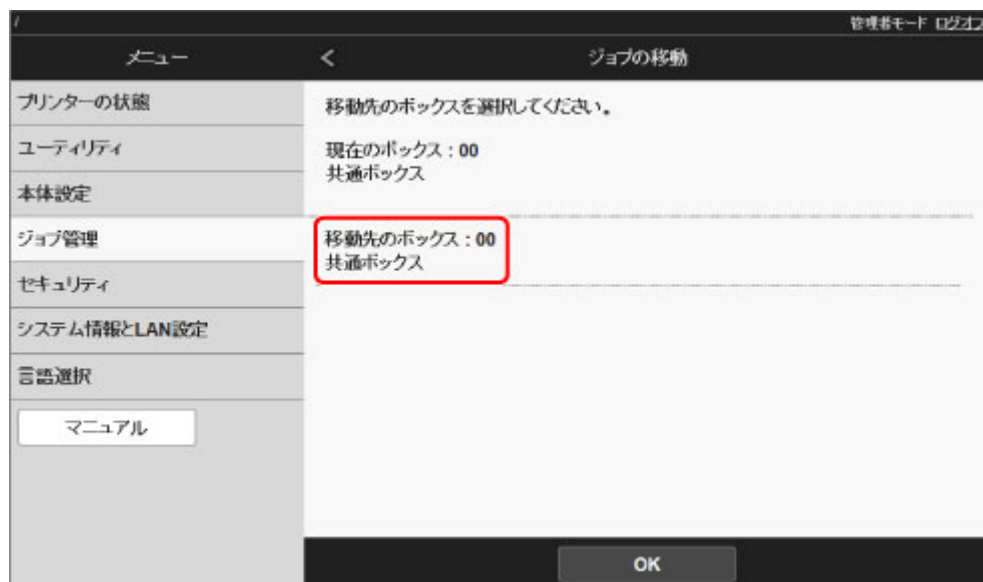


5. 保存ジョブを選び、[編集] を選ぶ



6. 表示された画面で、[移動] を選ぶ

7. [ジョブの移動] ページで、[移動先のボックス] を選ぶ



8. [移動先のボックス] の一覧から移動先の個人ボックス番号・名称を選び、表示された画面で [OK] を選ぶ

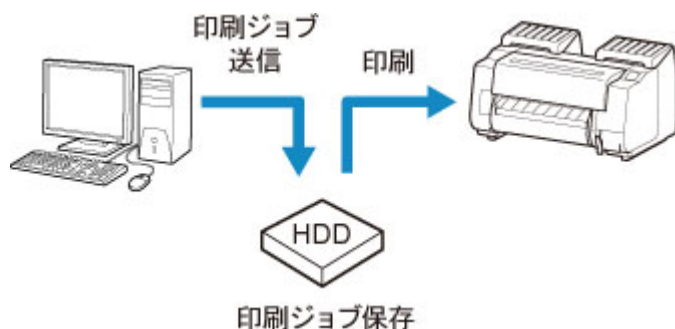


印刷ジョブのさまざまな操作

- ▶ プリンタードライバー以外から送信された印刷ジョブを保存する
- ▶ 印刷ジョブを共通ボックスに保存しない
- ▶ 個人ボックスに暗証番号を設定する
- ▶ 個人ボックスに名前を付ける
- ▶ 保存したジョブの一覧を表示する
- ▶ 保存したジョブの一覧を印刷する
- ▶ 保存したジョブの詳細を表示する
- ▶ 保存したジョブの名前を変更する
- ▶ プリンターのハードディスク関連の機能一覧
- ▶ ハードディスクの空き容量を確認する

プリンタードライバー以外から送信された印刷ジョブを保存する

同梱のプリンタードライバーやアプリケーション以外のソフトウェアやシステムなどから送信された印刷ジョブの保存について設定する場合は、操作パネルのメニューで、出力方法とデータ保存完了後に印刷する設定を行ってください。



参考

- ご使用のソフトウェアやシステムの、この機能への対応については、お使いのソフトウェアまたはシステムの製造元にお問い合わせください。

重要

- 操作パネルでの設定変更に管理者パスワードを使用する設定にしている場合は、設定を変更するときに管理者パスワードが必要です。

■ [出力方法を設定する](#)

■ [データを保存完了後に印刷する](#)

出力方法を設定する

印刷や印刷ジョブの保存について設定します。

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして [本体設定] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [ハードディスク設定] をタップする

4. 管理者パスワードを設定している場合は、管理者パスワードを入力する

5. [出力方法] をタップする

以下の方法から選びます。

【印刷】

印刷と同時に自動的に印刷ジョブをプリンターに保存します。(初期値)

【印刷(自動消去)】

印刷と同時に一時的に印刷ジョブを保存し、印刷後に印刷ジョブを消去します。

【ボックス保存】

印刷ジョブをプリンターに保存します。

データを保存完了後に印刷する

印刷を開始する前に、印刷ジョブをハードディスクに保存する場合は、[保存完了後に印刷] で [する] を選びます。

[保存完了後に印刷] を [する] に設定すると、[出力方法] で [ボックス保存] を選んだ場合でも、印刷が開始されます。

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして [本体設定] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [ハードディスク設定] をタップする

4. 管理者パスワードを設定している場合は、管理者パスワードを入力する

5. [保存完了後に印刷] をタップする

6. [する] をタップする

印刷ジョブを共通ボックスに保存しない

パソコンから送信した印刷ジョブは、プリンタードライバーの［出力方法］で［印刷］を選択した場合、共通ボックスに保存されます。

■ [ハードディスクの使い方](#)

操作パネルのメニューで［共通ボックス設定］が［印刷(自動消去)］に設定されていると、プリンタードライバーの［出力方法］で［印刷］を選択した印刷ジョブは、印刷後に共通ボックスから削除されます。

機密性の高い印刷データを印刷する場合などに、この機能を使用します。

▶▶▶ 重要

- 操作パネルでの設定変更に管理者パスワードを使用する設定にしている場合は、設定を変更するときに管理者パスワードが必要です。

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして [本体設定] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [ハードディスク設定] をタップする

4. 管理者パスワードを設定している場合は、管理者パスワードを入力する

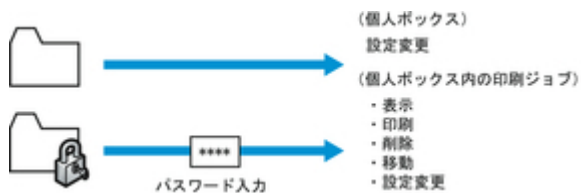
5. [共通ボックス設定] をタップする

6. [印刷(自動消去)] をタップする

個人ボックスに暗証番号を設定する

個人ボックスには、セキュリティのために、暗証番号を設定できます。暗証番号を設定すると、個人ボックスの設定変更、個人ボックスに保存されているジョブの表示、印刷、削除、移動、設定変更には暗証番号が必要になります。

この操作はリモート UI から行います。



参考

- 工場出荷時の状態では、個人ボックスに暗証番号は設定されていません。
- 共通ボックスには、暗証番号を設定できません。
- 暗証番号は 0001 から 9999 までの 4 桁の数字を入力してください。
- 暗証番号を設定しても、リモート UI の管理者モードでログオンするときは、設定した暗証番号を入力する必要はありません。

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する

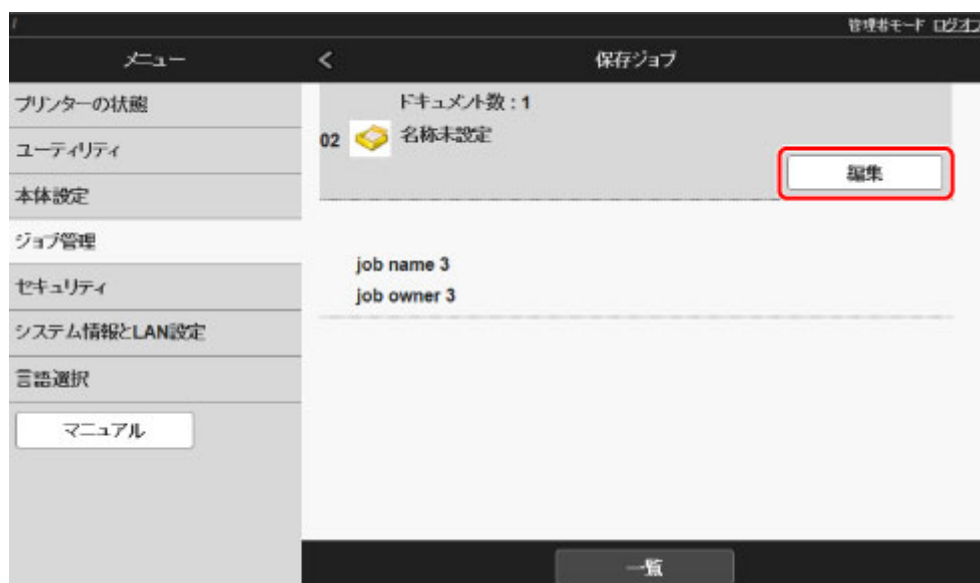
2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ

3. [保存ジョブ] を選ぶ

保存ジョブ一覧が表示されます。

4. [保存ジョブ] ページでボックスを選ぶ

5. [編集] を選ぶ



6. [ボックス編集] ダイアログボックスで暗証番号を設定する

管理者モード ログアウト

メニュー < ボックス編集

プリンターの状態

ユーティリティ

本体設定

ジョブ管理

セキュリティ

システム情報とLAN設定

言語選択

マニュアル

ボックス名

パスワード(文字数:4文字)

OK

7. 暗証番号を入力する（4桁固定、0001～9999）

8. [OK] を選ぶ

個人ボックスに名前を付ける

識別しやすくするために、個人ボックスに名前を付けることができます。

この操作はリモート UI から行います。

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する

2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ

3. [保存ジョブ] を選ぶ

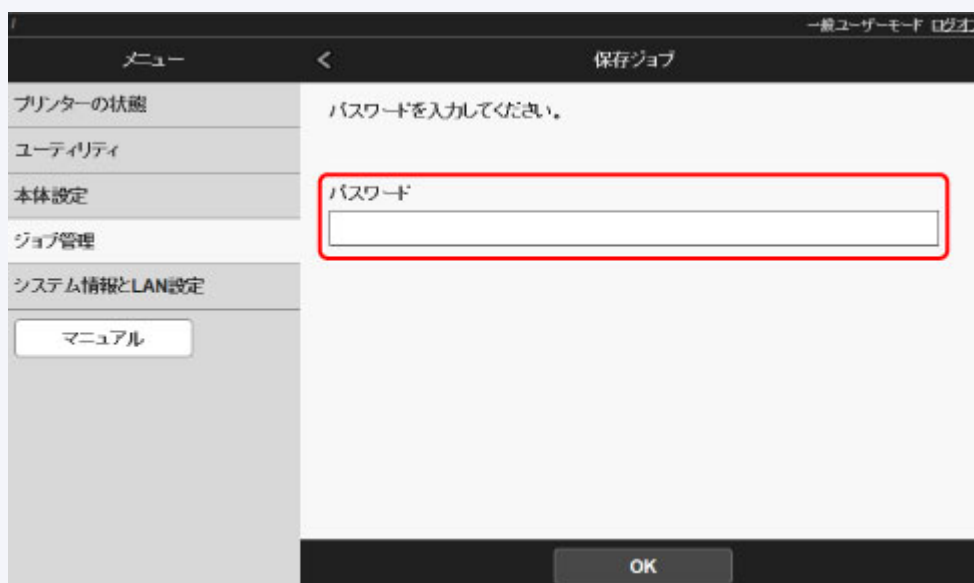
保存ジョブ一覧が表示されます。

4. [保存ジョブ] ページでボックスを選ぶ

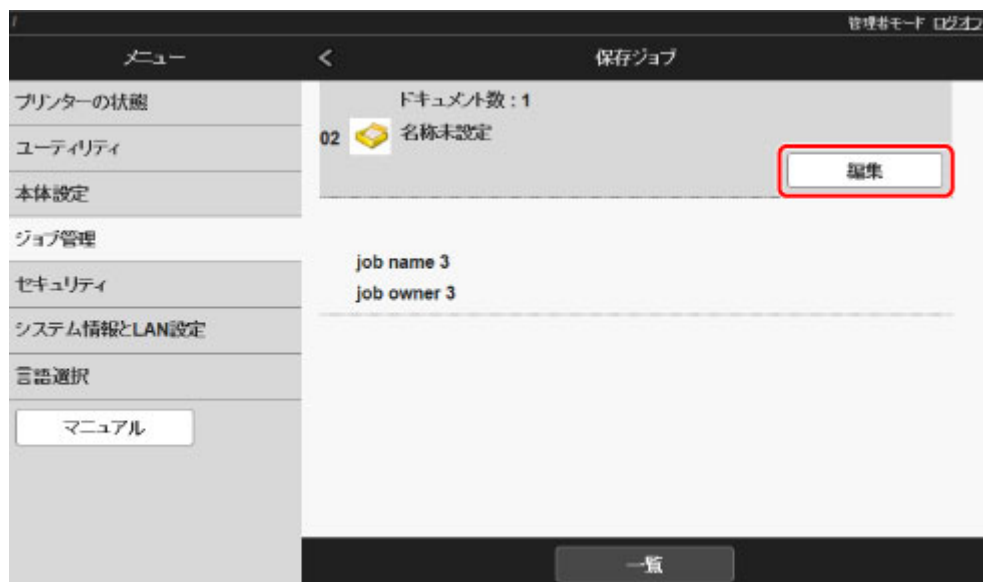


参考

- 個人ボックスに暗証番号が設定されている場合は、暗証番号を入力してください。



5. [編集] を選ぶ



6. [ボックス編集] ダイアログボックスで、[ボックス名] に名前を入力し、[OK] を選ぶ



保存したジョブの一覧を表示する

プリンターのハードディスクに保存されているジョブ（保存ジョブ）の一覧を、ボックスごとに表示できます。

この操作は操作パネルまたはリモート UI から行います。

■ [操作パネルの場合](#)

■ [リモート UI の場合](#)

操作パネルの場合

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [ジョブ管理] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [保存ジョブ] をタップする

[ボックス一覧] 画面が表示されます。

4. ボックスをタップする

▶▶▶ 参考

- 暗証番号が設定されている場合は暗証番号を入力してください。

5. [ジョブ一覧] をタップする

保存ジョブの一覧がボックスごとに表示されます。

リモート UI の場合

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する

2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ

3. [保存ジョブ] を選ぶ

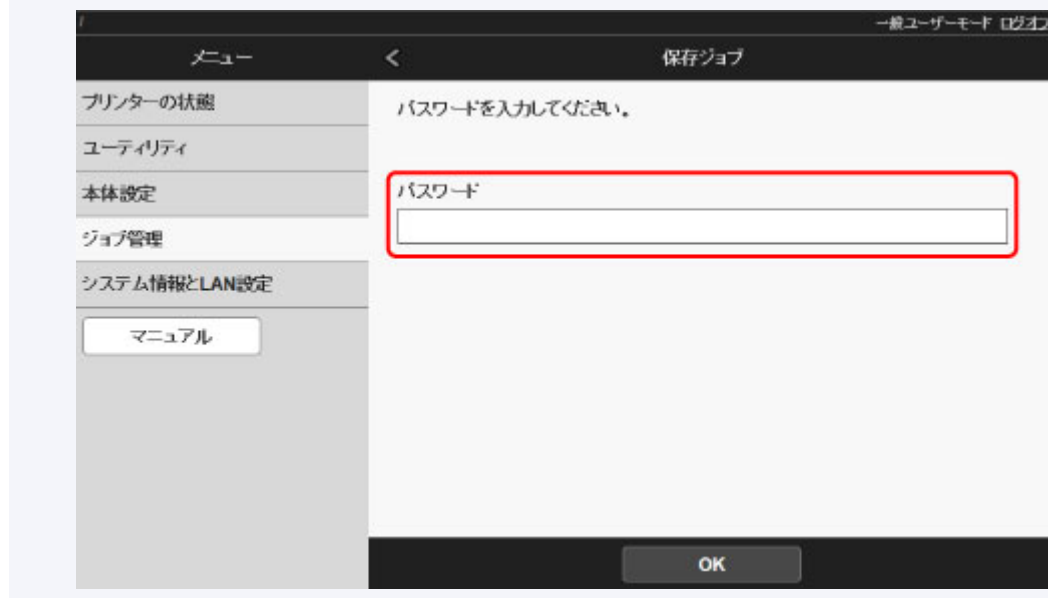
保存ジョブ一覧が表示されます。

4. [保存ジョブ] ページでボックスを選ぶ



参考

- ボックスに暗証番号が設定されている場合は、暗証番号を入力してください。



ボックス内の保存ジョブの一覧が表示されます。

保存したジョブの一覧を印刷する

プリンターのハードディスクに保存されているジョブ（保存ジョブ）の一覧を、ボックスごとに印刷できます。

この操作は操作パネルから行います。

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [ジョブ管理] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [保存ジョブ] をタップする

[ボックス一覧] 画面が表示されます。

4. ボックスをタップする

▶▶▶ 参考

- 暗証番号が設定されている場合は暗証番号を入力してください。

5. [ジョブ一覧] をタップする

6. [ジョブ一覧印刷] をタップする

保存ジョブの一覧がボックスごとに印刷されます。

保存したジョブの詳細を表示する

プリンターのハードディスクに保存されているジョブ（保存ジョブ）の詳細を表示できます。

この操作は操作パネルまたはリモート UI から行います。

- [操作パネルの場合](#)
- [リモート UI の場合](#)

操作パネルの場合

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [ジョブ管理] を表示し、タップする

■ メニューを操作する

3. [保存ジョブ] をタップする

[ボックス一覧] 画面が表示されます。

4. ボックスをタップする

参考

- 暗証番号が設定されている場合は暗証番号を入力してください。

5. [ジョブ一覧] をタップする

保存ジョブの一覧がボックスごとに表示されます。

6. ジョブをタップする

ジョブの詳細が表示されます。

リモート UI の場合

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する

2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ

3. [保存ジョブ] を選ぶ

保存ジョブ一覧が表示されます。

4. [保存ジョブ] ページでボックスを選ぶ

管理者モード ログイン

メニュー < 保存ジョブ

プリンターの状態	
ユーティリティ	00 ドキュメント数: 7 共通ボックス
本体設定	01 ドキュメント数: 1 Box Name 1
ジョブ管理	02 ドキュメント数: 1 名称未設定
セキュリティ	03 ドキュメント数: 1 名称未設定
システム情報とLAN設定	04 ドキュメント数: 1 名称未設定
言語選択	05 ドキュメント数: 1 名称未設定
マニュアル	06 ドキュメント数: 1 名称未設定

参考

- ボックスに暗証番号が設定されている場合は、暗証番号を入力してください。

一般ユーザーモード ログイン

メニュー < 保存ジョブ

パスワードを入力してください。

パスワード

OK

5. ジョブを選ぶ

管理者モード ログイン

メニュー < 保存ジョブ

プリンターの状態	ドキュメント名	job name 1
ユーティリティ		
本体設定	ユーザー名	job owner 1
ジョブ管理	用紙の種類	
セキュリティ	用紙サイズ	定型 A3
システム情報とLAN設定	給紙方法	ロール紙1
言語選択	部数	1

編集 印刷

保存文書の詳細が表示されます。

保存したジョブの名前を変更する

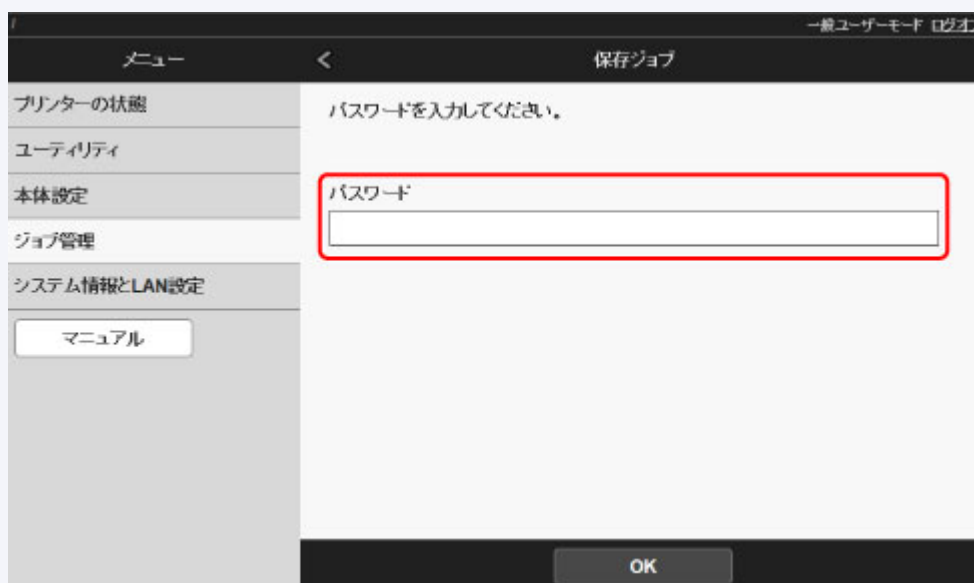
プリンターのハードディスクに保存されているジョブ（保存ジョブ）の名前を変更できます。
この操作はリモート UI から行います。

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する
2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ
3. [保存ジョブ] を選ぶ
保存ジョブ一覧が表示されます。
4. [保存ジョブ] ページでボックスを選ぶ



参考

- ボックスに暗証番号が設定されている場合は、暗証番号を入力してください。



5. ジョブを選び、[編集] を選ぶ

管理者モード ログアウト

メニュー < 保存ジョブ

プリンターの状態	ドキュメント名	job name 1
ユーティリティ		
本体設定	ユーザー名	job owner 1
ジョブ管理	用紙の種類	
セキュリティ	用紙サイズ	定型 A3
システム情報とLAN設定	給紙方法	ロール紙1
言語選択	部数	1

マニュアル

編集 印刷

6. [変更] を選ぶ

管理者モード ログアウト

メニュー < 保存ジョブ

プリンターの状態	ドキュメント名	job name 1
ユーティリティ		
本体設定		変更
ジョブ管理	ユーザー名	job owner 1
セキュリティ	用紙の種類	
システム情報とLAN設定	用紙サイズ	定型 A3
言語選択	給紙方法	ロール紙1
マニュアル	部数	

削除 移動

7. 名前を入力し、[OK] を選ぶ

管理者モード ログアウト

メニュー < 変更

プリンターの状態	ドキュメント名	
ユーティリティ		
本体設定		
ジョブ管理		
セキュリティ		
システム情報とLAN設定		
言語選択		
マニュアル		

OK

プリンターのハードディスク関連の機能一覧

プリンターのハードディスク関連の操作は、下記から行うことができます。

- プリンタードライバー
- リモート UI
- 操作パネル

プリンターのハードディスク関連の機能の一覧を、以下に示します。

機能		プリンター ドライバー	リモート UI	操作パネ ル
印刷ジョブの保存	ボックス保存	○	×	×
	印刷ジョブを共通ボックスに保存しない	×	×	○
	プリンタードライバー以外から送信された印刷ジョブの保存	×	×	○
保存したジョブの操作	保存したジョブの印刷	×	○	○
	保存したジョブの削除	×	○	○
ジョブキューの管理	ジョブキューの表示	×	○	○
	削除	×	○	○
	追い越し	×	○	○
	保留ジョブの操作	×	○	○
ボックスの管理	保存したジョブの移動	×	○	×
	保存したジョブの設定変更	×	○	×
	ボックスの設定変更	×	○	×
	保存したジョブの一覧印刷	×	×	○
	保存したジョブの一覧表示	×	○	○
その他の操作	ハードディスク空き容量の表示	×	○	○
	ハードディスクの初期化	×	×	○
	印刷時間の表示	×	○	○
エラーメッセージの表示		×	○	○

ハードディスクの空き容量を確認する

プリンターのハードディスクの空き容量を確認できます。

この操作は操作パネルまたはリモート UI から行います。

- [操作パネルの場合](#)
- [リモート UI の場合](#)

操作パネルの場合

1. [本製品の電源が入っていることを確認する](#)

2. ホーム画面をフリックして  [プリンター情報] を表示し、タップする
 - メニューを操作する

3. [ハードディスク情報] をタップする

ハードディスクの空き容量が表示されます。

リモート UI の場合

1. ウェブブラウザでプリンター情報を表示する
2. [メニュー] から [ジョブ管理] を選ぶ
3. [ハードディスク情報] を選ぶ

右上にハードディスクの空き容量の情報が表示されます。

